

北海道グローバル戦略

～世界をより身近に、世界を舞台に活躍～

資料編

平成30年4月

北 海 道

目 次

| | |
|--------------------|--------------|
| ◆国際関連施策一覧 | ・ ・ ・ ・ ・ 1 |
| 1 平成30年度国際関連施策について | …… 1 |
| 2 平成30年度国際関連施策の概要 | …… 2 |
| 3 平成30年度国際関連施策一覧 | …… 8 |
| ◆国際関連計画・方針一覧 | ・ ・ ・ ・ ・ 17 |
| ◆国際化に係るデータ | ・ ・ ・ ・ ・ 19 |
| 1 海外渡航者の状況 | …… 19 |
| 2 在住外国人の状況 | …… 21 |
| 3 道内外国人留学生の状況 | …… 24 |
| 4 教育における国際化・交流の状況 | …… 25 |
| 5 在住外国人支援の状況 | …… 26 |
| 6 道内自治体の姉妹友好交流の状況 | …… 27 |
| 7 国際経済の状況 | …… 37 |
| 8 国際定期航空路線の状況 | …… 42 |
| 9 国際定期航路の状況 | …… 46 |
| 10 国際会議開催の状況 | …… 49 |
| 11 国際協力の状況 | …… 50 |
| 12 本道の国際機関・団体・拠点 | …… 51 |

北海道グローバル戦略
「世界をより身近に、世界を舞台に活躍」

3つの視点
で施策展開

視点①：世界に売り込む

視点②：世界とつながる

視点③：世界と向き合う

平成30年度重点政策
「世界を見据えた
果敢な挑戦」

世界に売り込む

北海道ブランド
の確立と戦略的
活用

グローバル・
ネットワーク
の強化

【Kick-off事業】
飯倉公館活
用対外発信
事業

日時：H30.3.23
場所：飯倉公館
構成：セミナー・
レセプション
対象：各国大使、
外国企業、
海外プレス
概要：外務省の
迎賓施設を
活用し、本道
の魅力のプロ
モーション
を展開

- ◆ インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進
 - ▶ 北海道観光欧米市場誘客促進事業費【経済部】
 - ▶ ムスリムフレンドリー推進事業費【経済部】
 - ▶ 北海道外国人観光客再訪促進事業費【経済部】
 - ▶ 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費【環境生活部・経済部】
 - ▶ 北海道MICE誘致促進事業費【経済部】

- ◆ 食の輸出拡大戦略の推進
 - ▶ 道産農畜産物輸出拡大加速化事業費【農政部】
 - ▶ 道産水産物販拡大推進事業費【水産林務部】
 - ▶ 新規市場食需要開拓推進事業費【経済部】

- ◆ 海外との地域間交流等の拡大
 - ▶ HOKKAIDOブランド海外展開促進事業費【経済部】
 - ▶ 投資先導型グローバルビジネス推進事業費【経済部】
 - ▶ 北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費【総合政策部】

- ▶ 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費【総合政策部】
- ▶ 国際化戦略推進事業費【総合政策部】
- ▶ 日中経済協力会議開催費負担金【経済部】
- ▶ 経済国際化推進費（職員派遣）【経済部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【経済部】

世界とつながる

多文化共生社会の
形成

人材・技術を活用した
交流・協力の促進

国際交通網の拡大・物
流機能の強化

- ▶ 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費【総合政策部】
- ▶ 姉妹友好提携地域等訪問周年事業費【総合政策部】（再掲）
- ▶ 北海道国際交流・協力総合センター補助金【総合政策部】

- ▶ サイエンスフェスティバル開催経費負担金【総合政策部】
- ▶ 北海道未来人材応援事業費【総合政策部】
- ▶ 北海道ふるさと・みらい創生推進事業費【教育庁】
- ▶ ベトナムとの経済人材交流事業費【経済部】
- ▶ 実践的インバウンドおもてなし人材育成事業費【経済部】

- ▶ 国際航空路線維持総合対策事業費【総合政策部】
- ▶ 国際航空ネットワーク形成推進事業費【総合政策部】
- ▶ 新千歳空港国際拠点空港化推進費【総合政策部】
- ▶ クルーズ船誘致連携事業費【総合政策部】
- ▶ 道産食品輸出拡大に向けた小口貨物混載輸送事業費【総合政策部】

世界と向き合う

世界を視野に入れた
力強い地域経済の確
立

海外展開・交流におけ
るリスクマネジメント

- ▶ 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費【農政部】
- ▶ 道産木材製品プロモーション事業費【水産林務部】

- ▶ 「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費【総務部】
- ▶ 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【経済部】（再掲）

平成30年度国際関連施策の概要

世界に売り込む

北海道ブランドの確立と戦略的活用

■ 施策の展開方向

インバウンドの加速化、食の輸出拡大、海外との地域間交流等の拡大などを通じて、北海道ブランドの浸透・確立と海外の成長力の取り込みを進めます。

【Kick-off事業】飯倉公館活用対外発信事業

■ 事業の意義

北海道150年の節目の年に、北海道グローバル戦略にもとづく施策推進、そして平成30年度重点政策である「世界を見据えた果敢な挑戦」への第一歩-Kick-off-として、各国大使、外国企業・商工団体、海外プレスを招き、自然・食・文化など本道の魅力を丸ごとプレゼンテーションする事業をH30.3末に実施しました。

■ 事業の概要

| 事業名 | 概要 |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 飯倉公館活用対外発信事業 【総合政策部】 | 北海道命名150年の節目の年に、150年の歴史が紡いだ「食」、「自然」、「暮らし・文化」など、本道ならではの魅力を多くの海外の方にも知っていただくよう、外務省と北海道との共催により、外務省の迎賓施設である飯倉公館において、各国大使、外国企業・プレス、海外エアライン等に対し、北海道の魅力を発信するセミナー・レセプションによるトータルプロモーションを実施。 |

インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進

■ 施策の展開方向

外国人観光客500万人(平成32年)の実現に向け、各種ツーリズムや歴史的文化的資源を活用した観光振興の取組を進めるとともに、旅行スタイルに応じたツアー造成・ブランド化やムスリム市場からの誘客促進等の取組を進めます。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額(千円) |
|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 北海道観光欧米市場誘客促進事業費 【経済部】 | 欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。 | 70,942 |
| ムスリムフレンドリー推進事業費 【経済部】 | ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。 | 7,092 |
| 北海道外国人観光客再訪促進事業費 【経済部】 | 来道中の外国人観光客に対し、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーアプリなどを活用して発信することで、北海道観光のファン(北海道LOVERS)を増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。 | 36,353 |
| 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費 【環境生活部・経済部】 | 民族共生象徴空間の開設に向け、道内外の機運醸成や誘客促進を図るため、国内プロモーションや道内の地域連携体制の検討、海外での道産品PRと連携したアイヌ文化の発信強化などを行う。 | 430,580 |
| 北海道MICE誘致促進事業費 【経済部】 | 本道へのコンベンション等の誘致を促進するため、地域の意識醸成や受入体制整備を図るとともに、道内の候補地視察等にコンベンション主催者等を招へいする。 | 20,941 |

食の輸出拡大戦略の推進

■ 施策の展開方向

道産食品のさらなる輸出拡大に向け、北海道ブランドが着実に浸透してきたアジア地域を中心に一層販売促進等の取組を進めるとともに、EU諸国など新たな市場への輸出拡大を図ります。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 道産農畜産物輸出拡大加速化事業費 【農政部】 | 農畜産物の輸出拡大を図るため、有望な輸出先国やターゲットの絞り込み、一次加工品など付加価値が高い食材の販路拡大の取組を強化するとともに、道内の輸出に取り組む事業者の裾野拡大を図る。 | 38,301 |
| 新規市場食需要開拓推進事業費 【経済部】 | 市場規模が大きいイスラム圏市場の開拓や、需要の拡大が期待できる機能性食品・スイーツの輸出拡大を図るため、テスト輸出や商談会の開催による販路拡大を進める。 | 50,660 |

海外との地域間交流等の拡大

■ 施策の展開方向

世界をより身近にし、世界を舞台に活躍できる環境づくりに向け、姉妹友好提携地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングや日中経済協力会議を開催するほか、ロシア欧露部における北海道PRやサハリン州等との青少年交流、道内企業の海外展開を支援するネットワークづくりなど、海外との交流拡大の取組を進めます。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| HOKKAIDOブランド海外展開促進事業費 【経済部】 | ASEAN等を対象としたブランドストーリーの検討や商談会の実施、各種メディアを活用した情報発信を行い、新たなHOKKAIDOブランドの発掘・発信の取組を推進する。 | 17,000 |
| 投資先導型グローバルビジネス推進事業費 【経済部】 | 観光関連産業を中心とした海外からの投資を促進するため、北海道ブランドと一体的に本道の優位性や潜在力等を世界に発信する。 | 39,454 |
| 北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業費 【総合政策部】 | 日露の幅広い関係強化とさらなる経済交流の拡大を図るため、国と連携した欧露部での経済フォーラム等への参加やサハリン州との青少年交流、中国・黒竜江省を含めた3地域交流の拡大等の取組を進める。 | 70,000 |

グローバル・ネットワークの強化

■ 施策の展開方向

友好地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催するほか、各地域との相互交流、記念行事などを通じて、これまで蓄積されてきた道内外のネットワークのさらなる強化・拡充を図ります。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費 【総合政策部】 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 |
| 国際化戦略推進事業費 【総合政策部】 | 北海道グローバル戦略に基づき、海外地方政府の要人とのネットワーク構築や北海道プロモーションを通じて、国際交流の基盤づくりを行う。 | 4,295 |
| 日中経済協力会議開催費負担金 【経済部】 | 道内企業の中国市場への参入促進や輸出拡大に向け、ビジネスチャンスの創出や海外展開の機運醸成を図るため、日中の政府機関、経済団体、企業などが集うハイレベル会合を誘致する。 | 8,847 |
| 経済国際化推進費（職員派遣） 【経済部】 | 日本貿易振興機構（JETRO）海外事務所（香港）に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。 | 4,090 |
| 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金 【経済部】 | 日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センターが実施する道内企業向けの販路拡大の取組に要する経費の一部を負担する。 | 30,537 |

多文化共生社会の形成

■ 施策の展開方向

各地域の方々が交流する機会の創出や相互交流、記念行事などを通じて相互理解を促進するほか、外国の方にも暮らしやすい地域づくりを進めることで、多文化共生意識の醸成を図ります。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費(再掲) 【総合政策部】 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 |
| 姉妹友好提携地域等訪問周年事業費 【総合政策部】 | 道内の国際化と地域の活力向上を図るため、歴史的に関連が強い海外の地域や姉妹友好提携地域等との節目となる周年において、相互交流や記念行事等を実施する。 | 12,383 |
| 北海道国際交流・協力総合センター補助金 【総合政策部】 | 各国との国際交流や国際協力を通じた国際化の推進を図り、豊かで活力ある地域社会の実現を目的として設立された北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)の事業に対して補助する。 | 86,000 |

人材・技術を活用した交流・協力の促進

■ 施策の展開方向

講演会などの機会を通じて世界に挑戦する意識の醸成を図るほか、各界で世界に挑戦する人材への支援、研修の実施、海外との交流などを通じて、世界を舞台に活躍できる多様な人材づくりを進めます。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| サイエンスフェスティバル開催経費負担金 【総合政策部】 | 若者をはじめ道民のチャレンジャー精神を呼び起こし、世界を舞台に活躍する人材を育成・輩出するため、マサチューセッツ工科大学(MIT)教授を招へいし、聴衆参加型の講演会を実施する。 | 26,905 |
| 北海道未来人材応援事業費 【総合政策部】 | 本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。 | 27,452 |
| 北海道ふるさと・みらい創生推進事業費 【教育庁】 | 若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。 | 30,882 |
| ベトナムとの経済人材交流事業費 【経済部】 | 道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。 | 2,510 |
| 実践的インバウンドおもてなし人材育成事業費 【経済部】 | 外国人観光客受入れのための基礎研修や、小売店、観光案内所、交通機関、宿泊施設の従業員及び通訳案内士等の技能向上に向けた短期・長期の実践的な研修を実施する。 | 30,876 |

国際交流網の拡大・物流機能の強化

■ 施策の展開方向

世界との交流拡大に向けて、新規就航路線の整備や空港受入体制整備など国際航空路線の維持・拡大を図るほか、国際物流網の充実強化に向けた検討を進めます。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 国際航空路線維持拡大 総合対策事業費 【総合政策部】 | 新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向け、新規就航への支援や空港受入体制の整備、長距離路線の可能性調査、アウトバウンドの促進等の取組を実施する。 | 45,803 |
| 国際航空ネットワーク形成推進 事業費 【総合政策部】 | 国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。 | 4,979 |
| 新千歳空港国際拠点空港化 推進費 【総合政策部】 | 新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。 | 1,254,183 |
| クルーズ船誘致連携事業費 【総合政策部】 | 海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。 | 9,000 |
| 道産食品輸出拡大に向けた 小口貨物混載輸送事業費 【総合政策部】 | 効率的な輸送体制づくりに向け、小口貨物の混載輸送を実践する地域商社等の連携企業の拡大を図る。 | 3,498 |

世界を視野に入れた力強い地域経済の確立

■ 施策の展開方向

本道の基幹産業である一次産業の新たな国際環境下における持続的な発展に向け、農畜産物の生産基盤や水産基盤の強化、道産木材の販路拡大などに取り組むほか、本道の強みを活かした新しい成長産業の創出を図ります。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 【農政部】 | 日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。 | 13,780 |
| 道産木材製品プロモーション事業費 【水産林務部】 | 道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。 | 11,395 |

海外展開・交流におけるリスクマネジメント

■ 施策の展開方向

複雑多様化するグローバル・リスクについて各種ネットワークを通じた多角的なリスク情報の収集を進めるほか、ネットワークを活用したリスク情報の発信、訓練、セミナー等を通じたリスクに対する意識の醸成を図ります。

■ 平成30年度に実施する主な事業等

| 事業名 | 概要 | 予算額（千円） |
|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------|
| 「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費 【総務部】 | 国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。 | 4,799 |
| 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金(再掲) 【経済部】 | 日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センターが実施する道内企業向けの販路拡大の取組に要する経費の一部を負担する。 | 30,537 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------|--------------------|--------------|------------------|
| 視点①：世界に売り込む | | | | | | |
| 【北海道ブランドの確立と戦略的活用】 | | | | | | |
| ◆インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進 | | | | | | |
| 自転車安全利活用等推進事業費 | 自転車の活用と安全利用を推進するため、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興を図るとともに、安全利用を広く周知するためのフォーラムの開催等に取り組む。 | 10,000 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 住宅宿泊事業法関連事業費 | 民泊を活用した誘客拡大と民泊による近隣住民とのトラブルの解消を目的に公布された「住宅宿泊事業法」を適正に執行するため、総合窓口を設置するなど必要な執行体制を整備する。 | 26,624 | 経済部 保健福祉部 | 観光局 食品衛生課 | 民泊G 生活衛生G | 26-578 25-907 |
| 観光列車旅行者動向調査事業費 | 外国人観光客を中心とした実証運行を実施し、インバウンド対応を検証するとともに、旅行会社やメディア等を招へいたファミトリップを実施し、鉄道観光資源の磨き上げを行う。 | 15,100 | 総合政策部 | 交通企画課 | 鉄道交通G | 23-777 |
| 国際会議等の誘致推進・開催支援 | 国際会議等の開催情報収集、関係省庁等への要請活動、国際会議等開催支援 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 都市と自然とが共存する石狩観光スタイルのグローバル展開(石狩振興局) | 台湾を中心とするアジア諸国に向けたSNS情報の発信や観光プロモーションを展開し、国内外からの交流人口の拡大を促進。 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト(後志総合振興局・胆振総合振興局・石狩振興局) | 道央・道南地域連携による国内外観光客の誘致のための受入体制の整備や広域観光の推進 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局) | 新幹線開業に伴う外国人観光客の受入環境の整備やスポーツ合宿受入体制の構築・誘致活動の実施 「北の縄文」の認知度向上、世界遺産登録に向けた機運醸成や観光資源としての活用推進 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| クルーズ客船誘致連携事業 | 海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。 | 9,000 | 総合政策部 | 交通企画課 | 交通連携G | 23-782 |
| 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費 | 民族共生象徴空間の開設に向け、道内外の機運醸成や誘客促進を図るため、国内プロモーションや道内の地域連携体制の検討、海外での道産品PRと連携したアイヌ文化の発信強化など行う。 | 430,580 | 環境生活部 経済部 | アイヌ政策推進局 アイヌ政策課 | アイヌ政策推進G | 24-134 |
| ムスリムフレンドリー推進事業 | ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。 | 7,092 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-569 |
| 日本版DMO形成促進事業 | 地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。 | 12,092 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-569 |
| DMOの活動推進に向けたマーケティング事業 | (公社)北海道観光振興機構のウェブサイトのアクセス分析や、オンライン予約サイト運営企業との連携により海外の市場動向等を把握し、マーケティング力の強化を図る。 | 51,179 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-567 |
| きた北海道広域観光周遊ルート地域観光創出事業 | 広域観光周遊ルートとして認定された「日本のてっぺん。きた北海道ルート。」の観光資源を磨き上げ、新たな観光商品開発を行うとともに、主要交通機関からの乗継交通の実証実験に取り組み、魅力ある観光地を創出する。 | 51,641 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-569 |
| バリアフリー観光推進事業 | モニターツアーやアドバイザーの派遣、サポーターの育成研修を実施し、高齢者や障がいのある方などが道内を快適に安心して旅行できるバリアフリー観光を推進する。 | 6,849 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-561 |
| 観光産業人材確保支援事業費 | 急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。 | 14,468 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-568 |
| ひがし北海道観光地周遊促進事業費 | 道内の地域間格差解消のため、ひがし北海道広域観光周遊ルートにおける観光ツアーバス実証運行等を実施する。 | 92,149 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-567 |
| 北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業 | 2020年東京オリンピック・パラリンピックなど、今後の大型スポーツイベントの開催にあわせ、本道に優位性のあるスポーツを核としたツーリズムの振興を図る。 | 43,793 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-576 |
| 実践的インバウンドおもてなし人材育成事業 | 外国人観光客の受入を円滑に進めるため、各観光関係事業者の従業員等を対象とした外国人観光客の受入のための基礎研修及び通訳案内士等の技能向上のための実践的な短期・長期の研修を実施する。 | 30,876 | 経済部 | 観光局 | 国際観光G | 26-575 |
| インバウンド対応観光ルート創出事業 | 外国人観光客の満足度を高める国際観光ルートを形成し地域への誘客を図るため、複数の地域が連携して取り組む観光地づくりを支援する。 | 61,750 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-567 |
| 広域観光周遊ルートビジネスモデル形成事業 | 道北・道東圏の広域観光周遊ルート形成計画「アジアの宝 悠久の自然美への道 ひがし北・海・道」と連動した新しい滞在モデルプランやFIT向けの情報発信を行う。 | 27,259 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-567 |
| インバウンド受入体制整備事業 | 外国人観光客の円滑な受入を促進するため、道内各地域で中心となって活動している観光人材を対象に、プロモーションや受入を総括的にプロデュースできるノウハウの習得を支援する。 | 11,528 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-568 |
| 北海道外国人観光客再訪促進事業 | 来道中の外国人観光客に対して、閑散期や道央圏以外の観光情報をSNS、フリーペーパーなどを活用し発信することで、北海道観光のファンを増加させ、来道時期の平準化や広域分散化を促進する。 | 36,353 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-575 |
| 北海道観光欧米市場誘客促進事業 | 欧米市場からの誘客拡大を図るため、アドベンチャートラベルなど、旅行スタイルに応じたツアーの造成やブランド化を図るほか、WebやSNS等を活用した道内観光情報の発信を行う。 | 70,942 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-576 |
| 北海道観光成熟市場誘客促進事業 | 台湾、韓国などの成熟市場に対して、特定目的旅行の推進など、各種プロモーションを展開する。 | 72,753 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-575 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|--------|----------|--------|
| 北海道観光成長市場開拓促進事業 | 成長が期待される中国や東南アジア諸国等を新たな市場の柱に育てていくため、対象市場の熟度・特長に応じたプロモーションを展開する。 | 75,987 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-573 |
| 北海道MICE誘致促進事業 | 道内のコンベンション主催者等に対するプロモーションや地域セミナーの開催など、受入環境充実等の取組を実施する。 | 20,941 | 経済部 | 観光局 | MICE推進G | 26-573 |
| コンベンション誘致促進事業 | 道内でのコンベンション開催への支援や主催者等への積極的なプロモーション活動を実施する。 | 10,578 | 経済部 | 観光局 | MICE推進G | 26-573 |
| 国際観光新商品開発・販売促進事業 | 道内旅行会社の能力を最大限に引き出し、道内の新たな観光資源の発掘、磨き上げから商品造成・販売等の活動を支援する。 | 22,036 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-567 |
| ◆食の輸出拡大戦略の推進 | | | | | | |
| 新規市場食需要開拓推進事業 | 市場規模が大きいイスラム圏市場の開拓や、需要の拡大が期待できる機能性食品・スイーツの輸出拡大を図るため、テスト輸出や商談会の開催による販路拡大を進める。 | 50,660 | 経済部 | 食関連産業室 | 輸出戦略G | 26-829 |
| 道産スイーツ海外ブランド強化事業 | 道内スイーツ製造企業や流通関連企業等を対象とする海外展開勉強会を開催するとともに、アジアや中東からバイヤーを招聘し商談会等を行う。 | 11,003 | 経済部 | 食関連産業室 | 輸出戦略G | 26-829 |
| 道産食品販路拡大推進事業 | 輸出事務に精通し、商談支援等が可能なアドバイザーを海外と道内に配置するなど、輸出に取り組む道内食関連企業を支援する。 | 39,311 | 経済部 | 食関連産業室 | 輸出戦略G | 26-829 |
| 海外アンテナショップ活用による道産食品販路拡大事業 | 海外アンテナショップの活用によるテスト販売の充実とともに、現地PRイベントの実施により、道産食品の輸出拡大を支援する。 | 29,649 | 経済部 | 食関連産業室 | マーケティングG | 26-253 |
| 北海道食産業総合振興機構負担金 | 経済界、関係市とともに、北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)に係る事業の円滑な推進のため、北海道食産業総合振興(フード特区機構)の運営維持やマネジメント活動に必要な費用に対し、負担金を拠出する。 | 17,000 | 経済部 | 食関連産業室 | 研究集積G | 26-264 |
| 貿易物産振興事業費補助金 | 道産品の販路拡大に係る各施策を効果・効率的に展開するため、(一社)北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助する。 | 15,027 | 経済部 | 食関連産業室 | マーケティングG | 26-253 |
| 道産農水産物ブランド輸出促進事業費 | 関係者で構成する協議会組織と連携しながら、「北海道ブランド」を最大限に生かした農畜産物と水産物の総合的なPRIにより、海外における道産農畜産物の販路を拡大する。 | 6,980 | 農政部 | 食品政策課 | 6次産業化推進G | 27-675 |
| 道産農畜産物輸出拡大加速化事業費 | 農畜産物の輸出拡大を図るため、有望な輸出国やターゲットの絞り込み、一次加工品など付加価値が高い食材の販路拡大の取組を強化するとともに、道内の輸出に取り組む事業者の裾野拡大を図る。 | 38,301 | 農政部 | 食品政策課 | 6次産業化推進G | 27-675 |
| 道産水産物販路拡大推進事業費 | 水産物・水産加工品の輸出拡大を図るため、アジアにおける販売促進・販路拡大等の取組を進めるほか、新たな輸出国としてEU諸国を対象に加え、市場調査などを実施する。 | 16,842 | 水産林務部 | 水産経営課 | 食品振興G | 28-231 |
| ◆海外との地域間交流等の拡大 | | | | | | |
| クールHOKKAIDOネットワーク | 北海道の魅力や強みを丸ごと世界に発信し「北海道」のブランド力を高め、輸出や誘客、路線誘致などにつなげる「クールHOKKAIDO」の取組を推進 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| ほっかいどうスマイルアンバサダー | 海外において北海道情報の発信に協力いただける方(人、キャラクター)を、スマイルアンバサダーとして任命 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| ほっかいどうスマイルステーション | 北海道内に拠点を有する企業等で、海外での北海道ブランドの情報発信に協力いただける企業(海外店舗)を、ほっかいどうスマイルステーションとして登録 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 北海道・ロシア連邦地域間協力キックオフ事業 | 経済ミッションの相互派遣を通じた欧露部等との新たな交流の展開、サハリン州・ロシア極東大陸部とのさらなる交流の拡大、友好提携している黒竜江省を交えたサハリン州との3地域交流などロシアとの関係強化を行う。 | 70,000 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(交流協力推進事業) | 「北海道とサハリン州との友好・経済協力に関する提携」「北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラム」に基づき行われる事業を推進 | 4,658 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(友好理解促進事業) | 北海道・ロシア極東交流事業実行委員会が行う道の対口施策に合致したサハリン州との友好交流事業に対し助成 | 2,166 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| ロシア極東地域ビジネス展開支援事業 | アドバイザー設置による有望商品の発掘、フェアや商談会での市民・バイヤーの反応を踏まえた商品の選別、プロモーション等の実施により、進出意欲のある道内中小企業のロシアビジネスを支援する。 | 27,503 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| 未来へ続くたくましい農林水産業づくりプロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局) | 道南食材の海外展開を含めた販路拡大や食に携わる人材の育成など、食のブランド力の強化。 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| ベトナムとの経済人材交流事業費 | 道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。 | 2,510 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-609 |
| 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金 | 本道の貿易振興と海外からの投資促進のため、道内企業等に貿易情報の収集提供や貿易相談業務等を実施しているジェトロ北海道貿易情報センターに対し、経費の一部を負担する。 | 30,537 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| 経済国際化推進費 | 道内の貿易関係機関、団体等により設立した「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催事業や東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営などに対して支援する。 北海道国際ビジネスセンターの事業内容 ・海外との取引に関するマッチングの支援 ・東アジア地域に関する情報収集・分析と提供(東アジア研究センター事業) ・道内貿易機関間の連携促進 ・セミナー、研修会などの開催 ・貿易に関する個別相談 | 1,856 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|---------|-------------------|--------|
| 国際ビジネスセンター・東アジア研究センター運営費負担金 | 北海道国際ビジネスセンターが提供する、既存貿易支援機関の情報共有体制の確立に基づく実践的なアドバイス機能及び東アジアを対象に、幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に関して支援する。 | 3,452 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| 道市連携海外展開推進事業費 | 道と札幌市が連携し、相互の海外事務所等を活用しながら、ASEAN地域での商流の開拓や、中国・ASEAN地域での道内環境技術等の海外展開を推進し、道産品の輸出拡大や道内企業の現地進出を促進する。 | 20,000 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-653 |
| HOKKAIDOブランド海外展開促進事業 | ASEAN等を対象としたブランドストーリーの検討や商談会の実施、各種メディアを活用した情報発信を行い、新たなHOKKAIDOブランドの発掘・発信の取組を推進する。 | 17,000 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-653 |
| 道産食品・食材ブランド戦略事業費 | 現地の嗜好等の情報を蓄積し、現地プロモーションから継続的なビジネスに繋げる仕組みを構築するために、現地イベントの開催やECサイトの構築などを行う。 | 45,787 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-651 |
| 投資先導型グローバルビジネス推進事業 (観光関連施設等投資促進事業) | 観光関連産業を中心とした海外からの投資を促進するため、北海道ブランドと一体的に本道の優位性や潜在力等を世界に発信する。 | 39,454 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-652 |
| 国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業) | ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。 ・極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入：各1名(期間は15日間) ・通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応 | 3,876 | 水産林務部 | 漁業管理課 | 国際漁業G | 28-423 |
| 中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業 | 両地域の相互理解と友好親善を進展させ、経済・文化交流を推進する。 本年度は、黒竜江省人民代表大会常務委員会が来道予定。 | 3,063 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| ロシア・サハリン州議会との相互交流事業 | 両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。 本年度は、北海道議会がサハリン州を訪問予定。 | 4,832 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| ◆その他「北海道」を売り込む方策の促進 | | | | | | |
| 赤れんが庁舎改修事業費 | 赤れんが庁舎を適切に保存するとともに、歴史文化・観光情報の発信拠点として活用を図り、北海道観光の呼び水とするため、改修に向けた実施設計や有効活用に向けた指針の策定を行う。 | 87,835 | 総務部 | 総務課 | ファンリテイマ ネジメントG | 22-427 |
| 北海道のイメージアップ推進事業 | 北海道150年を契機に、若年層や海外への発信力を高めるため、インターネットを積極的に活用し、戦略的報道の展開を図る。 | 562 | 総合政策部 | 広報広聴課 | 広報企画G | 21-379 |
| 多言語情報誌「赤れんが通信」 | 英語、中国語、韓国語により北海道を紹介する情報誌「赤れんが通信」を配信 | — | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 地域政策推進事業費 | 北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。 | 274,007 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 地域づくり総合交付金 | 個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。 | 4,550,000 | 総合政策部 | 地域政策課 | 地域政策G | 未定 |
| 歴史文化「体感」交流空間再生事業費 | 北海道百年記念事業の一環として整備した百年記念施設(北海道博物館、開拓の村、百年記念塔)を含む周辺地域を、歴史文化体感交流空間として再生するための構想を策定する。 | 5,701 | 環境生活部 | 文化振興課 | 調整G | 24-404 |
| 歴史文化資源を活かした交流・人材育成拠点整備事業費 | 地域の歴史的な文化資源を活かしたまちづくりや地域創生を進めるため、歴史・文化を体感できる交流拠点であり、ヘリテージ・マネージャー等の研修拠点となる開拓の村の施設整備を行う。 | 100,000 | 環境生活部 | 文化振興課 | 文化G | 24-407 |
| 世界遺産登録推進費 | 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録をめざし、北東北3県及び関係市町との共同事業を推進するとともに、官民一体となった運動を展開する。 | 16,039 | 環境生活部 | 文化振興課 | 縄文世界遺産推進室 | 24-143 |
| 北海道博物館事業費 | アイヌ文化や縄文文化など、本道の歴史・文化・自然について、国内外へ広く発信するため、北海道博物館において資料展示等を実施する。 | 2,234 | 環境生活部 | 文化振興課 | 文化G | 24-403 |
| 2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー関連事業費 | オリンピックムーブメントを推進するとともに2020東京オリパラ聖火リレーを成功させるため、北海道聖火リレー実行委員会を設置し、ルート選定やランナーの公募、沿道整備などについて検討する。 | 10,000 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | オリパラ連携G | 24-418 |
| ラグビーワールドカップ2019地域交流等推進事業費 | 国内外の女子ラグビーチームによる国際交流大会を開催するほか、公認キャンプ地選定を目指し、野幌ラグビー場の整備を行う。 | 37,000 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | オリパラ連携G | 24-418 |
| 「ヘルシーDoフェア」の開催 | 北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDo)の普及啓発を図るため、外国人観光客もターゲットに含めたPRイベントをヘルシーDo認定企業と連携して実施。 来店外国人用のパネル(英語・中国語・韓国語)を掲示するほか、外国語版制度PRリーフレット(英語)を配布。 | — | 経済部 | 食関連産業室 | 研究集積G | 26-264 |
| 北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営 | 札幌市との連携のもと、道が高い競争力を持つ「食」と「観光」の魅力をアピールする総合情報拠点として、「北海道さっぽろ『食と観光』情報館」を運営する。 | 37,440 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-561 |
| 海外クロスメディアコンテンツ制作・配信事業 | 誘致対象市場の特性に応じて、食や多彩なアクティビティなどのコンテンツを制作し、情報発信力、訴求力の高いSNSやテレビなどのクロスメディアを活用した情報発信を行う。 | 18,227 | 経済部 | 観光局 | 誘客推進G | 26-575 |
| 新千歳空港国際観光案内所設置事業 | 本道の主要な玄関口である新千歳空港において国際観光案内所を運営し、多言語により観光情報を提供する。 | 26,764 | 経済部 | 観光局 | 受入体制整備G | 26-561 |
| 地産エネルギー利用施設立地促進事業 | 本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。 | 4,871 | 経済部 | 産業振興課 | 立地推進G | 26-867 |
| オリンピック・パラリンピック道産農水産物等供給体制構築事業費 | 東京オリパラ等での道産食材の供給につなげるため、農林水産の関係団体とともに設置した協議会の活動により、関係省庁や大会関係者へのプロモーションの実施など、道産農林水産物のPRを行う。 | 7,987 | 農政部 | 食品政策課 | グリーン・有機農業G | 27-658 |
| 道産木材製品プロモーション事業費 | 道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。 | 11,395 | 水産林務部 | 林業木材課 | 林業木材G | 28-568 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|---------|----------|--------|
| 【グローバル・ネットワークの強化】 | | | | | | |
| 自治体国際化協会負担金 | 海外における地方公共団体の国際交流推進拠点整備等を行う自治体国際化協会へ負担金を納付し、地域の国際化を推進。 | 31,000 | 総合政策部 | 国際課 | 企画G | 21-211 |
| 国際情報ネットワーク事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 地域国際化協会としての国際情報の収集や提供のほか、自治体や民間団体における連携ネットワークの形成を行う | 2,546 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 外国公館交流促進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 総領事館、通商事務所等の相互連携と情報共有を図り、地域レベルでの経済、教育、文化交流等を推進 | 577 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 国際化戦略推進事業 | 米国ハワイ州及びベトナムをターゲット国・地域に選定し、国際交流の基盤づくりに向け、友好提携の締結に向けた取組や、各種交流イベント、北海道のPR等を行う。 | 4,295 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 姉妹友好提携地域等訪問周年事業 | 道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。 | 12,383 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| メールマガジン「国際化通信」 | 市町村や国際交流団体の国際関連情報をメールマガジンにて配信 | — | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 海外北海道人会との連携 | 海外北海道人会との連携を図り、北海道の情報発信や、海外の情報収集を行う | — | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業(サハリン事務所維持運営費) | 「北海道サハリン事務所」の運営を通じて、各種交流事業の仲介や、関係機関との連絡調整を行う | 16,486 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| ロシア交流団体への加入 | ロシアの政治・経済に関する情報入手 | 346 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| 文化団体活動費補助金(国際文化交流事業) | 北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省との芸術文化交流を通して、相互理解を促進するとともに、海外へ向けた本道芸術文化の情報発信及び、道民に海外芸術文化を鑑賞する機会を提供する。 | 1,078 | 環境生活部 | 文化振興課 | 文化G | 24-408 |
| 北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業 | 平成22年10月に北海道とソウル特別市が友好交流協定を締結したことを契機として、スポーツ分野における交流を推進する。 | 509 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | スポーツG | 24-417 |
| 中国黒竜江省医学技術交流事業 | 北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。 | 313 | 保健福祉部 | 地域医療課 | 医療政策G | 25-321 |
| 日中経済協力会議開催費負担金 | 道内企業の中国市場への参入促進や輸出拡大に向け、ビジネスチャンスの創出や海外展開の機運醸成等を図るため、日中の政府機関、経済団体、企業などが集うハイレベル会合を誘致する。 | 8,847 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-608 |
| 経済国際化推進費(職員派遣) | 日本貿易振興機構(JETRO)海外事務所(香港)に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。 | 4,090 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| 北海道ASEAN事務所運営事業費 | 「北海道ASEAN事務所」の運営を通じて、市場ニーズの収集・把握から販路開拓、本道関係イベントの調整など、オール北海道体制により、道内市町村・企業の活動を支援する。 | 29,398 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-654 |
| 北海道上海事務所運営事業費 | 「北海道上海事務所」の運営を通じて、中国国内でのネットワークづくりを進め、道内企業のビジネス展開支援、道産品及び北海道観光の海外市場獲得に向けた現地取組の強化を図る。 | 25,874 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-654 |
| 北東アジア経済交流推進費 | 中国東北3省(黒竜江省、遼寧省、吉林省)との経済交流を促進するため、中国東北三省との代表団の相互派遣を行い、経済交流に関する協議・情報交換や貿易などの商談・交渉を行う。 | 2,038 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-651 |
| 北東北三県・北海道ソウル事務所運営事業 | 韓国からの観光客誘致や韓国国内での物産の販路拡大等を目的とした「北東北三県・北海道ソウル事務所」の運営に要する経費。 | 9,861 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-651 |
| 姉妹友好提携地域及び移住周年事業 | 道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。 本年度は、サハリン州友好提携20周年、ハワイ州移住150周年記念行事に参加加定。 | 23,275 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| 視点②：世界とつながる | | | | | | |
| 【多文化共生社会の形成】 | | | | | | |
| 外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。 | 4,356 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 道立社会・文化施設の無料開放制度 | 外国人留学生に対し、北海道博物館や美術館など11道立施設の閲覧料を免除 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 道HPからの多言語生活情報提供 | 在住外国人が日本の生活習慣や社会制度を理解できるよう、道のHPから多言語による生活情報を提供 | — | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業【再掲】 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位:千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|--------|----------|----------|
| 姉妹友好提携地域等訪問周年事業【再掲】 | 道内の国際化と地域の活力向上を図るため、姉妹・友好提携を結んでいる海外の地域等(サハリン、チェンマイ、中国)との節目となる周年において相互交流や記念行事等を実施する。 | 12,383 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| アイヌ民族文化財団事業費補助金 | 海外の先住民族などの国際文化交流活動やアイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年が海外の少数民族や先住民族と交流し、海外における文化伝承・保存活動の事例を直接学ぶことに対し、適切な支援を行なう。 | 12,409 | 環境生活部 | アイヌ政策課 | アイヌ政策推進G | 24-135 |
| 文化団体活動費補助金(国際文化交流事業)【再掲】 | 北海道と友好提携を結ぶ中国黒竜江省との芸術文化交流を通して、相互理解を促進するとともに、海外へ向けた本道芸術文化の情報発信及び、道民に海外芸術文化を鑑賞する機会を提供する。 | 1,078 | 環境生活部 | 文化振興課 | 文化G | 24 - 408 |
| ムスリムフレンドリー推進事業【再掲】 | ムスリム市場からの誘客促進のため、セミナーの開催や普及啓発等を実施する。 | 7,092 | 経済部 | 観光局 | 国際観光G | 26-576 |
| 異文化理解・英語力向上事業 | 海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。 | 11,871 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校支援G | 35-726 |
| 帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費 | 日本語能力の判定測定方法の実施や、日本語指導について学校へ指導・助言を行うなど、帰国・外国人児童生徒等に対する、きめ細かな指導支援体制を整備する。 | 1,902 | 教育庁 | 義務教育課 | 義務教育G | 35-771 |
| 中国黒竜江省人民代表大会常務委員会との相互交流事業【再掲】 | 両地域の相互理解と友好親善を進展させ、経済・文化交流を推進する。本年度は、黒竜江省人民代表大会常務委員会が来道予定。 | 3,063 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| ロシア・サハリン州議会との相互交流事業【再掲】 | 両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深める。本年度は、北海道議会がサハリン州を訪問予定。 | 4,832 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| 姉妹友好提携地域及び移住周年事業【再掲】 | 道民の代表として、北海道議会議員を派遣する。本年度は、サハリン州友好提携20周年、ハワイ州移住150周年記念行事に参加加定。 | 23,275 | 議会事務局 | 総務課 | 調整G | 33-227 |
| 【人材・技術を活用した交流・協力の促進】 | | | | | | |
| 私立高等学校管理運営対策費補助金 | 私立高等学校が行う国際化教育等にかかる経費に対し助成する。 | 155,324 | 総務部 | 学事課 | 中高専修学校G | 22-513 |
| 私立専修学校等管理運営対策費補助金 | 外国人子女教育を行う各種学校の管理運営に対し助成する。 | 15,105 | 総務部 | 学事課 | 中高専修学校G | 22-516 |
| 北海道未来人材応援事業 | 本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。 | 27,452 | 総合政策部 | 政策局 | 総合教育班 | 23-109 |
| サハリン漁業海洋学研究所(サブニコ)との連携・協力に関する協定書[道総研事業] | 道総研において、水産国際共同調査「沿岸域の低次生産体系に関する比較調査」の実施。日口研究交流会(相互訪問)の実施。 | — | 総合政策部 | 研究法人室 | 総合研究機構G | 23-168 |
| 研究職員専門研修[道総研事業] | 道総研において、今後の研究開発の中心となり得る研究職員を海外の先進的な研究機関等に派遣して、高度な専門知識や技術等を習得させることにより、道総研の研究機能の向上と新たな研究開発の推進を図る。派遣人員2名(アメリカ、韓国) | — | 総合政策部 | 研究法人室 | 総合研究機構G | 23-168 |
| 外国人材の活躍促進に向けた取組 | 外国人留学生をはじめ、海外の優秀な人材が道内において活躍できる地域づくりを進めるため、関係機関による連絡会議を設置し、各機関が情報を共有し、効果的な取組の実践を図る。 | — | 総合政策部 | 政策局 | 全庁班 | 21-192 |
| 北海道協力・研修団派遣事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 国際的な視点を活かした豊かな地域づくりを進める人材を育成するため、国際交流に携わる道民を諸外国へ派遣する。派遣国:東アジア地域(予定) / 派遣人数:7名 | 1,532 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 北海道海外研修等受入事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 北海道とゆかりのある南米地区から研修員を受け入れ、必要な技術知識を習得させることにより、人材育成と友好交流の促進を図る。技術研修員 2名(ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンから) | 5,293 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 外国人留学生国際交流支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 海外と本道との架け橋となる人材を育成するため、私費留学生へ助成金を支給。支援対象留学生を各市町村の国際交流事業等に活用し地域の国際化を支援。 | 9,863 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 北海道海外移住者支援事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | 北海道出身海外移住者やその子弟日系人社会の支援を通じて南米圏地域との交流を促進(移住者子弟留学生(1名)受入、北海道訪問団の受入等) | 6,134 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| 外国人にも暮らしやすい地域づくり推進事業(北海道国際交流・協力総合センター補助金)【再掲】 | 多文化共生に関する啓発活動や在道外国人の生活支援事業を実施。国際感覚を持った人材の育成のため、高校生(10名程度)を諸外国へ派遣。 | 4,356 | 総合政策部 | 国際課 | プロモーションG | 21-219 |
| サイエンスフェスティバル開催事業 | 若者をはじめ道民のチャレンジャー精神を呼び起こし、世界を舞台に活躍する人材を育成・輩出するため、マサチューセッツ工科大学(MIT)教授を招へいし、聴衆参加型の講演会を実施する。 | 26,905 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 国際交流推進事業(語学指導等外国青年招致事業) | 語学指導等を行うことが可能な外国青年を招致し、地域住民との交流を行う。国際交流員3名(中国、韓国、アメリカ) | 16,556 | 総合政策部 | 国際課 | 国際交流G | 21-227 |
| 地域政策推進事業費【再掲】 | 北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。 | 274,007 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 地域づくり総合交付金【再掲】 | 個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。 | 4,550,000 | 総合政策部 | 地域政策課 | 地域政策G | 未定 |
| “しりべし”活力ある「まち・ひと・しごと」づくりプロジェクト(後志総合振興局) | 人手不足の解消に向けた同内外や海外の多様な人材の発掘・確保と就業・起業による働く場所の構築 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト(後志総合振興局・胆振総合振興局・石狩振興局)【再掲】 | 道央・道南地域連携による国内外観光客の誘致のための受入体制の整備や広域観光の推進 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|---------|--------------------|------------------|
| 新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)【再掲】 | 新幹線開業に伴う外国人観光客の受入環境の整備やスポーツ合宿受入体制の構築・誘致活動の実施 「北の縄文」の認知度向上、世界遺産登録に向けた機運醸成や観光資源としての活用推進 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 未来へ続くたくましい農林水産業づくりプロジェクト(渡島総合振興局・檜山振興局)【再掲】 | 道南食材の海外展開を含めた販路拡大や食に携わる人材の育成など、食のブランド力の強化。 | 調整中 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| JICA研修事業への協力 | 「独立行政法人国際協力機構(JICA)」と協力し、要請に応じて環境分野における海外からの研修員に対し、研修を行う。 | - | 環境生活部 | 環境政策課 | 環境管理G | 24-211 |
| パシフィック・ミュージック・フェスティバル開催事業費補助金 | 世界的に優れた音楽の鑑賞機会の提供と本道芸術文化の振興を図るため、PMFの実施する道内地方公演に対して、補助をする。 | 2,700 | 環境生活部 | 文化振興課 | 文化G | 24-408 |
| 地域スポーツコミッション推進事業費 | スポーツ大会や合宿を誘致するため、地域の関係団体とのネットワークを構築しスポーツコミッションの設立促進・連携強化を図るほか、受入や大会運営を支援するスポーツプロボノ委員(仮称)を委嘱する。 | 5,476 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | スポーツG | 24-413 |
| 北海道パラアスリート発掘プロジェクト | 2020東京パラリンピック大会に向けて、選手発掘やパラリンピックススポーツ体験会を開催するなど、多くの選手の大会出場を目指すとともに、障がいのある方が地域においてスポーツに親しむ環境を整備する。 | 9,000 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | オリパラ連携G | 24-418 |
| スポーツ競技力向上推進費補助金 | ジュニア選手等の育成強化を図るため、公益財団法人北海道体育協会が実施する選手強化事業等に対し補助する。 | 65,031 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | スポーツG | 24-413 |
| スポーツ王国北海道事業費 | スポーツの裾野を拡大するとともに、冬季の国際大会で活躍できるよう、ジュニア選手の育成・強化などに取組む。 | 32,821 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | スポーツG | 24-413 |
| ラグビーワールドカップ2019地域交流等推進事業費【再掲】 | 国内外の女子ラグビーチームによる国際交流大会を開催するほか、公認キャンプ地選定を目指し、野幌ラグビー場の整備を行う。 | 37,000 | 環境生活部 | スポーツ振興課 | オリパラ連携G | 24-418 |
| 中国黒竜江省医学技術交流事業【再掲】 | 北海道と中国黒竜江省との友好提携30周年の覚書に基づき、医療福祉分野の交流を深めるため、医療技術者の交流を行い、相互の医療福祉の向上と国際交流の推進を図る。 | 313 | 保健福祉部 | 地域医療課 | 医療政策G | 25-321 |
| 外国人介護人材受入研修事業費 | 外国人介護人材の受入に関する諸制度(在留資格「介護」、外国人技能実習制度及びEPA)に対する理解促進を図るため、受入を検討する法人や事業所を対象とした研修を実施する。 | 2,523 | 保健福祉部 | 地域福祉課 | 基盤G | 25-620 |
| 外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業 | 外国人介護福祉士候補者を受け入れる施設に対し、資格取得のための学習支援の経費を助成する。 | 4,996 | 保健福祉部 | 地域福祉課 | 基盤G | 25-620 |
| 外国人看護師候補者就労研修支援事業 | 経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師候補者が日本で就労する上で必要となる日本語能力の習得及び受入施設の研修支援体制の充実を図る。 | 3,248 | 保健福祉部 | 医務薬務課 | 看護政策G | 25-360 |
| 経済国際化推進費(職員派遣)【再掲】 | 日本貿易振興機構(JETRO)海外事務所(香港)に職員を派遣し、貿易、投資及び国際ビジネスに関する専門知識や能力を備えた人材を育成し、本道の国際経済交流の一層の推進を図る。 | 4,090 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| ベトナムとの経済人材交流事業費【再掲】 | 道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。 | 2,510 | 経済部 | 国際経済室 | 経済交流G | 26-609 |
| 日本版DMO形成促進事業【再掲】 | 地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。 | 12,092 | 経済部 | 観光局 | 観光地づくりG | 26-593 |
| バリアフリー観光推進事業【再掲】 | モニターツアーやアドバイザーの派遣、サポーターの育成研修を実施し、高齢者や障がいのある方などが道内を快適に安心して旅行できるバリアフリー観光を推進する。 | 6,849 | 経済部 | 観光局 | 観光地づくりG | 26-561 |
| 観光産業人材確保支援事業費【再掲】 | 急増する外国人観光客の対応等に向け、人手不足や人材の定着が課題となっている観光産業の人材確保のため、合同企業説明会や研修等を実施する。 | 14,468 | 経済部 | 観光局 | 観光地づくりG | 26-593 |
| 実践的インバウンドおもてなし人材育成事業【再掲】 | 外国人観光客の受入を円滑に進めるため、各観光関係事業者の従業員等を対象とした外国人観光客の受入のための基礎研修及び通訳案内士等の技能向上のための実践的な短期・長期の研修を実施する。 | 30,876 | 経済部 | 観光局 | 国際観光G | 26-576 |
| インバウンド受入体制整備事業【再掲】 | 外国人観光客の円滑な受入を促進するため、道内各地域で中心となって活動している観光人材を対象に、プロモーションや受入を総括的にプロデュースできるノウハウの習得を支援する。 | 11,528 | 経済部 | 観光局 | 国際観光G | 26-576 |
| 健康・医療産業立地促進事業 | 道内の大学や研究機関との継続的な情報交換により、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズを把握するとともに、国内外の医療品、医療機器メーカー等への情報発信や企業訪問により企業立地を促進する。 | 8,117 | 経済部 | 産業振興課 | 健康長寿産業G | 26-811 |
| 外国人技能実習制度に係る受入状況調査 | 本道における外国人技能実習生の受入状況を把握することを目的として、監理団体等を対象とした調査を実施 | - | 経済部 | 人材育成課 | 育成企画G | 26-511 |
| 海外農業青年交流促進事業 | 関係団体が行う青年農業者の農業先進国への研修派遣に対し助成する。 青年農業者の欧米等への研修派遣 | 1,323 | 農政部 | 農政課 | 企画G | 27-135 |
| 北海道ふるさと・未来創生推進事業費 | 若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。 | 30,882 | 教育庁 | 高校教育課 | キャリア教育指導G 高校支援G | 35-728 35-726 |
| 北海道グローバル人材育成キャンプ事業費 | 国際社会に対応できる英語力やコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、グローバル人材育成キャンプを実施する。 | 2,936 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校教育指導G | 35-722 |
| グローバル人材の育成に向けた英語力向上推進事業費 | グローバル化の進展に対応し、高校生の英語力向上や国際理解教育の充実・活性化を図るため、ICTを活用した海外高校生との交流や、研究指定校における授業実践によるタイプ別授業プログラムの開発を行う。 | 8,061 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校教育指導G | 35-722 |
| 高校生交換留学促進事業 | 本道の国際化をリードするグローバル人材を育成するため、カナダ・アルバータ州に加え、新たにアメリカ・ハワイ州との高校生の交換留学を行う。 | 3,941 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校支援G | 35-726 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------|-----------|----------|--------|
| 語学指導等外国青年招致事業 | 高等学校における外国語教育、コミュニケーション能力と国際理解教育の充実を図るため、JETプログラムにより語学指導等を行う外国青年を招致する。英語圏等の国から62名(期間は1年) | 296,039 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校教育指導G | 35-722 |
| 異文化理解・英語力向上事業【再掲】 | 海外留学する高校生の留学経費の援助や、国際的な視野を持たせ、海外留学への機運を高めさせるための取組を実施する。 | 11,871 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校支援G | 35-726 |
| スーパーグローバルハイスクール | 将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成するため、カリキュラムの開発・実践やその体制整備を行う。 | 48,053 | 教育庁 | 高校教育課 | 高校教育指導G | 35-722 |
| 小学校英語力向上支援事業 | 小学校における英語の教科化に向け、小学生が外国人等との英会話に挑戦するモデル事業を実施し、その成果の普及を図る。 | 3,217 | 教育庁 | 義務教育課 | 義務教育G | 35-771 |
| 帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費【再掲】 | 日本語能力の判定測定方法の実施や、日本語指導について学校へ指導・助言を行うなど、帰国・外国人児童生徒等に対する、きめ細かな指導支援体制を整備する。 | 1,902 | 教育庁 | 義務教育課 | 義務教育G | 35-771 |
| 英語指導力向上推進事業 | 小学校英語担当教員や中学校・高等学校等の英語教員の英語力・指導力向上を目的とする研修を行う。 | 15,609 | 教育庁 | 教育環境支援課 | 教職員研修G | 35-762 |
| 地域政策推進事業費【再掲】 | 北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。 | 274,007 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地位戦略G | 未定 |
| 地域づくり総合交付金【再掲】 | 個性豊かで活気に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。 | 4,550,000 | 総合政策部 | 地域政策課 | 地域政策G | 未定 |
| 【国際交通網の拡大・物流機能の強化】 | | | | | | |
| 道産食品輸出拡大に向けた小口貨物混載輸送検討事業 | 効率的な輸送体制づくりに向け、小口貨物の混載輸送を実践する地域商社等の連携企業の拡大を図る。 | 3,498 | 総合政策部 | 交通企画課 | 物流連携G | 23-831 |
| クルーズ客船誘致連携事業【再掲】 | 海外見本市への出展や国内外プロモーションなど、クルーズ船の道内港湾への寄港拡大に向けた取組を推進する。 | 9,000 | 総合政策部 | 交通企画課 | 交通連携G | 23-782 |
| 国際海上ネットワーク形成推進事業 | 東アジア地域(中国・韓国・アセアン諸国等)・ロシア連邦極東地域・北米地域等を結ぶ国際定期航路の開設及び拡充を図る。 | 1,649 | 総合政策部 | 交通企画課 | 地域・海上交通G | 23-753 |
| 北極海航路利活用促進事業 | 北極圏航路を活用した物流ルートの確保や道内港湾の中継港・ハブ港としての拠点化に向け、貨物集約手法などの検討を行う。 | 4,400 | 総合政策部 | 交通企画課 | 物流連携G | 23-831 |
| 空港運営戦略推進事業費 | 道内7空港の一括民間委託を進めるための総合調整を行うとともに、女満別空港については空港管理者として選定プロセスの手続きを行う。 | 120,727 | 総合政策部 | 空港運営戦略推進室 | 空港運営G | 23-889 |
| 道内空港新規路線誘致事業費 | 道内地方空港への新規路線誘致及び誘客促進を図るため、新規就航する航空会社に対し、地上支援業務や空港周辺資源のPRに要する経費等への補助を行う。 | 29,602 | 総合政策部 | 航空局 | 国内航空G | 23-886 |
| 国際航空路線維持拡大総合対策事業費 | 新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向け、新規就航への支援や空港受入体制の整備、長距離路線の可能性調査、アウトバウンドの促進などの取組を実施する。 | 45,803 | 総合政策部 | 航空局 | 国際航空G | 23-884 |
| 道内空港新規路線誘致事業費 | 道内地方空港への新規路線誘致及び誘客促進を図るため、新規就航する航空会社に対し、地上支援業務や空港周辺資源のPRに要する経費等への補助を行う。 | 29,602 | 総合政策部 | 航空局 | 国内航空G | 23-886 |
| 国際航空ネットワーク形成推進事業費 | 国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。 | 4,979 | 総合政策部 | 航空局 | 国際航空G | 23-884 |
| 新千歳空港国際拠点空港化推進費 | 新千歳空港の国際拠点空港化を推進する上で必要な24時間運用等に関し、地域住民の理解と協力を得るため、住宅防音対策事業や地域振興対策事業などを実施する。 | 1,254,183 | 総合政策部 | 航空局 | 周辺対策G | 23-895 |
| 視点③：世界と向き合う | | | | | | |
| 【世界を視野に入れた力強い地域経済の確立】 | | | | | | |
| 寒冷環境対応IoT製品等の開発支援拠点整備事業費 | スマート農業や寒冷地仕様EVなど幅広い分野における積雪寒冷環境対応のIoT製品や、航空宇宙関連機器の開発・製造を加速化させるため、(地独)道立総合研究機構工業試験場の施設・機器の整備を行う。 | 548,453 | 総合政策部 経済部 | 研究法人室 | 総合研究機構G | 23-168 |
| 地域政策推進事業費【再掲】 | 北前船等の歴史や文化、自然環境など地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。 | 274,007 | 総合政策部 | 地域戦略課 | 地域戦略G | 未定 |
| 地域づくり総合交付金【再掲】 | 個性豊かで活気に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、市町村等が実施する地域課題の解決や地域創生に向けた取組等を支援する。 | 4,550,000 | 総合政策部 | 地域政策課 | 地域政策G | 未定 |
| 日本版DMO形成促進事業【再掲】 | 地域におけるDMO形成を促進するアドバイザーの派遣や観光地経営の専門人材を育成するための研修会の開催、地域のDMOの交流を促進するなど、観光地経営の視点に立った地域の稼ぐ力を引き出す取組を推進する。 | 12,092 | 経済部 | 観光局 | 観光地づくりG | 26-593 |
| 中小企業総合振興資金貸付金 | 金融機関に原資を預託して、中小企業者に対する融資を促進する。 | 96,642,000 | 経済部 | 中小企業課 | 金融G | 26-364 |
| 中小企業競争力強化促進事業(市場対応型製品開発支援事業) | 新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの開発又は中小企業者を1/2以上とするグループによる加工組立型工業、基盤技術産業等、食関連産業等、環境エネルギー産業に係る大学等と連携して行う研究開発及びこれに伴う市場調査等に要する経費に対し助成する。 | 23,000 | 経済部 | 産業振興課 | 産業企画G | 26-819 |
| 中小企業競争力強化促進事業(マーケティング支援事業) | 新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの各種市場調査や展示会・商談会への出展に係る経費に対し助成する。 | 10,000 | 経済部 | 産業振興課 | 産業企画G | 26-818 |

平成30年度国際関連施策一覧

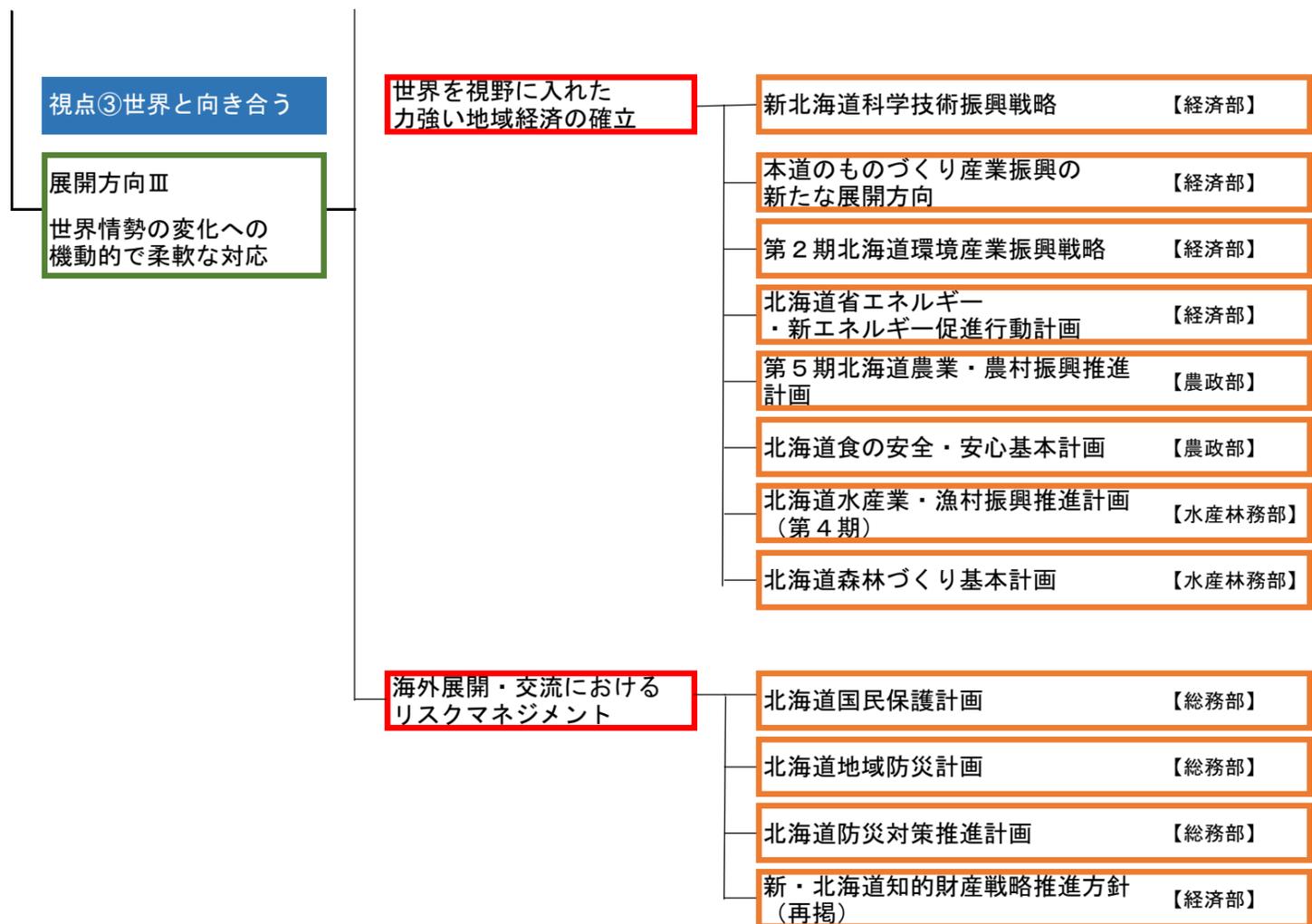
| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------------|----------------|-------------------|------------------|
| 地産エネルギー利用施設立地促進事業【再掲】 | 本道にデータセンターを誘致するため、冷涼な気候等のPRや設置検討企業のニーズに応じた現地視察会、海外事業者等を訪問し、バックアップ拠点構想等の推進を図る。 | 4,871 | 経済部 | 産業振興課 | 立地推進G | 26-867 |
| 企業誘致促進費 | ものづくり産業や食関連産業などの本道への立地を促進するため、本道の立地環境をPRするなど各種の企業誘致活動を展開する。 | 4,249 | 経済部 | 産業振興課 | 立地推進G | 26-867 |
| 企業立地促進費補助金 | 自動車関連など成長発展が期待される産業などに係る工場等の新增設や本社機能の移転に対して支援する。 | 1,800,936 | 経済部 | 産業振興課 | 立地支援G | 26-863 |
| 先進的エネルギー関連技術振興事業費 | 本道の豊かな自然や多様なエネルギー資源及び技術シーズを活かした、北海道発の先進的なエネルギー関連技術の研究開発や製品開発を支援する。 | 36,439 | 経済部 | 環境・エネルギー室 | 環境産業G | 26-165 |
| 次世代エネルギープロジェクト事業化推進事業 | 道内企業が持つ積雪寒冷地特有の製品や技術と、道外企業が持つ資源や技術を組み合わせるなどして実施する環境・エネルギー関連プロジェクトを支援する。 | 10,742 | 経済部 | 環境・エネルギー室 | 環境産業G | 26-165 |
| 宇宙へのチャレンジ推進事業費 | 宇宙分野を目指す人材の育成や科学技術への理解促進を図るため、高校生等を対象としたロケット製造工場見学等の課外授業や小中学生を対象とした宇宙をテーマとするイラスト募集、宇宙飛行士による講演会等を実施する。 | 3,396 | 経済部 | 科学技術振興室 | 産学官連携G | 26-836 |
| 宇宙産業育成事業費 | 新しい成長分野である宇宙産業の育成を図るため、企業や研究機関、行政等で構成する協議会を設置し、衛星データ利用分野における新ビジネス創出を促進する。 | 2,996 | 経済部 | 科学技術振興室 | 産学官連携G | 26-836 |
| 北海道めん羊生産振興事業費 | 近年の道産羊肉の需要の高まりに応えるため、優良種畜の確保・供給体制の確立等に取り組み、めん羊生産の振興を図る。 | 3,000 | 農政部 | 畜産振興課 | 食肉鶏卵G | 27-756 |
| 北海道産牛肉の販売力強化対策事業費 | 輸入牛肉と肉質等で競合する乳用種などの国内価格の低下が懸念されることから、生産者の所得の維持・拡大を図るため、安定した販売価格と供給先を確保する消費流通対策を実施する。 | 5,950 | 農政部 | 畜産振興課 | 酪農G | 27-756 |
| 農業農村整備事業費 | 担い手の育成・支援、農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、生産コスト削減など農畜産業の競争力強化や農村地域の国土強靱化に必要な生産基盤整備を行い、農畜産業の体質強化を図る。 | 55,666,315 | 農政部 | 農村設計課 | 農村企画G | 27-852 |
| 産地パワーアップ事業費 | 水田・畑作・野菜・果樹等の産地が国際競争力の強化を図るため、地域の営農戦略に基づく産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。 | 10,732,290 | 農政部 | 農産振興課 | 畑作G | 27-709 |
| 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費 | 畜産経営の収益力向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づき地域の中心的な経営体等が行う施設整備等を支援する。 | 14,969,096 | 農政部 | 畜産振興課 | 酪農G | 27-754 |
| 強い農業づくり事業費 | 食料供給力の強化や農業生産の持続性の確保及び担い手の育成を図るため、地域における生産・流通システムの整備や中心的経営体等に対する農業用機械等の導入を総合的に支援する。 | 7,911,290 | 農政部 | 農業経営課 | 支援G | 27-254 |
| 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 | 日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。 | 13,780 | 農政部 | 畜産振興課 | 酪農G | 27-754 |
| GAP(農業生産工程管理)実践レベルアップ事業費 | 国際水準の第三者認証GAPの導入促進を図るため、道における指導体制を整備するほか、産地指導者の養成など地域の体制整備の支援や農業者等のGAP認証取得に要する経費に対し補助する。 | 70,318 | 農政部 | 食品政策課 農産振興課 | グリーン・有機農業G 畑作G | 27-658 27-704 |
| 北海道型放牧酪農推進事業費 | 新規就農者の初期費用の抑制や作業の省力化、経営の低コスト化等を推進するため、ニュージーランド式の放牧技術を取り入れた北海道型の放牧酪農モデルを検討し、普及を図る。 | 3,000 | 農政部 | 畜産振興課 | 酪農G | 27-772 |
| 道産水産物輸出市場対策事業費 | 道産水産物における安全性PR及び水産加工場のHACCP認定取得の促進に係る取組を実施する。 | 1,012 | 水産林務部 | 水産経営課 | 食品振興G | 28-231 |
| ホタテガイ海域拡大管理推進事業費 | EU向けに輸出するホタテガイに係る衛生要件等を監視する。 | 4,198 | 水産林務部 | 水産経営課 | 衛生管理G | 28-235 |
| 道産木材製品プロモーション事業費【再掲】 | 道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。 | 11,395 | 水産林務部 | 林業木材課 | 林業木材G | 28-568 |
| 合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費 | 日EU・EPA等による新たな国際環境に対応するため、生産性向上など競争力強化に向けた木材加工施設等の整備、間伐材の生産及び路網の整備、高性能林業機械導入に対して一体的に支援する。 | 4,436,129 | 水産林務部 | 林業木材課 | 流通加工G | 28-471 |
| 水産物供給基盤整備事業費 | 衛生管理の高度化や水産資源の回復、防災・減災対策、施設の長寿命化等に必要漁港・漁場施設の整備を行う。 | 18,523,814 | 水産林務部 | 水産振興課 漁港漁村課 | 漁場整備G 漁港漁村計画G | 28-271 28-315 |
| 【海外展開・交流におけるリスクマネジメント】 | | | | | | |
| 「まさか」に備える危機対策総合推進事業・国民保護体制整備推進費 | 国などの関係機関と連携し、テロなどを想定した国民保護訓練に取り組む。 | 4,799 | 総務部 | 危機対策課 | 危機調整G | 22-569 |
| 住宅宿泊事業法関連事業費【再掲】 | 民泊を活用した誘客拡大と民泊による近隣住民とのトラブルの解消を目的に公布された「住宅宿泊事業法」を適正に執行するため、総合窓口を設置するなど必要な執行体制を整備する。 | 26,624 | 総合政策部 保健福祉部 | 観光局 食品衛生課 | 民泊G 生活衛生G | 26-578 25-907 |
| ロシア交流団体への加入【再掲】 | ロシアの政治・経済に関する情報入手 | 346 | 総合政策部 | 国際課 | ロシアG | 21-233 |
| 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金 | 「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法(H29.4施行)」において、「特定有人国境離島地域」に規定されている離島地域の航路及び航空路の運賃の低廉化を行う。 | 113,751 | 総合政策部 | 地域政策課 | 地域政策G | 未定 |
| 日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金【再掲】 | 本道の貿易振興と海外からの投資促進のため、道内企業等に貿易情報の収集提供や貿易相談業務等を実施しているジェトロ北海道貿易情報センターに対し、経費の一部を負担する。 | 30,537 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |

平成30年度国際関連施策一覧

| 事業等 | 概要 | H30予算額 (単位：千円) | 部 | 担当課 | 担当G | 内線 |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|-------|-------|--------|
| 経済国際化推進費 【再掲】 | 道内の貿易関係機関、団体等により設立した「北海道国際ビジネスセンター」が実施する貿易コンサルティングや貿易研修、セミナー開催事業や東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営などに対して支援する。 北海道国際ビジネスセンターの事業内容 ・海外との取引に関するマッチングの支援 ・東アジア地域に関する情報収集・分析と提供(東アジア研究センター事業) ・道内貿易機関間の連携促進 ・セミナー、研修会などの開催 ・貿易に関する個別相談 | 1,856 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| 国際ビジネスセンター・東アジア研究センター運営費負担金 【再掲】 | 北海道国際ビジネスセンターが提供する、既存貿易支援機関の情報共有体制の確立に基づく実践的なアドバイス機能及び東アジアを対象に、幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」機能の整備・運営に関して支援する。 | 3,452 | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-621 |
| 北海道国際ビジネス協力員 【再掲】 | 北海道と海外との経済交流・貿易拡大等を促進するため、世界の主要都市で活躍される本道とゆかりのある方々を「北海道国際ビジネス協力員」として委嘱 | — | 経済部 | 国際経済室 | 国際経済G | 26-623 |
| 国際漁業総合対策事業(北海道・ロシア水産交流推進事業) 【再掲】 | ロシア極東地域を中心に水産分野における交流に関する施策を総合的に展開し、新しい国際漁業振興に資する。 ・極東地域行政府・道職員相互派遣～派遣・受入:各1名(期間は15日間) ・通訳特別職非常勤任用 ロシア語通訳・翻訳・電話対応 | 3,876 | 水産林務部 | 漁業管理課 | 国際漁業G | 28-423 |

国際関連計画・方針一覧

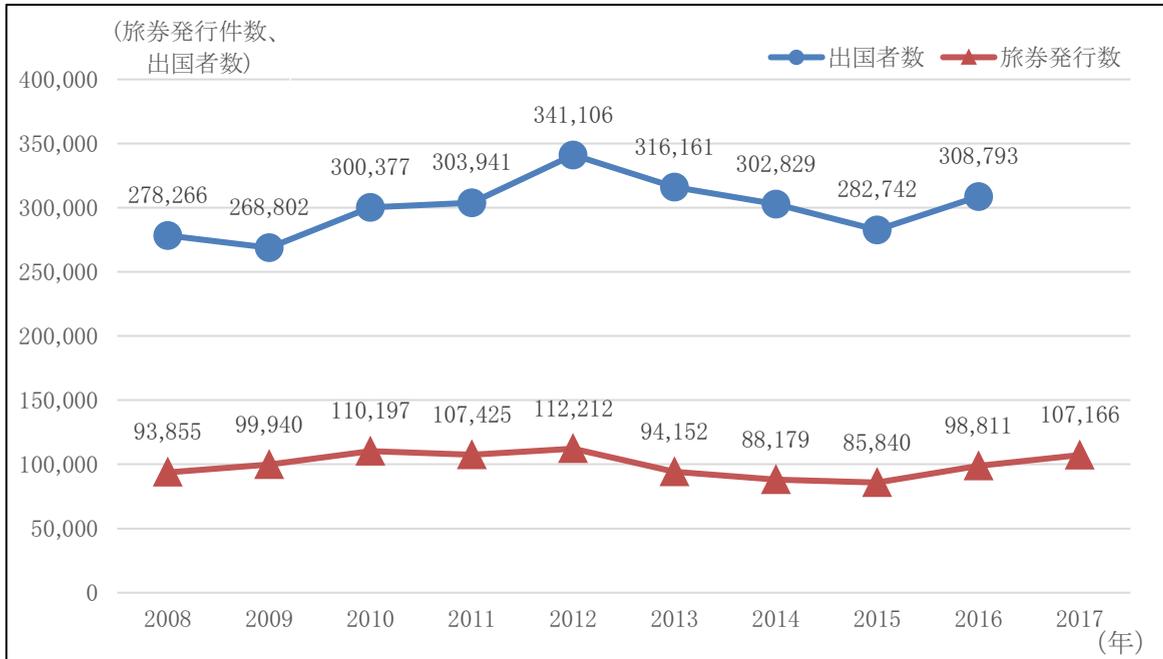




国際化に係るデータ

1. 海外渡航者の状況

(1) 道内の年別旅券発行数と出国者数の推移



※2017年の出国者数は、2018年3月末時点で未公表

(出典: 外務省旅券統計、法務省出入国管理統計)

(2) 旅券種類別発行(国内発行分)の状況

| 項目 年 | 一般旅券 | | | | 公用旅券 | |
|---------|---------|---------|-----------|---------|--------|---------|
| | 北海道 | | 全国 | | 発行数 | 対前年比(%) |
| | 発行数 | 対前年比(%) | 発行数 | 対前年比(%) | | |
| 2013 | 94,152 | 83.91 | 3,296,805 | 84.02 | 26,953 | 97.96 |
| 2014 | 88,179 | 93.66 | 3,210,844 | 97.39 | 27,402 | 101.67 |
| 2015 | 85,840 | 97.35 | 3,249,593 | 101.21 | 29,375 | 107.2 |
| 2016 | 98,811 | 115.11 | 3,738,380 | 115.04 | 29,626 | 100.85 |
| 2017 | 107,166 | 108.46 | 3,959,468 | 105.91 | 29,671 | 100.15 |

(出典: 外務省旅券統計)

(3) 道内の年代別旅券発行の状況

| 年 | 上段: 発行数 | | | | | | | | 計 |
|------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|---------|
| | 0~19 | 20~29 | 30~39 | 40~49 | 50~59 | 60~69 | 70~79 | 80以上 | |
| 2013 | 16,503 | 21,399 | 16,102 | 11,737 | 12,410 | 11,392 | 3,798 | 811 | 94,152 |
| | 17.5% | 22.7% | 17.1% | 12.5% | 13.2% | 12.1% | 4.0% | 0.9% | 100% |
| 2014 | 15,484 | 19,904 | 15,555 | 11,470 | 11,301 | 10,282 | 3,448 | 735 | 88,179 |
| | 17.6% | 22.6% | 17.6% | 13.0% | 12.8% | 11.7% | 3.9% | 0.8% | 100% |
| 2015 | 15,611 | 18,895 | 14,486 | 11,374 | 10,884 | 10,399 | 3,451 | 740 | 85,840 |
| | 18.2% | 22.0% | 16.9% | 13.3% | 12.7% | 12.1% | 4.0% | 0.9% | 100% |
| 2016 | 17,681 | 21,157 | 15,020 | 13,560 | 12,998 | 12,880 | 4,538 | 977 | 98,811 |
| | 20.6% | 24.6% | 17.5% | 15.8% | 15.1% | 15.0% | 5.3% | 1.1% | 100.0% |
| 2017 | 19,295 | 22,945 | 15,466 | 14,864 | 14,250 | 13,891 | 5,394 | 1,061 | 107,166 |
| | 22.5% | 26.7% | 18.0% | 17.3% | 16.6% | 16.2% | 6.3% | 1.2% | 100.0% |

(出典: 外務省旅券統計)

(4) 一般旅券の発行地別有効旅券数

| 項目 年 | 北海道庁 | | | | 全国(外務省・在外公館発行分は含まない) | | | |
|---------|---------|-------|---------|-------|----------------------|-------|-----------|-------|
| | 10年旅券 | | 5年旅券 | | 10年旅券 | | 5年旅券 | |
| | 発行数(件) | 比率(%) | 発行数(件) | 比率(%) | 発行数(件) | 比率(%) | 発行数(件) | 比率(%) |
| 2013 | 589,546 | 73.5% | 212,526 | 26.5% | 23,237,403 | 75.4% | 7,563,355 | 24.6% |
| 2014 | 586,530 | 73.3% | 213,454 | 26.7% | 23,351,309 | 75.7% | 7,487,862 | 24.3% |
| 2015 | 579,475 | 73.7% | 207,043 | 26.3% | 22,745,916 | 76.2% | 7,119,445 | 23.8% |
| 2016 | 568,242 | 73.5% | 205,298 | 26.5% | 22,324,216 | 76.0% | 7,055,538 | 24.0% |
| 2017 | 562,189 | 73.5% | 203,011 | 26.5% | 21,984,565 | 75.8% | 7,010,053 | 24.2% |

(出典: 外務省旅券統計)

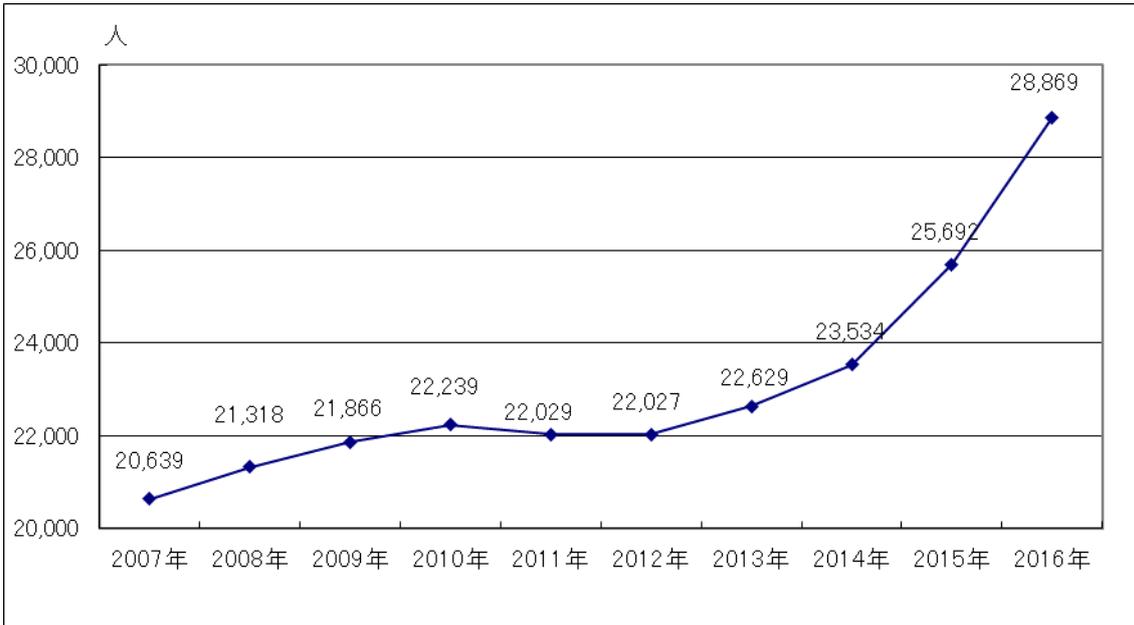
(5) 道内の月別旅券発行の状況

| | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 直近5年平均 |
|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 1月 | 10,543 | 9,487 | 8,594 | 8,934 | 10,106 | 9,533 |
| 2月 | 8,258 | 7,376 | 6,992 | 8,139 | 9,999 | 8,153 |
| 3月 | 7,333 | 7,423 | 6,853 | 8,139 | 9,826 | 7,915 |
| 4月 | 6,680 | 6,813 | 6,038 | 6,787 | 7,277 | 6,719 |
| 5月 | 6,317 | 6,325 | 5,710 | 6,880 | 7,624 | 6,571 |
| 6月 | 5,989 | 6,281 | 6,324 | 7,435 | 8,449 | 6,896 |
| 7月 | 8,651 | 8,240 | 7,339 | 9,391 | 9,127 | 8,550 |
| 8月 | 9,611 | 9,349 | 8,908 | 10,834 | 11,015 | 9,943 |
| 9月 | 7,862 | 6,969 | 6,935 | 8,550 | 8,320 | 7,727 |
| 10月 | 8,220 | 7,188 | 7,589 | 7,991 | 8,376 | 7,873 |
| 11月 | 7,447 | 5,900 | 7,091 | 8,047 | 8,650 | 7,427 |
| 12月 | 7,241 | 6,828 | 7,467 | 7,684 | 8,397 | 7,523 |
| 合計 | 94,152 | 88,179 | 85,840 | 98,811 | 107,166 | 94,830 |

(出典:外務省旅券統計)

2. 在住外国人の状況

(1) 道内の在住外国人数の推移(毎年12月末現在)



(出典:法務省「在留外国人統計」)

(2) 国籍・地域別の内訳(毎年12月末現在)

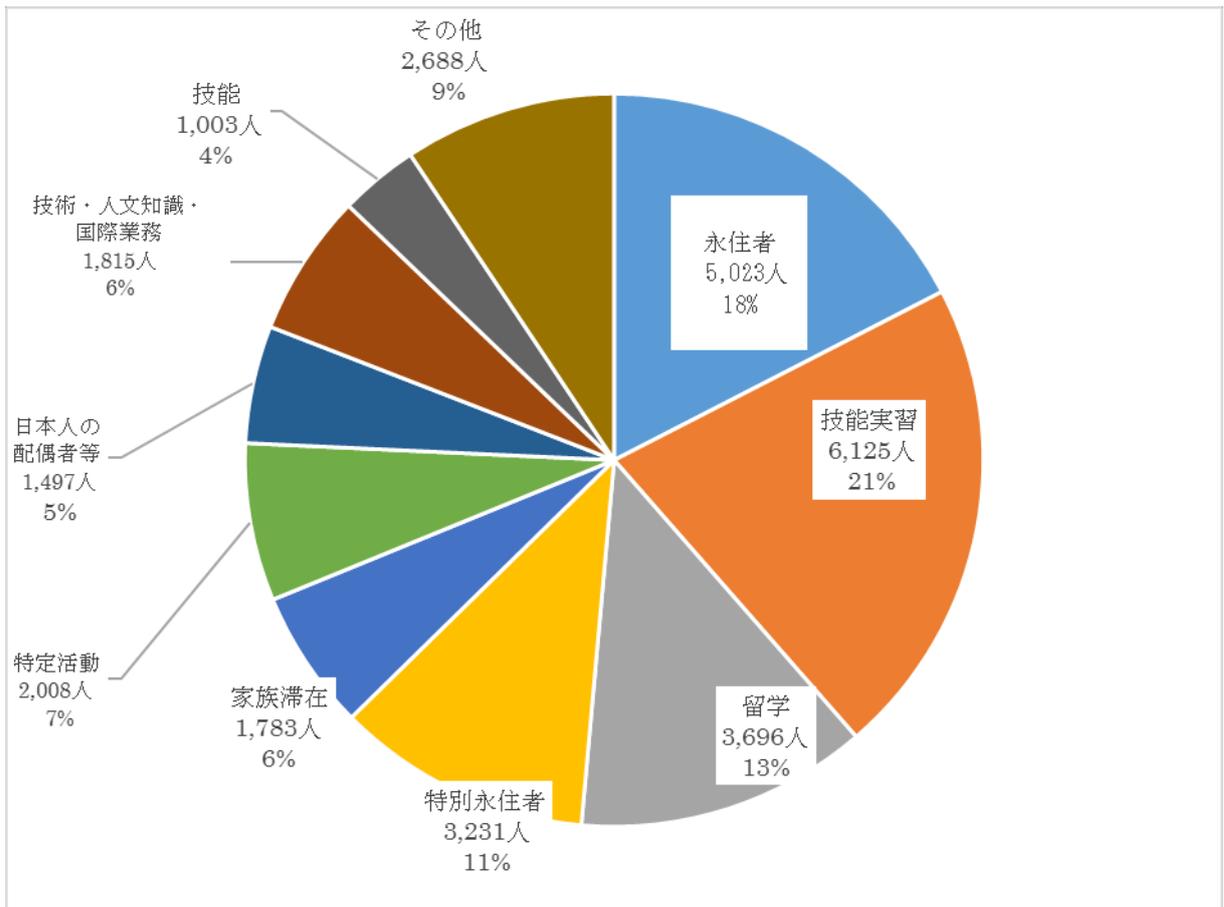
(単位: 人)

| | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 全国総数 | 2,152,973 | 2,217,426 | 2,186,121 | 2,134,151 | 2,078,508 | 2,033,656 | 2,066,445 | 2,121,831 | 2,232,189 | 2,382,822 |
| 北海道総数 | 20,639 | 21,318 | 21,866 | 22,239 | 22,029 | 22,027 | 22,629 | 23,534 | 25,692 | 28,869 |
| 中国 | 8,397 | 8,919 | 9,445 | 9,705 | 9,560 | 9,331 | 9,176 | 9,219 | 9,153 | 9,138 |
| 韓国 | ※5,524 | ※5,451 | ※5,359 | ※5,294 | ※5,226 | ※5,148 | ※5,080 | ※4,848 | 4,190 | 4,213 |
| ベトナム | 153 | 184 | 198 | 160 | 158 | 260 | 436 | 784 | 1,772 | 3,283 |
| フィリピン | 1,138 | 1,191 | 1,247 | 1,252 | 1,259 | 1,229 | 1,278 | 1,311 | 1,409 | 1,561 |
| 米国 | 1,029 | 998 | 1,007 | 969 | 985 | 1,016 | 1,063 | 1,080 | 1,129 | 1,193 |
| 台湾 | - | - | - | - | - | 256 | 418 | 540 | 794 | 1,011 |
| オーストラリア | 517 | 548 | 473 | 543 | 556 | 533 | 595 | 631 | 760 | 892 |
| 英国 | 304 | 326 | 327 | 380 | 358 | 388 | 487 | 584 | 720 | 799 |
| 北朝鮮 | - | - | - | - | - | - | - | - | 699 | 669 |
| ネパール | 174 | 211 | 222 | 246 | 274 | 295 | 348 | 428 | 564 | 671 |
| ロシア | 511 | 561 | 545 | 571 | 559 | 506 | 511 | 502 | 498 | 510 |
| タイ | 193 | 216 | 244 | 276 | 275 | 283 | 326 | 412 | 483 | 553 |
| カナダ | 354 | 342 | 316 | 304 | 314 | 294 | 302 | 340 | 360 | 404 |
| アフリカ | 241 | 244 | 244 | 259 | 260 | 275 | 258 | 293 | 289 | 331 |
| インドネシア | 168 | 181 | 213 | 217 | 217 | 206 | 221 | 265 | 283 | 369 |
| ニュージーランド | 180 | 182 | 180 | 186 | 173 | 181 | 210 | 202 | 216 | 238 |
| その他 | 1,756 | 1,764 | 1,846 | 1,877 | 1,855 | 1,826 | 1,920 | 2,095 | 2,373 | 3,034 |

※韓国の2007年～2014年の数値(※の箇所)には北朝鮮の数値を含む

(出典:法務省「在留外国人統計」)

(3)在留資格別在留外国人数(2016年12月末現在)



(参考:法務省「在留外国人統計」)

(4)道内各市町村別在住外国人数

各年12月末日現在

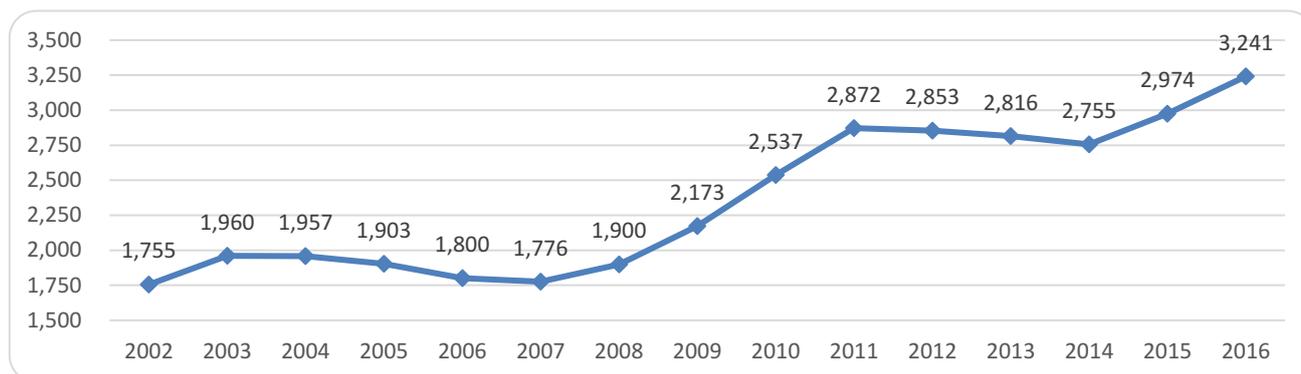
| 圏域名 | 人数 | (総合)振興局名 | 人数 | 市町村名 | 在住外国人数 | |
|--------|--------|----------|--------|------|--------|--------|
| | | | | | 2016年 | 2017年 |
| 道央圏 | 20,864 | 空知 | 761 | 夕張市 | 26 | 46 |
| | | | | 岩見沢市 | 125 | 142 |
| | | | | 美唄市 | 49 | 51 |
| | | | | 芦別市 | 40 | 34 |
| | | | | 赤平市 | 60 | 56 |
| | | | | 三笠市 | 18 | 19 |
| | | | | 滝川市 | 78 | 87 |
| | | | | 砂川市 | 23 | 24 |
| | | | | 歌志内市 | 5 | 5 |
| | | | | 深川市 | 72 | 81 |
| | | | | 町村計 | 205 | 216 |
| | | 石狩 | 14,385 | 札幌市 | 10,142 | 12,313 |
| | | | | 江別市 | 434 | 532 |
| | | | | 千歳市 | 525 | 564 |
| | | | | 恵庭市 | 278 | 331 |
| | | | | 北広島市 | 180 | 225 |
| | | | | 石狩市 | 316 | 336 |
| | | 町村計 | 66 | 84 | | |
| | | 後志 | 3,410 | 小樽市 | 557 | 594 |
| | | | | 町村計 | 2,550 | 2,816 |
| 胆振 | 1,699 | 室蘭市 | 359 | 359 | | |
| | | 苫小牧市 | 512 | 535 | | |
| | | 登別市 | 144 | 161 | | |
| | | 伊達市 | 105 | 166 | | |
| 町村計 | 365 | 478 | | | | |
| 日高 | 609 | 町村計 | 544 | 609 | | |
| 道南圏 | 1,834 | 渡島 | 1,759 | 函館市 | 911 | 947 |
| | | | | 北斗市 | 157 | 181 |
| | | | | 町村計 | 679 | 631 |
| | | 檜山 | 75 | 町村計 | 99 | 75 |
| 道北圏 | 3,437 | 上川 | 2,369 | 旭川市 | 812 | 933 |
| | | | | 士別市 | 62 | 79 |
| | | | | 名寄市 | 64 | 148 |
| | | | | 富良野市 | 178 | 195 |
| | | | | 町村計 | 680 | 1,014 |
| | | 留萌 | 324 | 留萌市 | 102 | 129 |
| | | | | 町村計 | 153 | 195 |
| | | 宗谷 | 744 | 稚内市 | 329 | 362 |
| 町村計 | 302 | | | 382 | | |
| オホーツク圏 | 1,811 | オホーツク | 1,811 | 北見市 | 360 | 386 |
| | | | | 網走市 | 202 | 215 |
| | | | | 紋別市 | 289 | 335 |
| | | | | 町村計 | 812 | 875 |
| 十勝圏 | 1,500 | 十勝 | 1,500 | 帯広市 | 575 | 675 |
| | | | | 町村計 | 795 | 825 |
| | | | | 釧路市 | 625 | 747 |
| 釧路・根室圏 | 1,927 | 釧路 | 1,184 | 町村計 | 351 | 437 |
| | | | | 根室市 | 268 | 288 |
| | | 根室 | 743 | 町村計 | 394 | 455 |
| | | | | 合計 | 26,977 | 31,373 |

※市町村毎に外国人登録者数の把握月が異なるため、(2)の合計値と一致しない。

(道国際課調べ)

3. 道内外国人留学生の状況（出典：独立行政法人日本学生支援機構「留学生調査」）

(1) 北海道内の留学生の推移（毎年5月1日現在）



※ 在留資格制度の変更に対応して、2011年以後の留学生数には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれる。

(2) 留学生在籍学校数（毎年5月1日現在）

| | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大学 | 30 | 30 | 30 | 29 | 30 |
| 短期学校 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 |
| 高等専門学校 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 専修学校 | 14 | 18 | 16 | 17 | 24 |
| 日本語教育機関 | 4 | 4 | 5 | 6 | 7 |

(3) 学校種別留学生人数（毎年5月1日現在）

| | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大学 | 2,623 | 2,587 | 2,509 | 2,572 | 2,704 |
| 短期大学 | 32 | 17 | 10 | 19 | 19 |
| 高等専門学校 | 24 | 24 | 28 | 32 | 35 |
| 専修学校 | 58 | 58 | 41 | 102 | 139 |
| 日本語教育機関 | 116 | 130 | 167 | 249 | 344 |
| 合計 | 2,853 | 2,816 | 2,755 | 2,974 | 3,241 |

(4) 国籍・地域別留学生人数（毎年5月1日現在）

| | 2012年 | | 2013年 | | 2014年 | | 2015年 | | 2016年 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 人数 | 構成比 |
| 中国 | 1,778 | 62.3 | 1,684 | 59.8 | 1,527 | 55.4 | 1,584 | 53.3 | 1,577 | 48.7 |
| 韓国 | 316 | 11.1 | 307 | 10.9 | 277 | 10.1 | 243 | 8.2 | 249 | 7.7 |
| 台湾 | 87 | 3.0 | 93 | 3.3 | 106 | 3.8 | 131 | 4.4 | 171 | 5.3 |
| インドネシア | 61 | 2.1 | 63 | 2.2 | 70 | 2.5 | 95 | 3.2 | 97 | 3.0 |
| マレーシア | 77 | 2.7 | 84 | 3.0 | 87 | 3.2 | 84 | 2.8 | 92 | 2.8 |
| タイ | 42 | 1.5 | 55 | 2.0 | 85 | 3.1 | 86 | 2.9 | 149 | 4.6 |
| ベトナム | 19 | 0.7 | 33 | 1.2 | 81 | 2.9 | 151 | 5.1 | 221 | 6.8 |
| バングラデシュ | 44 | 1.5 | 41 | 1.5 | 42 | 1.5 | 46 | 1.5 | 58 | 1.8 |
| アメリカ | 54 | 1.9 | 49 | 1.7 | 36 | 1.3 | 45 | 1.5 | 58 | 1.8 |
| モンゴル | 29 | 1.0 | 27 | 1.0 | 34 | 1.2 | 30 | 1.0 | 34 | 1.0 |
| エジプト | 17 | 0.6 | 24 | 0.9 | 26 | 0.9 | 26 | 0.9 | 16 | 0.5 |
| ロシア | 32 | 1.1 | 24 | 0.9 | 27 | 1.0 | 29 | 1.0 | 30 | 0.9 |
| その他 | 297 | 10.4 | 332 | 11.8 | 357 | 13.0 | 424 | 14.3 | 489 | 15.1 |
| 合計 | 2,853 | 100.0 | 2,816 | 100.0 | 2,755 | 100.0 | 2,974 | 100.0 | 3,241 | 100.0 |

4. 教育における国際化・交流の状況

(1) 道立高等学校における外国語関連学科等の設置状況

| 内 容 | 設 置 校 | |
|----------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 高等学校設置基準の「外国語に関する学科」 | 札幌国際情報高校(国際文化科)、千歳高校(国際教養科) | |
| 英語以外の語学授業 | 中国語 | 有朋高校、札幌丘珠高校、札幌白陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、清水高校、白糠高校、登別明日中等教育学校 |
| | 韓国語 | 札幌丘珠高校、札幌東陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、釧路明輝高校 |
| | ロシア語 | 有朋高校、札幌丘珠高校、札幌国際情報高校、石狩翔陽高校、余市紅志高校、根室高校、根室西高校 |
| | フランス語 | 札幌国際情報高校、釧路明輝高校 |
| | ドイツ語 | 釧路明輝高校 |

(道教育庁学校教育局高校教育課調べ)

(2) 道内における外国青年招致事業(JETプログラム)によるCIR・ALT・SEAの配置状況

| | | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 |
|-----------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 北海道 | 国際交流員(CIR) | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 外国語指導助手(ALT) | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 | 62 |
| | 小計 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 | 65 |
| 市町村 (札幌市を除く) | 国際交流員(CIR) | 9 | 9 | 11 | 14 | 18 | 20 | 24 | 24 | 21 | 23 |
| | 外国語指導助手(ALT) | 166 | 175 | 182 | 186 | 190 | 188 | 189 | 187 | 156 | 171 |
| | スポーツ国際交流員(SEA) | - | - | - | - | - | - | 1 | 2 | 4 | 4 |
| | 小計 | 175 | 184 | 193 | 200 | 208 | 208 | 214 | 213 | 181 | 198 |
| 札幌市 | 国際交流員(CIR) | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 7 | 7 |
| | 外国語指導助手(ALT) | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 36 | 35 | 35 | 35 |
| | スポーツ国際交流員(SEA) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 小計 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 42 | 41 | 42 | 42 |
| 合計 | 国際交流員(CIR) | 12 | 12 | 14 | 17 | 21 | 28 | 33 | 33 | 31 | 33 |
| | 外国語指導助手(ALT) | 228 | 237 | 244 | 248 | 252 | 285 | 287 | 284 | 253 | 233 |
| | スポーツ国際交流員(SEA) | - | - | - | - | - | - | 1 | 2 | 4 | 4 |
| | 計 | 280 | 289 | 298 | 305 | 313 | 313 | 321 | 319 | 288 | 305 |

(道国際課調べ)

5. 在住外国人支援の状況

(1)市町村における在住外国人への支援状況(2017年12月末日現在)

| 支 援 内 容 | 市町村数 | 支 援 内 容 | 市町村数 |
|-----------------|------|-----------|------|
| 外国語版ホームページ開設 | 71 | 外国人相談員の設置 | 12 |
| 外国語版パンフレットの作成 | 53 | 日本語学習支援 | 7 |
| 生活に関連するガイドブック作成 | 22 | 文化施設の無料開放 | 7 |
| 通訳ボランティアの登録制度 | 11 | 外国語版広報誌作成 | 2 |
| 電話相談窓口の設置 | 11 | | |

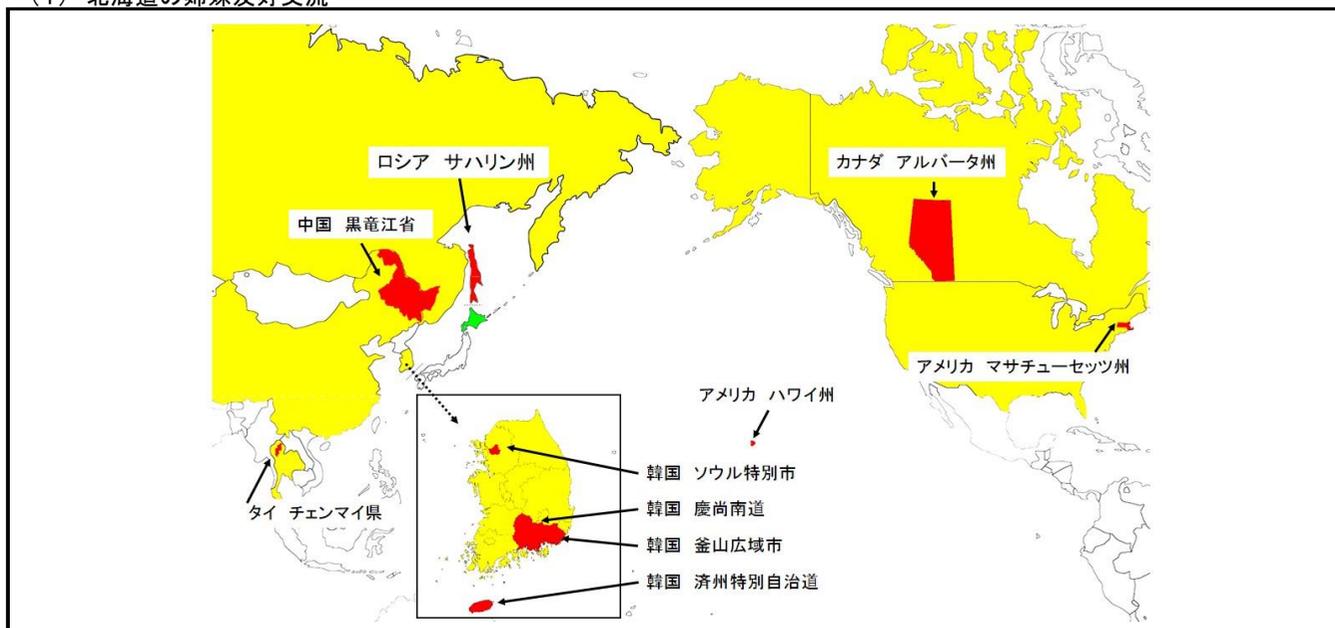
(道国際課調べ)

(2)外国人児童・生徒等教育施設

| 学 校 名 | 設 置 名 | 所 在 地 | 電 話 |
|-----------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------|
| 北海道朝鮮初中高級学校 | 学校法人 北海道朝鮮学園 | 004-0874 札幌市清田区平岡4条2丁目6-1 | 011-881-3972 |
| 北海道インターナショナルスクール | 学校法人 北海道インターナショナルスクール | 062-0935 札幌市豊平区平岸5条19丁目1-55 | 011-816-5000 |
| 北海道インターナショナルスクール・ニセコ校 | 学校法人 北海道インターナショナルスクール | 048-1501 虻田郡ニセコ町字富士見12 | 0136-55-5252 |

(道学事課調べ)

6. 道内自治体の姉妹友好交流の状況
 (1) 北海道の姉妹友好交流



2017年度の交流事業

| 交流国名・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|----------|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中国 | 黒竜江省 (1986年 6月13日) | <p>北海道と中国との交流は、民間団体を中心に友好親善が図られてきたが、日中国交正常化や日中平和友好条約の締結、中華人民共和国駐札幌総領事館の開設を背景に、農業などの技術交流が盛んになった。</p> <p>1980年には黒竜江省外事弁公室副主任が来道し、友好提携についての提案があったほか、同年11月には胡耀邦総書記が来道し、交流の気運が一層高まった。</p> <p>北海道としては、自然条件や産業形態が類似しており、かつ、民間団体との交流実績がある中国東北地域の黒竜江省と交流を進めていくこととし、1984年9月、中日友好協会の招きで、北海道知事、北海道議会議長が訪中し、黒竜江省を訪問した際、道と省との間で技術交流を進めることに合意した。</p> <p>以来、一次産業の試験研究機関の研究者・技術者の相互派遣や共同研究、日本語教師の派遣など交流を積み重ねてきた。</p> <p>今後とも両地域の持続的な交流を進めるため、友好提携を行うこととし、1986年6月13日、札幌市で友好提携調印式を行った。</p> | <p>ハルビン国際経済貿易商談会への参加(2017年6月)</p> <p>黒竜江省で毎年開催される商談会に、食品、工芸品、環境技術、観光などの北海道ブースを過去最大規模で出展し、特に食品ブースを中心に人気を博し、現地百貨店への催事出展(2018年3月)にも繋がった。</p> <p>【日中国交正常化45周年記念】三地域交流会議の開催及び三地域スキー場セミナーの開催(2017年6月)</p> <p>ハルビン市において、副知事級による「北海道・黒竜江省・サハリン州三地域交流会議」を開催し、三地域交流の推進について意見交換を行った。また、共通の資源であるスキー場の関係者による「三地域スキー場セミナー」を開催し、互いの施設をPRするとともに、三地域のスキー場関係者による協力協定が締結された。</p> <p>黒竜江省政府代表団の来道(2017年10月)</p> <p>6月に開催された「北海道・黒竜江省・サハリン州との三地域交流会議」での合意をふまえ、副省長をはじめとする政府代表団が来道し、文化・スポーツ分野での今後の交流促進を目的とした関係者との意見交換、関連施設等訪問・視察を実施。北海道庁への表敬訪問では、三地域を含めた両地域の交流促進に向けてお互いに協力していくことを確認した。</p> <p>【日中国交正常化45周年記念】中国人留学生と知事との意見交換会・懇談会(2017年10月)</p> <p>日中国交正常化45周年を記念し、知事公館で「中国人留学生と知事との意見交換会・懇談会」を開催した。意見交換会には留学生の代表6名、懇談会には25名の留学生が出席し、日中友好の架け橋となる人材育成を図った。</p> |

2017年度の交流事業

| 交流国名・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|----------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中国 | 黒竜江省 (1986年 6月13日) | | <p>北海道・黒竜江省国際交流美術展の開催(2018年1月) 札幌において、黒竜江省から8名の芸術家が参加して「第4回北海道・黒竜江省国際交流美術展」が開催された。今回はサハリン州政府等の協力を得てサハリン出身の2名の芸術家を招き、三地域の芸術文化交流が行われた。</p> <p>黒竜江省DAY(2018年2月) 黒竜江省との友好提携を記念し、交流の概要や黒竜江省の紹介に関するパネル展及び国際交流員によるセミナーを開催。黒竜江省について広く道民に周知するとともに中国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。</p> |
| 韓国 | 釜山広域市 (2005年 12月14日) | <p>東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、「日韓友情年」に当たる2005年より、韓国第2の都市「釜山広域市」との交流を開始。 釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているなど、もともと両地域は深いつながりを有しており、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるの考えで合意。 2005年12月13日～15日、北海道知事をはじめとする訪問団が釜山広域市を訪れ、交流趣意書に調印。</p> | <p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(釜山から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>釜山DAY(2017年12月) 釜山との友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> |
| | 慶尚南道 (2006年 6月7日) | <p>東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、2006年から韓国の慶尚南道との交流を開始。 韓国では北海道に対する関心が高く、日本でも韓流ブームなど韓国への関心が高まっており、釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているほか、2006年6月には金海空港と新千歳空港に直行便が開通されるなど、両地域の結びつきが強くなり、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるの考えで合意。 2006年6月7日～9日、慶尚南道訪問団が北海道を訪れ交流趣意書に調印。</p> | <p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(H29.11月) 韓国友好地域の大学生20名(慶尚南道から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>慶尚南道DAY(H29.6月) 慶尚南道との友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> |

2017年度の交流事業

| 交流国名 ・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|--------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 韓国 | ソウル特別市 (2010年 10月15日) | <p>日本との交流拡大のため、新たな交流先を検討していたところ、独特の気候、風土を有し、優れた自然環境が保全されている北海道が候補に挙がり、2010年、双方の副知事・副市長が相互に訪問するなど、友好提携締結に向けて協議を開始。</p> <p>同年5月には、ソウル市からの招へいにより多文化友好イベントである「ソウルフレンドシップフェア」に北海道から公演団を派遣。</p> <p>こうした交流の盛り上がりを受けて、2010年10月14日～16日、北海道知事をはじめとする訪問団がソウル特別市を訪れ、友好交流協定書に調印。</p> | <p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(ソウルから5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>「北海道-ソウル特別市友好交流推進キャンペーン」の実施(2011年7月～) 両地域の住民が相互の施設を優待利用できる事業を継続実施。</p> <p>ソウルDAY(2017年10月) ソウルとの友好提携日を記念し、紹介展を行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> <p>姉妹友好都市招へい事業への参加(2018年2月) ソウル市から友好地域に対し、平昌オリンピック開会式等への招待があったことから、平昌オリンピック関連で訪韓した副知事がソウル市主催の「姉妹友好都市の夕べ」に参加し、交流を深めた。</p> |
| | 済州 特別自治道 (2016年 1月12日) | <p>2012年4月、北海道知事と済州特別自治道知事が初めて会談し、交流を深めていくことを確認。2013年7月、再び両知事の会談が行われ、友好提携を進めることについて合意。</p> <p>2016年1月11日～13日、北海道知事をはじめとする訪問団が済州特別自治道を訪れ、友好協力協定書に調印。</p> | <p>「済州国際青少年フォーラム」派遣(2017年11月) 済州で開催されるグローバル・リーダー育成を目的とした青少年フォーラムに北海道から高校生4名を派遣した。</p> <p>JENESYS2017韓国友好地域大学生招へい(2017年11月) 韓国友好地域の大学生20名(済州から5名参加)を北海道に招へいし、相互理解を深めるとともにSNSを通じて北海道の魅力を発信した。また日韓の架け橋となる人材の育成を図った。</p> <p>済州DAY(2018年1月) 済州道との友好提携日を記念し、紹介展及びセミナーを行い、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> |

2017年度の交流事業

| 交流国名 ・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|--------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| タイ | チェンマイ県 (2013年 2月26日) | <p>2012年10月のバンコク-新千歳間の定期便の就航により、タイ王国と北海道の往来が活発化する中、自治体間交流を検討していたところ、駐日タイ王国大使から、ともに国の北部に位置し、観光や農業などが発展していることなどの共通点を有するチェンマイ県が推薦され、これをきっかけに交流を開始。</p> <p>2013年2月26日、チェンマイ県知事をはじめとする訪問団が来道し、知事公館にて友好関係協定書の調印がなされた。</p> | <p>高校生国際写真フェスティバル(2017年7～8月) チェンマイの日本人会が東川町とコラボして、チェンマイで高校生写真コンテストを開催し、優勝チームを東川町の「高校生国際交流写真フェスティバル」に招待する青少年交流を実施した。</p> <p>JICA草の根事業(2016年1月～2019年1月) 帯広商工会議所がJICA草の根事業を活用し、チェンマイ商業会議所及びマレーシア・ケダ州開発公社等をカウンターパートとして、フードバレー構想を掲げる両地域の農産品の安全性向上やブランド化、ハラル対応による販路拡大などの相互交流を実施。</p> <p>U-18未来フォーラム(2017年1月～) 国際的な視野を広げ、コミュニケーション能力を高めることを目的に、道内の高校生と海外の高校生が、ICTを活用して英語による意見交換を行うU-18未来フォーラムの海外協力校にチェンマイの2校を選出し、高校間の交流が実施されている。</p> <p>チェンマイDAY(2018年2月) チェンマイ県との友好提携を記念し、北海道庁においてチェンマイを紹介する写真・パネル展及びチェンマイ出身の国際交流員によるセミナーを開催し、北海道と同県との提携について道民に広く周知を行うとともに、両地域の更なる交流促進を図った。</p> |

2017年度の交流事業

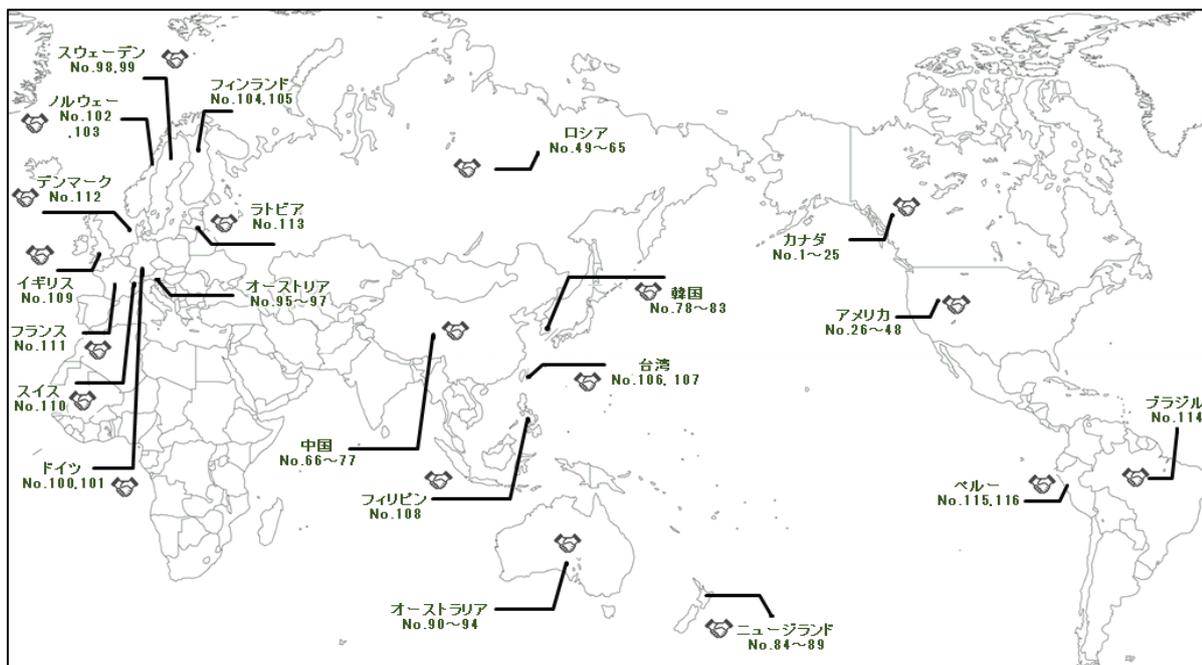
| 交流国名・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|----------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| カナダ | アルバータ州 (1980年 9月5日) [エドモントン] (1980年 10月17日) [札幌] | <p>積雪寒冷など北海道と気候風土の類似するカナダ、アメリカ北部、中国東北部、ソ連極東・シベリアなどの北方圏地域と生活、文化、学術、スポーツ、産業経済など各般の交流を通じて、相互の地域の発展を図ろうとする「北方圏構想」が1971年から道の重要施策として位置付けられた。</p> <p>以来、これらの地域との交流を通じて、各地域の優れた英知や経験を学び、北国の風土にふさわしい豊かな道民生活を築くため、北方圏交流を進めている。1972年9月に知事を団長とし、道内各界代表から成る「訪カナダ、アラスカ経済・文化視察団」がアルバータ州を訪問した際、本道とアルバータ州の交流を進めることで合意し、その後、各分野における活発な交流が始められた。</p> <p>特に、北海道の提唱で1974年9月に札幌市で開催された北方圏環境会議の第2回会議が1979年9月アルバータ州で開催されることにより、それまで以上に強い絆で結ばれ、姉妹提携の気運が盛り上がった。以上のような経緯のもと、姉妹提携調印式を1980年9月5日エドモントン市で、同年10月7日札幌市で行った。</p> | <p>アルバータDAY(2017年9月)</p> <p>アルバータ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展及びセミナーを行い、道民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> |
| アメリカ | マサチューセッツ州 (1990年 2月7日) | <p>本道の開拓初期、アメリカをはじめとする諸外国から様々な技術を吸収するため、多くの専門家が北海道に招かれた。</p> <p>その中にはケブロン米国農務長官、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭クラーク博士など、マサチューセッツ州出身者がおり、北海道発展の基盤づくりに大きく貢献。道民の心にその存在を深く刻み込んだ。</p> <p>1968年、130名の青年訪問団がマサチューセッツ州を訪問。以後、青年と女性の同州への派遣が継続的に実施されるようになった。</p> <p>1985年3月、マサチューセッツ州知事夫人(当時)の北海道訪問の際に、姉妹提携の申し入れがあり、1987年3月、マサチューセッツ州側の民間交流促進団体として「マサチューセッツ・北海道姉妹提携委員会」が発足。</p> <p>1987年10月、州政府からの招待を受け、北海道知事がマサチューセッツ州を訪問し、州知事と姉妹提携に関する覚書を締結。</p> <p>1988年1月、北海道大学学長(当時)等の呼びかけにより、「北海道・マサチューセッツ州交流委員会」が設立。</p> <p>1988年1月、「友好の翼」により約220名の道民がマサチューセッツ州を訪問。</p> <p>こうした両地域間の交流拡大を踏まえ、1990年2月7日、札幌市にて姉妹提携議定書を調印。</p> <p>これを受け、北海道側では北海道・マサチューセッツ協会が、マサチューセッツ州側ではマサチューセッツ・北海道姉妹交流協会が、民間の交流推進母体として設立。</p> | <p>マサチューセッツDAY(2018年2月)</p> <p>マサチューセッツ州との姉妹提携日を記念し、北海道庁においてパネル展を行い、両地域の住民に対し、交流の概要や地域紹介などの情報を発信し、相互理解を深めた。</p> |
| | ハワイ州 (2017年 5月8日) | <p>2012年の直行便の就航を契機に、北海道とハワイ州は交流が進み、2014年1月、友好締結を視野に入れた相互協力等に関する覚書を締結。</p> <p>2016年10月、副知事が知事の親書をもってハワイ州を訪問した際、2017年5月の友好提携締結の意向が示される。</p> <p>2017年5月8日、知事をはじめとする北海道訪問団140名がハワイ州を訪問し、北海道とハワイ州との友好提携を締結。</p> | <p>北海道・ハワイ州友好提携締結(2017年5月)</p> <p>経済、教育、文化などさまざまな分野の交流を促進していくことを目的に、北海道とハワイ州との友好提携を締結した。</p> <p>北海道魅力発信プロモーションinハワイ(2017年5月)</p> <p>交流機運の高まるハワイ州において、北海道の魅力を発信するプロモーションをセミナー・昼食交流会・商談会の3部構成で実施した。</p> |

2017年度の交流事業

| 交流国名 ・地域名 | 交流相手先 (提携年月日) | 提携経緯 | 2017年度事業内容 (道国際課所管事業) |
|--------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ロシア | サハリン州 (1998年 11月22日) | <p>1995年9月「北方圏フォーラム」第2回総会のため来道したサハリン州ファルフトジノフ知事が堀北海道知事を表敬訪問した際、両地域の姉妹提携についての申し入れがあった。</p> <p>1997年9月、北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会第5回定例会議に出席するため、堀知事が初めてサハリン州を訪問した際、ファルフトジノフ知事と会議を行ない、「友好・経済協力に関する提携」に向けた取り組みに着手することなどを盛り込んだ共同声明に調印した。</p> <p>この共同声明を受けて、1998年1月、北海道側において市長村や民間団体の実務者による提携検討会が発足し、幅広い意見を取り入れながら、提携に向けた準備を進めた。</p> <p>1998年5月、サハリン州において知事定期会談が行なわれ、提携に関して、次回の知事会談において提携調印の具体的な日時などを含む覚書を取り交わすことで合意、同年8月、北海道において開催された知事会談において、年内に提携調印が実現するよう、全力を尽くすことなどを合意した覚書が調印された。</p> | <p>サハリン州「日露文化・芸術フェスティバル」への「北海道文化・芸術ミッション」の派遣(2017年6月)</p> <p>サハリン州政府が、今後の日露の文化交流の深化促進や芸術普及における両国の交流拡大を図ることを目的としてロシア連邦文化省との協力により開催する「日露文化・芸術フェスティバル」に、道内の文化・芸術団体からなる「北海道文化・芸術ミッション」を派遣した。</p> <p>サハリン州議会との相互交流事業(2017年7月)</p> <p>「北海道議会とサハリン州議会の協力に関する協定」に基づく相互交流事業で、両地域の経済協力、文化交流、両国民の相互理解を深めるため実施しており、双方、隔年で訪問。29年度はサハリン州議会訪問団が北海道を訪問した。</p> |
| | | <p>北海道・サハリン州知事会談(2017年9月)</p> <p>ウラジオストク市において開催された第3回「東方経済フォーラム」にて高橋知事とコジェミャコ・サハリン州知事が会談した。2018年は友好提携20周年であるとともに、「北海道」命名150年目の節目にあたることから、稚内・コルサフ航路の活用促進、観光振興、青少年・スポーツ交流推進、ビザ手続き緩和、人的交流の拡大など、地域間交流の更なる深化に向け取り組むことで一致した。また、北方四島における共同経済活動について意見を交換し、会談後、会談議事録に署名した。</p> | |
| | | <p>ユジノサハリンスク道北物産展2017&北海道フェア(2017年10月)</p> <p>北海道の食のPRのため、ユジノサハリンスク市で開催した。旭川市や稚内市などで構成する「サハリン経済交流促進協議会」が開催した「ユジノサハリンスク道北物産展2017」と共同出展した。</p> | |
| | | <p>第49回全道ロシア語弁論大会(2017年12月)</p> <p>国内でロシア語を学ぶ方々の学習成果の場として北海道札幌市で開催した。</p> | |
| | | <p>「北海道フェア」開催(2017年12月)</p> <p>北海道の食や日用品のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p> <p>なお、在ユジノサハリンスク日本国総領事館の「日本文化デー」と同時開催した。</p> | |
| | | <p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2017年12月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術を極東ロシアへ普及させるため、ユジノサハリンスク市でセミナーを開催した。</p> | |
| | | <p>寒冷地適応型省エネ技術に関するセミナー(2018年2月)</p> <p>北海道の持つ環境に優しい寒冷地適応型省エネ技術をロシア極東へ普及させるため、サハリン州から関係者を招へいし、北海道札幌市でセミナーの開催や関係施設の視察等を実施した。</p> | |

(2) 道内市町村の姉妹友好交流の状況

(道国際課調べ)



| No | 国名 | 州等名 | 市町村名 | 市町村名 | 提携年月日 | 提携順 |
|----|-----|-----------------|-----------------|------------|-------------|-----|
| 1 | カナダ | ブリティッシュ・コロンビア州 | アシュクラフト村 | 美深町 | 1994年7月23日 | 75 |
| 2 | | | アボツフォード市 | 深川市 | 1998年9月14日 | 92 |
| 3 | | | キャッスルガー市 | 遠別町 | 1989年6月21日 | 48 |
| 4 | | | キャンペルリバー | 石狩市 | 1983年10月24日 | 36 |
| 5 | | | ケネル市 | 白老町 | 1981年7月13日 | 32 |
| 6 | | | サマーランド | 豊頃町 | 1996年6月11日 | 79 |
| 7 | | | スパーウッド | 上砂川町 | 1980年9月23日 | 29 |
| 8 | | | バーナビー | 釧路市 | 1965年9月9日 | 4 |
| 9 | | | ペンティクトン市 | 池田町 | 1977年5月19日 | 24 |
| 10 | | | ポートアルバーニ | 網走市 | 1986年2月9日 | 43 |
| 11 | | | ポートハーディ | 沼田町 | 1994年9月3日 | 76 |
| 12 | | | レイクカウチン町 | 伊達市 | 1989年10月8日 | 52 |
| 13 | | アルバータ州 | ウェタスキウイン市 | 足寄町 | 1990年9月15日 | 56 |
| 14 | | | カムローズ市 | 上富良野町 | 1985年9月5日 | 42 |
| 15 | | | キャンモア町 | 東川町 | 1989年7月12日 | 49 |
| 16 | | | ステットラー | 興部町 | 1990年6月26日 | 55 |
| 17 | | | ストニィ・プレーン町 | 鹿追町 | 1985年8月26日 | 41 |
| 18 | | | バーヘッド町 | 北見市 | 1991年7月4日 | 63 |
| 19 | | | ホホワイトコート | 湧別町 | 1998年7月17日 | 90 |
| 20 | | | ラコム市 | 陸別町 | 1986年7月5日 | 44 |
| 21 | | ロッキーマウンテンハウス | 上川町 | 1984年6月21日 | 38 | |
| 22 | | オンタリオ州 | ケノーラ | 下川町 | 2001年2月16日 | 98 |
| 23 | | | リンゼイ(現カワーサレイクス) | 名寄市 | 1969年8月1日 | 12 |
| 24 | | ノバ・スコシア州 | ハリファックス | 函館市 | 1982年11月25日 | 35 |
| 25 | | プリンスエドワードアイランド州 | シャーロットタウン市 | 芦別市 | 1993年7月1日 | 72 |

| No | 国名 | 州等名 | 市町村名 | 市町村名 | 提携年月日 | 提携順 |
|----|------|-----------|----------------|-------|-------------|-----|
| 26 | アメリカ | アラスカ州 | アンカレジ市 | 千歳市 | 1969年4月21日 | 10 |
| 27 | | | シトカ市 | 根室市 | 1975年12月19日 | 22 |
| 28 | | | スワード市 | 帯広市 | 1968年3月27日 | 9 |
| 29 | | | パーマ市 | 佐呂間町 | 1980年10月28日 | 30 |
| 30 | | | ホーマー市 | 天塩町 | 1984年4月7日 | 37 |
| 31 | | オレゴン州 | キャンビー市 | 岩見沢市 | 1989年7月19日 | 50 |
| 32 | | | グレシャム市 | 江別市 | 1977年5月20日 | 25 |
| 33 | | | シーサイド | 積丹町 | 1966年5月17日 | 6 |
| 34 | | | ニューポート市 | 紋別市 | 1966年4月8日 | 5 |
| 35 | | | ポートランド市 | 札幌市 | 1959年11月17日 | 1 |
| 36 | | マサチューセッツ州 | コンコード | 七飯町 | 1997年11月15日 | 87 |
| 37 | | | スプリングフィールド市 | 滝川市 | 1993年8月7日 | 73 |
| 38 | | カリフォルニア州 | トレーシー市 | 芽室町 | 1989年8月5日 | 51 |
| 39 | | | ハンフォード | せたな町 | 1991年8月11日 | 64 |
| 40 | | アイダホ州 | ポカテロ市 | 岩見沢市 | 1985年5月20日 | 40 |
| 41 | | アラスカ州 | フェアバンクス市 | 紋別市 | 1991年2月8日 | 60 |
| 42 | | イリノイ州 | ブルーミントン市・ノーマル市 | 旭川市 | 1962年10月11日 | 2 |
| 43 | | ウイスコンシン州 | マディソン市 | 帯広市 | 2006年10月25日 | 104 |
| 44 | | ケンタッキー州 | レキシントン市 | 新ひだか町 | 1988年7月21日 | 46 |
| 45 | | コロラド州 | アスペン市 | 占冠村 | 1991年8月29日 | 65 |
| 46 | | テネシー州 | ノックスビル市 | 室蘭市 | 1991年1月16日 | 59 |
| 47 | | ニュージャージー州 | エリザベス市 | 北見市 | 1969年6月12日 | 11 |
| 48 | | 北マリアナ諸島 | サイパン | 登別市 | 2006年11月20日 | 105 |

| No | 国名 | 州等名 | 市町村名 | 市町村名 | 提携年月日 | 提携順 | |
|----|----------|---------|------------|-------------|-------------|------------|----|
| 49 | ロシア | サハリン州 | オジョールスキ村 | 猿払村 | 1990年12月25日 | 57 | |
| 50 | | | コルサコフ市 | 紋別市 | 1991年1月12日 | 58 | |
| 51 | | | コルサコフ市 | 稚内市 | 1991年7月2日 | 62 | |
| 52 | | | セベロクリリスク市 | 根室市 | 1994年1月27日 | 74 | |
| 53 | | | ドーリンスク | 名寄市 | 1991年3月25日 | 61 | |
| 54 | | | トマリ市 | 天塩町 | 1992年7月28日 | 68 | |
| 55 | | | ネベリスク市 | 稚内市 | 1972年9月8日 | 17 | |
| 56 | | | ホルムスク | 釧路市 | 1975年8月27日 | 21 | |
| 57 | | | ポロナイスク市 | 北見市 | 1972年8月13日 | 15 | |
| 58 | | | ユジノサハリンスク市 | 旭川市 | 1967年11月10日 | 8 | |
| 59 | | | ユジノサハリンスク市 | 函館市 | 1997年9月27日 | 84 | |
| 60 | | | ユジノサハリンスク市 | 稚内市 | 2001年9月9日 | 99 | |
| 61 | | | 沿海地方 | ウラジオストク | 函館市 | 1992年7月28日 | 67 |
| 62 | | | | ナホトカ市 | 小樽市 | 1966年9月12日 | 7 |
| 63 | | | ノボシビルスク州 | ノボシビルスク市 | 札幌市 | 1990年6月13日 | 54 |
| 64 | ハバロフスク | ワニノ | 石狩市 | 1993年6月3日 | 71 | | |
| 65 | ブリヤート共和国 | ウラン・ウデ市 | 留萌市 | 1972年7月23日 | 14 | | |
| 66 | 中国 | 遼寧省 | 朝陽市 | 帯広市 | 2000年11月17日 | 97 | |
| 67 | | | 瀋陽市 | 札幌市 | 1980年11月18日 | 31 | |
| 68 | | | 撫順市 | 夕張市 | 1982年4月19日 | 34 | |
| 69 | | 河北省 | 天津市 | 函館市 | 2001年10月18日 | 100 | |
| 70 | | | 秦皇島市 | 苫小牧市 | 1998年9月1日 | 91 | |
| 71 | | 黒龍江省 | 哈爾濱市 | 旭川市 | 1995年11月21日 | 78 | |
| 72 | | 湖南省 | 岳陽市汨羅市 | 赤平市 | 1999年9月30日 | 94 | |
| 73 | | 広東省 | 広州市 | 登別市 | 2002年5月19日 | 101 | |
| 74 | | 山東省 | 日照市 | 室蘭市 | 2002年7月26日 | 102 | |
| 75 | | 四川省 | 彭州市 | 石狩市 | 2000年10月24日 | 96 | |
| 76 | | 福建省 | 漳州市 | 伊達市 | 2010年4月7日 | 110 | |
| 77 | 吉林省 | 長春市 | 千歳市 | 2004年10月11日 | 103 | | |
| 78 | 韓国 | | ソウル特別市江西区 | 小樽市 | 2009年2月5日 ※ | 109 | |
| 79 | | | 大田広域市 | 札幌市 | 2010年10月22日 | 111 | |
| 80 | | 京畿道 | 水原市 | 旭川市 | 1989年10月17日 | 53 | |
| 81 | | 京畿道 | 高陽市 | 函館市 | 2011年8月1日 | 113 | |
| 82 | | 慶尚南道 | 晋州市 | 北見市 | 1985年5月16日 | 39 | |
| 83 | | 江原道 | 三陟市 | 赤平市 | 1997年7月18日 | 82 | |

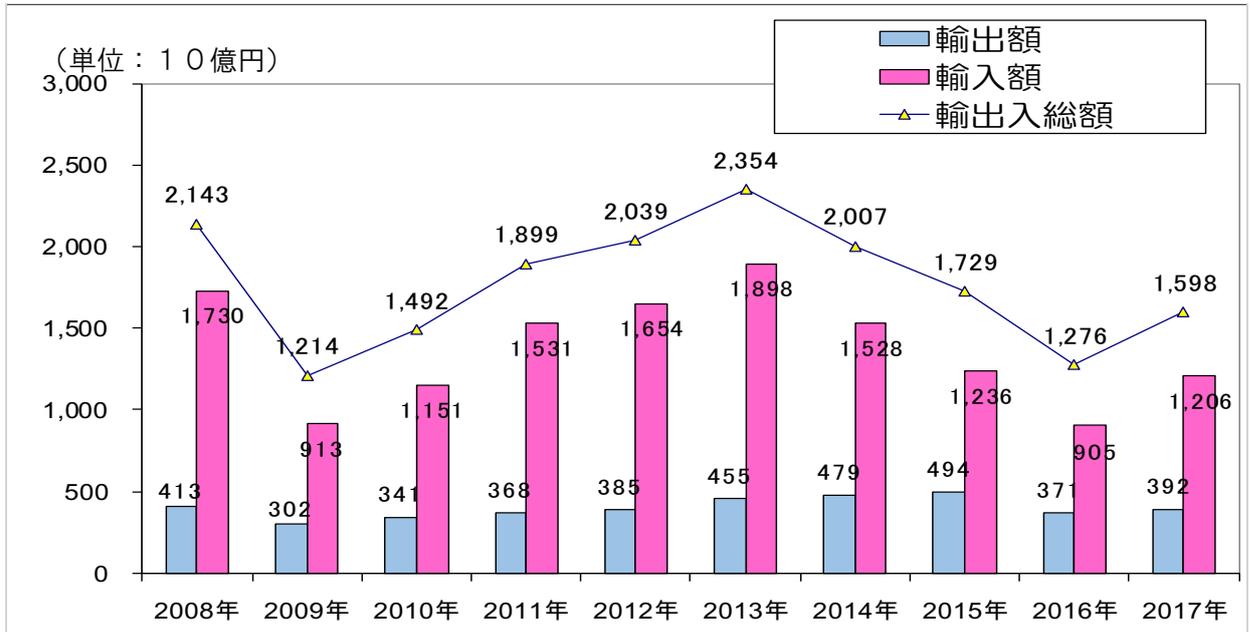
| No | 国名 | 州等名 | 市町村名 | 市町村名 | 提携年月日 | 提携順 |
|-----|----------|----------------|------------------|------|-------------|-----|
| 84 | ニュージーランド | カンタベリー地方 | セルウィン町 | 湧別町 | 2000年7月14日 | 95 |
| 85 | | | ティマル市 | 恵庭市 | 2008年2月13日 | 107 |
| 86 | | タスマン地区 | モトエカ町 | 清里町 | 1997年9月7日 | 83 |
| 87 | | ワイパ地区 | ケンブリッジ | 美幌町 | 1997年10月12日 | 85 |
| 88 | | | ネーピア市 | 苫小牧市 | 1980年4月22日 | 27 |
| 89 | | | ダニーデン市 | 小樽市 | 1980年7月25日 | 28 |
| 90 | オーストラリア | ニュー・サウス・ウェールズ州 | ゴールバーン・マルワリー | 士別市 | 1999年7月3日 | 93 |
| 91 | | | レイク・マコーリー | 函館市 | 1992年7月31日 | 69 |
| 92 | | ヴィクトリア州 | ミッチェル | 本別町 | 1991年9月15日 | 66 |
| 93 | | クィーンズランド州 | ゴールドコースト | 鷹栖町 | 1997年11月18日 | 88 |
| 94 | | タスマニア州 | クラレンス市 | 厚岸町 | 1982年2月9日 | 33 |
| 95 | オーストリア | ザルツブルグ州 | ザールバツハ | 美瑛町 | 1973年6月18日 | 20 |
| 96 | | | サールフェルデン | 蘭越町 | 1969年10月15日 | 13 |
| 97 | | シュタイヤーマルク市 | シュラートミンク | 富良野市 | 1977年2月23日 | 23 |
| 98 | スウェーデン | ベステルノルランド州 | ソレフテオ市 | 枝幸町 | 1996年11月4日 | 81 |
| 99 | | ダーラナ県 | レクサンド市 | 当別町 | 1987年10月5日 | 45 |
| 100 | ドイツ | バイエルン州 | バッサールブルグ市 | 別海町 | 1979年5月1日 | 26 |
| 101 | | | ミュンヘン市 | 札幌市 | 1972年8月28日 | 16 |
| 102 | ノルウェー | ブスケルー県 | コングスベルグ市 | 千歳市 | 1988年8月31日 | 47 |
| 103 | | アーケシュフース県 | フログン市 | 広尾町 | 1996年10月22日 | 80 |
| 104 | フィンランド | ラップランド | ケミヤルヴィ | 壮瞥町 | 1993年5月22日 | 70 |
| 105 | | ハメ県 | ハウスヤルビ町 | 奈井江町 | 1995年4月1日 | 77 |
| 106 | 台湾 | 彰化県 | 二水郷 | 津別町 | 2012年10月8日 | 114 |
| 107 | | | 高雄市大樹區 | 大樹町 | 2015年9月1日 | 115 |
| 108 | フィリピン | コルディアエラ行政地域 | バギオ市 | 稚内市 | 1973年3月20日 | 19 |
| 109 | イギリス | スコットランド地方 | イースト・ダンバートンシャイア市 | 余市町 | 1997年11月11日 | 86 |
| 110 | スイス | グラウ・ビュンデン州 | サン・モリッツ | 倶知安町 | 1964年3月19日 | 3 |
| 111 | フランス | フランシュ・コンテ州ジュラ県 | モアラン・アン・モンターニュ | 遠軽町 | 1998年5月22日 | 89 |
| 112 | デンマーク | 南デンマーク地域 | ファボー・ミッドフュン | 登別市 | 2007年6月10日 | 106 |
| 113 | ラトビア | ヴァルミエラ州 | ルーイエナ町 | 東川町 | 2008年7月17日 | 108 |
| 114 | ブラジル | サンパウロ州 | バストス | 遠軽町 | 1972年10月19日 | 18 |
| 115 | ペルー | フニン県 | バルカマヨ区 | 剣淵町 | 2011年7月6日 | 112 |
| 116 | | フニン県 | タルマ市 | 剣淵町 | 2015年9月28日 | 116 |

※2009年2月5日に友好都市、2010年7月22日に姉妹都市として提携

(2018年3月1日現在)

7. 国際経済の状況

(1) 貿易額の推移



(単位: 百万円)

| 区分 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 |
|--------|-------------|-----------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 輸出 | 412,728 | 301,612 | 340,801 | 367,600 | 384,834 | 455,446 | 478,726 | 493,807 | 370,972 | 391,990 |
| 輸入 | 1,730,254 | 912,551 | 1,151,208 | 1,531,145 | 1,654,257 | 1,898,089 | 1,527,829 | 1,235,568 | 905,452 | 1,206,360 |
| 輸出入合計 | 2,142,982 | 1,214,163 | 1,492,009 | 1,898,745 | 2,039,092 | 2,353,535 | 2,006,555 | 1,729,375 | 1,276,424 | 1,598,350 |
| 輸出入差引額 | ▲ 1,317,526 | ▲ 610,939 | ▲ 810,406 | ▲ 1,163,546 | ▲ 1,269,423 | ▲ 1,442,642 | ▲ 1,049,103 | ▲ 741,761 | ▲ 534,480 | ▲ 814,370 |

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(2) 品目別輸出額

2017年の輸出は、有機化合物、鋳物性タール・粗製薬品、鉄鋼くずなどが増加して、2年ぶりのプラス。

(単位: 億円)

| 区分 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年(構成比) |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 輸送用機器 | 964 | 665 | 796 | 786 | 1,060 | 1,171 | 1,542 | 1,315 | 997 | 817 22.0% |
| 魚介類及び同調製品 | 242 | 313 | 342 | 301 | 324 | 531 | 613 | 689 | 585 | 536 14.4% |
| 一般機械 | 749 | 636 | 657 | 653 | 507 | 520 | 427 | 423 | 479 | 440 11.9% |
| 鉄鋼 | 613 | 557 | 479 | 679 | 759 | 637 | 709 | 790 | 426 | 471 12.7% |
| 有機化合物 | 92 | 80 | 170 | 177 | 191 | 272 | 308 | 318 | 196 | 335 9.0% |
| 紙及び板紙 | 209 | 129 | 117 | 82 | 50 | 70 | 112 | 163 | 176 | 197 5.3% |
| 鋳物性タール及び粗製薬品 | 298 | 147 | 202 | 253 | 268 | 374 | 197 | 237 | 162 | 271 7.3% |
| 電気機器 | 203 | 131 | 147 | 123 | 144 | 169 | 202 | 170 | 152 | 142 3.8% |
| 鉄鋼のくず | 155 | 139 | 126 | 133 | 115 | 148 | 166 | 139 | 123 | 187 5.0% |
| 非金属鋳物製品 | - | - | 27 | 24 | 32 | 33 | 34 | 55 | 37 | 40 1.1% |
| 石油製品 | 364 | 25 | 105 | 203 | 146 | 207 | 128 | 97 | 31 | 89 2.4% |
| その他 | 238 | 194 | 240 | 262 | 252 | 422 | 349 | 542 | 346 | 395 10.6% |
| 合計 | 4,127 | 3,016 | 3,408 | 3,676 | 3,848 | 4,554 | 4,787 | 4,938 | 3,710 | 3,920 100.0% |

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(3)品目別輸入額

2017年の輸入は、原油・粗油、石油製品、石炭などが増加して、4年ぶりのプラス。

(単位: 億円)

| 区分 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年(構成比) |
|-----------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---------------|
| 原油及び粗油 | 10,079 | 4,086 | 6,115 | 8,329 | 8,862 | 10,743 | 6,246 | 3,457 | 2,098 | 3,160 34.9% |
| 石油製品 | 222 | 152 | 371 | 1,089 | 1,705 | 1,423 | 1,700 | 1,778 | 969 | 1,700 18.8% |
| 石炭 | 1,391 | 962 | 992 | 1,124 | 1,166 | 996 | 905 | 967 | 696 | 1,185 13.1% |
| 魚介類及び同調製品 | 916 | 661 | 625 | 730 | 765 | 767 | 641 | 622 | 604 | 839 9.3% |
| 一般機械 | 225 | 246 | 253 | 253 | 277 | 412 | 482 | 370 | 435 | 615 6.8% |
| とうもろこし | 547 | 355 | 353 | 452 | 439 | 484 | 436 | 415 | 372 | 382 4.2% |
| 飼料 | 322 | 297 | 296 | 333 | 318 | 436 | 438 | 398 | 334 | 355 3.9% |
| 電気機器 | 120 | 118 | 105 | 112 | 138 | 291 | 400 | 277 | 264 | 274 3.0% |
| 肥料 | 605 | 267 | 261 | 314 | 343 | 356 | 299 | 362 | 263 | 270 3.0% |
| ウッドチップ | 364 | 204 | 219 | 241 | 239 | 214 | 264 | 224 | 227 | 200 2.2% |
| その他 | 2,512 | 1,778 | 1,922 | 2,334 | 2,291 | 2,859 | 3,467 | 3,486 | 2,781 | 3,084 34.1% |
| 合計 | 17,303 | 9,126 | 11,512 | 15,311 | 16,543 | 18,981 | 15,278 | 12,356 | 9,043 | 12,064 100.0% |

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(4)道内輸出国(地域)順位表

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(金額単位: 百万円)

| 順位 | 2015年 | | | 2016年 | | | 2017年 | | |
|----|-----------|---------|--------|-----------|---------|--------|-----------|---------|--------|
| | 国(地域)名 | 輸出額 | 構成比 | 国(地域)名 | 輸出額 | 構成比 | 国(地域)名 | 輸出額 | 構成比 |
| 1 | アメリカ合衆国 → | 92,240 | 19.3% | アメリカ合衆国 → | 67,352 | 18.7% | 大韓民国 ↑ | 73,157 | 20.3% |
| 2 | 大韓民国 → | 76,343 | 15.9% | 中華人民共和国 → | 62,737 | 17.5% | 中華人民共和国 → | 69,361 | 19.3% |
| 3 | 中華人民共和国 ↓ | 71,695 | 15.0% | 大韓民国 ↓ | 49,297 | 13.7% | アメリカ合衆国 ↓ | 44,860 | 12.5% |
| 4 | カナダ → | 44,494 | 9.3% | カナダ → | 33,858 | 9.4% | 香港 ↑ | 24,886 | 6.9% |
| 5 | イタリア ↑ | 26,731 | 5.6% | タイ ↑ | 26,313 | 7.3% | タイ → | 23,282 | 6.5% |
| 6 | 香港 ↓ | 25,788 | 5.4% | 香港 → | 23,735 | 6.6% | カナダ ↓ | 21,575 | 6.0% |
| 7 | タイ → | 23,975 | 5.0% | ベトナム → | 13,921 | 3.9% | オランダ ↑ | 19,373 | 5.4% |
| 8 | ベトナム → | 21,587 | 4.5% | 台湾 → | 13,022 | 3.6% | ベトナム ↓ | 13,888 | 3.9% |
| 9 | 台湾 ↓ | 15,022 | 3.1% | フィリピン ↑ | 11,003 | 3.1% | 台湾 ↓ | 13,604 | 3.8% |
| 10 | インド ↑ | 15,018 | 3.1% | インドネシア ↑ | 8,457 | 2.4% | フィリピン ↓ | 13,435 | 3.7% |
| | その他 | 80,913 | 13.8% | その他 | 61,308 | 13.8% | その他 | 74,570 | 11.7% |
| | 合計 | 493,807 | 100.0% | 合計 | 371,003 | 100.0% | 合計 | 391,990 | 100.0% |

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(5)道内輸入国(地域)順位表

※国(地域)名横の矢印は、前年順位からの変動を示す。

(金額単位: 百万円)

| 順位 | 2015年 | | | 2016年 | | | 2017年 | | |
|----|------------|-----------|--------|------------|---------|--------|------------|-----------|--------|
| | 国(地域)名 | 輸入額 | 構成比 | 国(地域)名 | 輸入額 | 構成比 | 国(地域)名 | 輸入額 | 構成比 |
| 1 | サウジアラビア → | 162,022 | 13.5% | 中華人民共和国 ↑ | 162,022 | 13.4% | 中華人民共和国 → | 132,643 | 11.5% |
| 2 | アメリカ合衆国 ↑ | 136,655 | 11.4% | ロシア ↑ | 136,655 | 11.0% | ロシア → | 123,545 | 10.7% |
| 3 | 中華人民共和国 → | 133,727 | 11.2% | アメリカ合衆国 ↓ | 133,727 | 10.6% | アラブ首長国連邦 ↑ | 117,606 | 10.2% |
| 4 | ロシア → | 128,614 | 10.7% | サウジアラビア ↓ | 128,614 | 8.4% | アメリカ合衆国 ↓ | 110,525 | 9.6% |
| 5 | オーストラリア ↑ | 88,863 | 7.4% | アラブ首長国連邦 ↑ | 88,863 | 7.7% | サウジアラビア ↓ | 99,077 | 8.6% |
| 6 | クウェート → | 83,687 | 7.0% | オーストラリア ↓ | 83,687 | 7.4% | オーストラリア → | 95,455 | 8.3% |
| 7 | 大韓民国 ↑ | 80,343 | 6.7% | 大韓民国 → | 80,343 | 6.5% | 大韓民国 → | 82,219 | 7.1% |
| 8 | アラブ首長国連邦 ↓ | 75,427 | 6.3% | クウェート ↓ | 75,427 | 5.5% | カタール → | 67,371 | 5.8% |
| 9 | マレーシア ↓ | 55,191 | 4.6% | カタール → | 55,191 | 4.2% | クウェート ↓ | 55,603 | 4.8% |
| 10 | カタール ↑ | 32,321 | 2.7% | マレーシア ↓ | 32,321 | 2.8% | カナダ ↑ | 33,966 | 2.9% |
| | その他 | 258,720 | 18.5% | その他 | -72,526 | 22.5% | その他 | 288,349 | 20.5% |
| | 合計 | 1,235,568 | 100.0% | 合計 | 904,322 | 100.0% | 合計 | 1,206,360 | 100.0% |

(出典: 函館税関「北海道貿易概況」)

(6) 食の輸出実績

2017年の道産食品の輸出額は、主力輸出品であるホタテガイの減産の影響などにより、前年比3.9%減。

【品目別輸出額の推移】

(単位:億円)

| | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2016年→2017年の増減<主な増減品目と対前年増減額> |
|-----------------|-------|-------|-------|----------------------------------------|
| 水産物・水産加工品 | 668.7 | 585.7 | 536.4 | ▲49.3億円(▲8.4%)<ホタテガイ▲60.4億円、ナマコ11.6億円> |
| 農畜産物・ 農畜産加工品 | 37.9 | 41.5 | 36.7 | ▲4.8億円(▲11.5%)<ながいも▲3.1億円、たまねぎ▲4.7億円> |
| その他加工食品 | 45.9 | 74.8 | 101.4 | 26.5億円(35.5%)<スイーツ25.9億円、麺類0.3億円> |
| 合計 | 772.6 | 702.1 | 674.5 | ▲27.6億円(▲3.9%) |

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

[注2] 端数処理の関係で合計額一致しない場合がある。

【主要な品目の輸出額の推移】

(単位:億円)

| | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2016年→2017年の増減 |
|-------|-------|-------|-------|-----------------|
| ホタテガイ | 433.3 | 386.7 | 326.4 | ▲60.4億円(▲15.5%) |
| サケ・マス | 61.3 | 58.8 | 46.5 | ▲12.3億円(▲20.9%) |
| ながいも | 18.5 | 18.3 | 15.2 | ▲3.1億円(▲16.9%) |
| たまねぎ | 5.6 | 8.8 | 4.1 | ▲4.7億円(▲53.4%) |
| スイーツ | 31.6 | 54.7 | 80.7 | 25.9億円(47.5%) |
| 麺類 | 1.1 | 1.2 | 1.5 | 0.3億円(25.0%) |

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

[注2] 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

【主な地域別の輸出額の推移】

(単位:億円)

| | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2016年→2017年の増減<主な増減品目と対前年増減額> |
|-----------------|-------|-------|-------|-----------------------------------------|
| ASEAN | 110.1 | 86.6 | 80.4 | ▲6.1億円(▲7.1%)<ホタテガイ▲8.3億円、スイーツ4.2億円> |
| 中国、台湾、 香港、韓国 | 516.4 | 520.1 | 508.3 | ▲11.8億円(▲2.2%)<ホタテガイ▲46.8億円、スイーツ22.0億円> |
| ロシア | 9.3 | 3.8 | 5.5 | 1.7億円(44.7%)<サンマ1.6億円、スイーツ0.1億円> |
| 欧米(除くロシア) | 121.4 | 87.2 | 77.8 | ▲9.4億円(▲10.7%)<ホタテガイ▲9.4億円、ながいも▲0.9億円> |
| 中東 | 0.1 | 0.6 | 0.5 | ▲0.1億円(▲16.6%)<牛肉0.3億円、スイーツ▲0.3億円> |

[注1] 財務省の貿易統計(道内港通関分)に基づき道が作成。

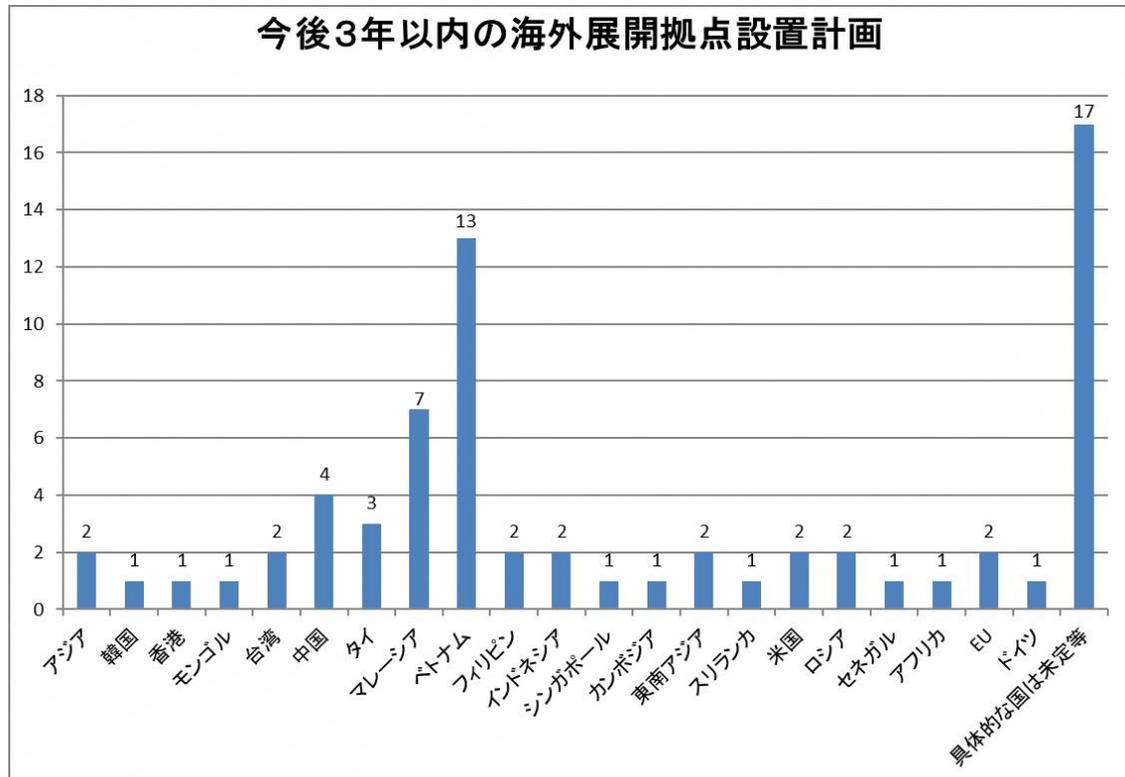
[注2] 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

(7) 企業の進出状況

| 地域 | 国・地域 | 2015年 | 2016年 | 地域 | 国・地域 | 2015年 | 2016年 |
|-------|-----------|-------|---------|--------|-------------|-------|-------|
| 北東アジア | ① 中国 | 111 | 104 | 中南米 | ⑳ メキシコ | 1 | 1 |
| | ② 台湾 | 28 | 33 | | ㉑ ドミニカ共和国 | 1 | 1 |
| | ③ 香港 | 21 | 20 | | ㉒ アルゼンチン | 1 | 1 |
| | ④ 韓国 | 19 | 15 | | 小計 | 3 | 3 |
| | ⑤ モンゴル | 3 | 4 | 欧州 | ㉓ ハンガリー | 1 | 1 |
| 小計 | 182 | 176 | ㉔ ドイツ | | 3 | 3 | |
| 東南アジア | ⑥ タイ | 30 | 32 | | ㉕ オランダ | 1 | - |
| | ⑦ シンガポール | 23 | 27 | | ㉖ フィンランド | - | 1 |
| | ⑧ マレーシア | 9 | 13 | | ㉗ エストニア | 1 | 1 |
| | ⑨ ベトナム | 23 | 32 | ㉘ イタリア | 2 | 2 | |
| | ⑩ インドネシア | 5 | 5 | 小計 | 8 | 8 | |
| | ⑪ フィリピン | 6 | 7 | ロシア | ㉙ ロシア | 24 | 22 |
| | ⑫ ミャンマー | 3 | 5 | | ㉚ カザフスタン | 2 | 1 |
| | ⑬ カンボジア | 3 | 3 | | 小計 | 26 | 23 |
| ⑭ ラオス | 1 | 1 | 中東・アフリカ | ㉛ UAE | 1 | 1 | |
| 小計 | 103 | 125 | | ㉜ ザンビア | - | 1 | |
| 小計 | 1 | 1 | | 小計 | 1 | 2 | |
| 南西アジア | ⑮ パキスタン | 1 | 1 | オセアニア | ㉝ オーストラリア | 4 | 4 |
| | ⑯ インド | 2 | 2 | | ㉞ ニューゼaland | - | 1 |
| | ⑰ バングラデシュ | 0 | 1 | | 小計 | 4 | 5 |
| | 小計 | 3 | 4 | 総計 | 365 | 384 | |
| 北米 | ⑱ アメリカ | 33 | 37 | | | | |
| | ⑲ カナダ | 2 | 1 | | | | |
| | 小計 | 35 | 38 | | | | |

(JETRO 北海道、道経済部国際経済室調べ)

(8) 道内企業の海外進出検討先



(出典: JETRO・道国際経済室「2016年度 道内企業の海外事業展開(貿易・海外進出等)実態調査」)

[注1] 母数は、海外進出を検討していると回答のあった企業数(54)。

[注2] 複数回答可。国、地域単位いずれでも回答可。

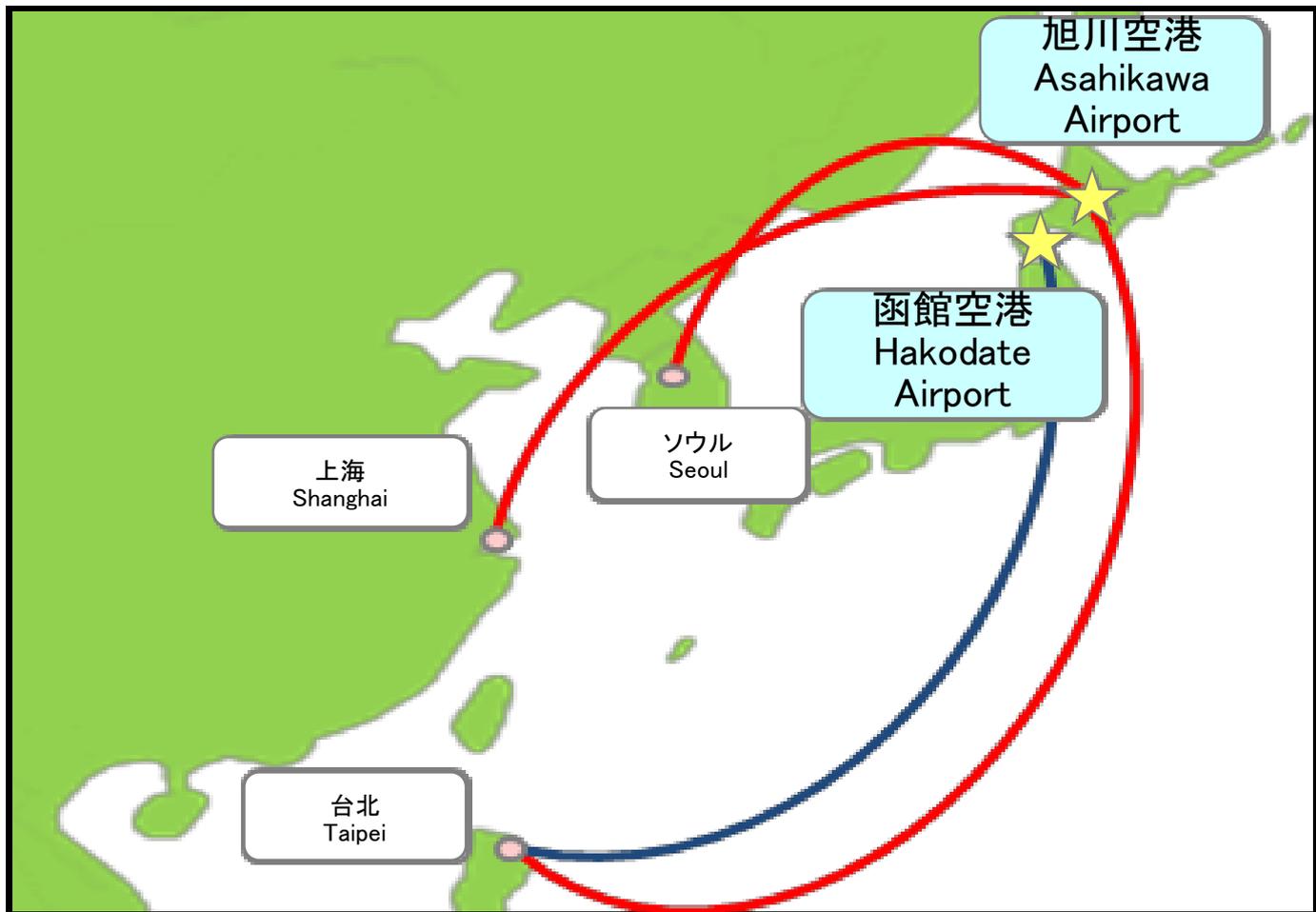
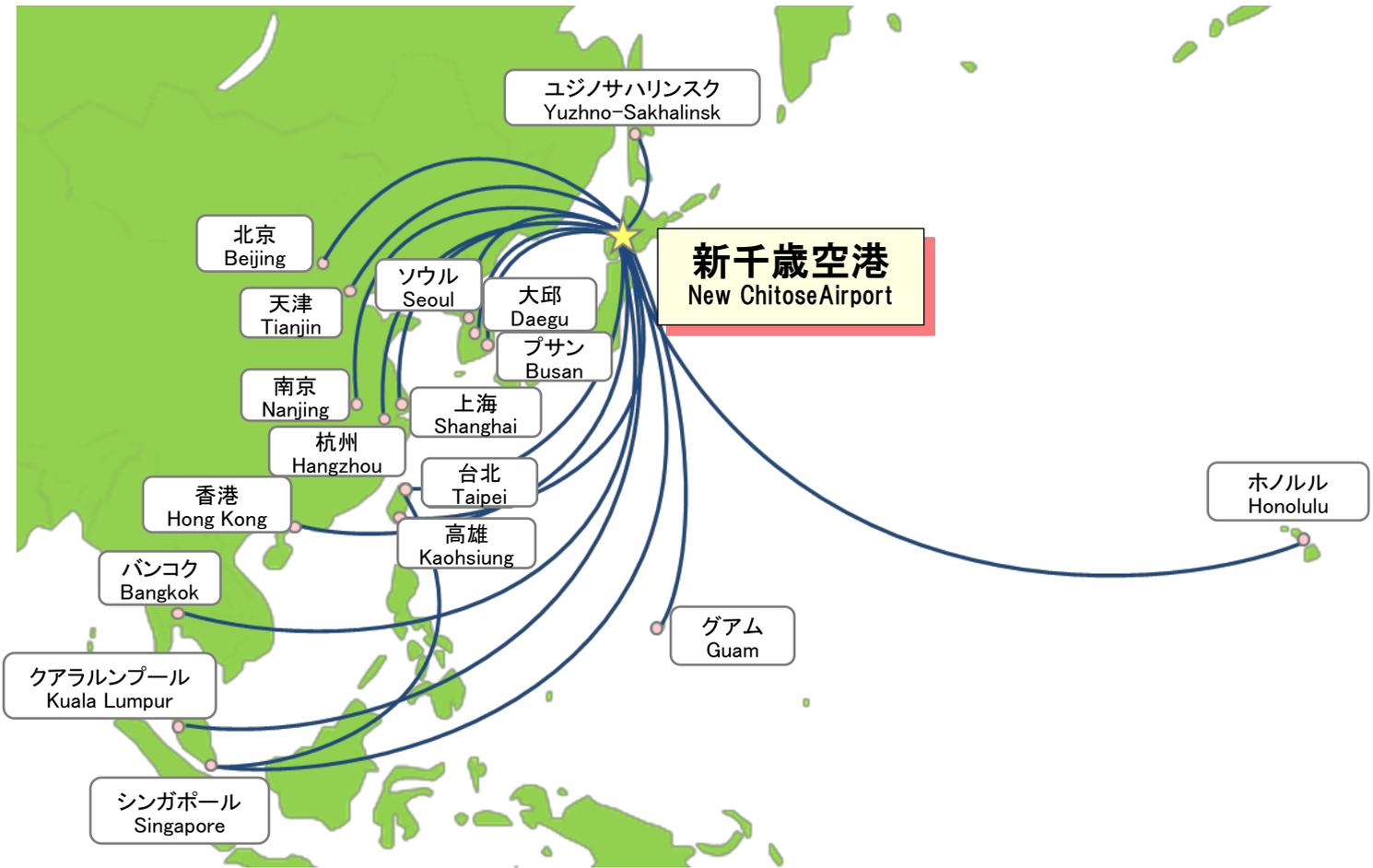
(9) 訪日外国人来道者数の推移

(単位:人)

| 国・地域 | | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|-------|--------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| アジア | 中国 | 102,200 | 158,300 | 340,000 | 554,300 | 546,600 |
| | 韓国 | 123,600 | 141,600 | 201,100 | 299,500 | 424,300 |
| | 台湾 | 280,800 | 415,600 | 472,700 | 547,800 | 529,600 |
| | 香港 | 72,600 | 107,300 | 120,200 | 165,100 | 170,800 |
| | シンガポール | 23,500 | 35,600 | 40,900 | 49,800 | 60,700 |
| | マレーシア | 22,000 | 36,400 | 49,300 | 76,300 | 125,800 |
| | タイ | 37,000 | 98,800 | 128,300 | 155,200 | 168,700 |
| | その他 | - | - | - | - | - |
| 欧州 | ロシア | 11,100 | 13,100 | 12,800 | 10,200 | 10,300 |
| | その他 | - | - | - | - | - |
| 北米 | 米国 | 23,700 | 33,500 | 41,800 | 52,700 | 65,100 |
| | カナダ | 9,400 | 10,700 | 13,700 | 16,100 | 20,100 |
| 中南米 | | - | - | - | - | - |
| アフリカ | | - | - | - | - | - |
| オセアニア | 豪州 | 29,400 | 35,400 | 38,700 | 46,500 | 48,200 |
| | その他 | - | - | - | - | - |
| 不明等の他 | | 55,100 | 66,800 | 81,800 | 106,500 | 131,000 |
| 合計 | | 790,400 | 1,153,100 | 1,541,300 | 2,080,000 | 2,301,200 |

(道経済部観光局調べ)

8. 国際定期航空路線の状況
 (1) 国際定期航空路線一覧



(2)道内空港の国際旅客定期便の概要

2018年1月1日現在

| 路線(route) | | 航空会社(airline) | | 就航年月 | 往復/週(w) | 路線計 | 空港計 | |
|------------------|--------------|---------------|---------------------|---------|---------|-----|-----|-----|
| 新千歳 (CTS) | ソウル | ICN | 大韓航空 | KE | 1989. 6 | 14 | 66 | 213 |
| | | | ジンエアー【LCC】 | LJ | 2011. 7 | 7 | | |
| | | | ティーウェイ航空【LCC】 | TW | 2013.12 | 7 | | |
| | | | アジアナ航空 | OZ | 2016.7 | 11 | | |
| | | | チェジュ航空【LCC】 | 7C | 2016.7 | 14 | | |
| | | | イースター航空【新】【LCC】 | ZE | 2017.7 | 13 | | |
| | 大 邱 | TAE | エアプサン【LCC】 | BX | 2016.12 | 7 | 7 | |
| | 釜 山 | PUS | 大韓航空 | KE | 2006. 6 | 7 | 21 | |
| | | | エアプサン【LCC】 | BX | 2015.12 | 7 | | |
| | | | ジンエアー【新】【LCC】 | LJ | 2017.12 | 7 | | |
| | 北 京 | PEK | 中国国際航空 | CA | 2007. 4 | 7 | 7 | |
| | 天 津 | TSN | 天津航空 | GS | 2015. 3 | 2 | 2 | |
| | 上 海 | PVG | 中国東方航空 | MU | 2001. 8 | 7 | 21 | |
| | | | 春秋航空【LCC】 | 9C | 2014.10 | 7 | | |
| | | | 上海吉祥航空【新】 | HO | 2017.4 | 7 | | |
| | 杭 州 | HGH | 海南航空 | HU | 2017.3 | 2 | 2 | |
| | 南 京 | NKG | 中国東方航空 | MU | 2017.3 | 2 | 5 | |
| | | | 上海吉祥航空【新】 | HO | 2018.1 | 3 | | |
| | 香 港 | HKG | キャセイパシフィック航空 | CX | 1990.10 | 14 | 25 | |
| | | | 香港航空 | HX | 2014.12 | 11 | | |
| | 台 北 | TPE | エバー航空 | BR | 2003. 3 | 14 | 24 | |
| | | | チャイナエアライン | CI | 2006. 7 | 7 | | |
| | | | ピーチ・アビエーション【新】【LCC】 | MM | 2017.9 | 3 | | |
| 高 雄 | KHH | チャイナエアライン | CI | 2015. 2 | 7 | 7 | | |
| シンガポール (台北経由) | SIN (TPE) | スクート【LCC】 | TR | 2016.10 | 3 | 5 | | |
| シンガポール | SIN | スクート【新】【LCC】 | TR | 2017.11 | 2 | | | |
| バンコク | BKK | タイ国際航空 | TG | 2012.10 | 7 | 7 | | |
| クアラルンプール | KUL | エアアジアX【LCC】 | D7 | 2015.10 | 5 | 5 | | |
| グアム | GUM | ユナイテッド航空 | UA | 1990. 7 | 2 | 2 | | |
| ホノルル | HNL | ハワイアン航空 | HA | 2012.10 | 3 | 3 | | |
| ユジノサハリンスク | UUS | オーロラ航空 | HZ | 2001. 7 | 4 | 4 | | |
| 函館 (HKD) | 台 北 | TPE | エバー航空 | BR | 2012.10 | 7 | 12 | 12 |
| | | | タイガーエア台湾【LCC】 | IT | 2016. 8 | 5 | | |
| 旭川 (AKJ) | ソウル | ICN | アジアナ航空 | OZ | 2006. 6 | 0 | 0 | |
| | 台 北 | TPE | エバー航空 | BR | 2013. 6 | 0 | | |
| | 上 海 | PVG | 中国東方航空 | MU | 2014. 7 | 0 | | |

※【新】は、2017年度以降に新規路線として開設された路線又は既存路線への新規就航

※「旭川ーソウル」線(アジアナ航空)、「旭川ー台北」線(エバー航空)及び「旭川ー上海」線(中国東方航空)は季節運航

※タイガーエア台湾が「旭川ー台北」線(6/17~10/21、11/25~3/24週2便(火・土))を定期チャーター運航

(道航空課調べ)

(3) 定期便の利用実績

(出典:国土交通省空港管理状況調査)

| 新千歳空港 (国管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|----------------|------------|------------|-----------|-----|-----------|--------------|-------|--------|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 2,842 | 399,581 | 402,367 | 0 | 801,948 | 1,435 | 2,938 | 4,373 |
| 2008年 | 2,945 | 396,218 | 398,646 | 0 | 794,864 | 1,401 | 2,649 | 4,050 |
| 2009年 | 2,874 | 393,669 | 401,385 | 0 | 795,054 | 825 | 2,233 | 3,058 |
| 2010年 | 3,197 | 470,750 | 476,398 | 0 | 947,148 | 1,458 | 2,414 | 3,872 |
| 2011年 | 3,101 | 418,018 | 423,553 | 0 | 841,571 | 1,525 | 2,460 | 3,985 |
| 2012年 | 3,574 | 537,558 | 541,801 | 0 | 1,079,359 | 1,501 | 3,163 | 4,664 |
| 2013年 | 3,786 | 634,021 | 641,559 | 0 | 1,275,580 | 3,425 | 2,902 | 6,327 |
| 2014年 | 4,635 | 767,346 | 786,028 | 0 | 1,553,374 | 6,282 | 3,517 | 9,799 |
| 2015年 | 5,779 | 1,047,280 | 1,065,457 | 0 | 2,112,737 | 6,889 | 3,897 | 10,786 |
| 2016年 | 7,170 | 1,283,552 | 1,296,347 | 0 | 2,579,899 | 5,902 | 4,115 | 10,017 |

| 稚内空港 (国管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|---------------|------------|------------|-----|-----|-------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 5 | 434 | 555 | 0 | 989 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 8 | 589 | 743 | 0 | 1,332 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 釧路空港 (国管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|---------------|------------|------------|--------|-----|--------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 110 | 14,290 | 15,406 | 0 | 29,696 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 81 | 10,873 | 10,858 | 0 | 21,731 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 54 | 7,400 | 7,757 | 0 | 15,157 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 53 | 8,402 | 8,490 | 0 | 16,892 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 33 | 3,647 | 3,348 | 0 | 6,995 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 55 | 6,833 | 6,204 | 0 | 13,037 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 62 | 10,400 | 10,421 | 0 | 20,821 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 37 | 5,469 | 5,399 | 0 | 10,868 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 27 | 2,509 | 2,411 | 0 | 4,920 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 23 | 1,733 | 1,642 | 0 | 3,375 | 0 | 0 | 0 |

| 函館空港 (国管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|---------------|------------|------------|---------|-----|---------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 674 | 65,976 | 63,812 | 0 | 129,788 | 1 | 1 | 2 |
| 2008年 | 576 | 62,318 | 62,839 | 0 | 125,157 | 0 | 2 | 2 |
| 2009年 | 322 | 33,491 | 34,067 | 0 | 67,558 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 326 | 39,835 | 40,717 | 0 | 80,552 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 181 | 21,114 | 21,992 | 0 | 43,106 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 311 | 34,318 | 34,181 | 0 | 68,499 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 338 | 63,207 | 62,984 | 0 | 126,191 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 423 | 80,406 | 81,577 | 0 | 161,983 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 645 | 98,697 | 106,159 | 0 | 204,856 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 775 | 97,360 | 103,587 | 0 | 200,947 | 0 | 0 | 0 |

| 旭川空港 (特定地方管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|------------------|------------|------------|--------|-----|---------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 344 | 43,465 | 44,452 | 0 | 87,917 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 376 | 43,803 | 44,331 | 0 | 88,134 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 184 | 20,631 | 21,116 | 0 | 41,747 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 255 | 36,337 | 35,564 | 0 | 71,901 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 142 | 20,231 | 19,643 | 0 | 39,874 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 153 | 20,597 | 20,983 | 0 | 41,580 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 224 | 42,427 | 43,838 | 0 | 86,265 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 426 | 71,217 | 72,658 | 0 | 143,875 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 615 | 92,012 | 90,027 | 0 | 182,039 | 1 | 0 | 1 |
| 2016年 | 548 | 74,179 | 77,903 | 0 | 152,082 | 0 | 0 | 0 |

(3) 定期便の利用実績

(出典: 国土交通省空港管理状況調査)

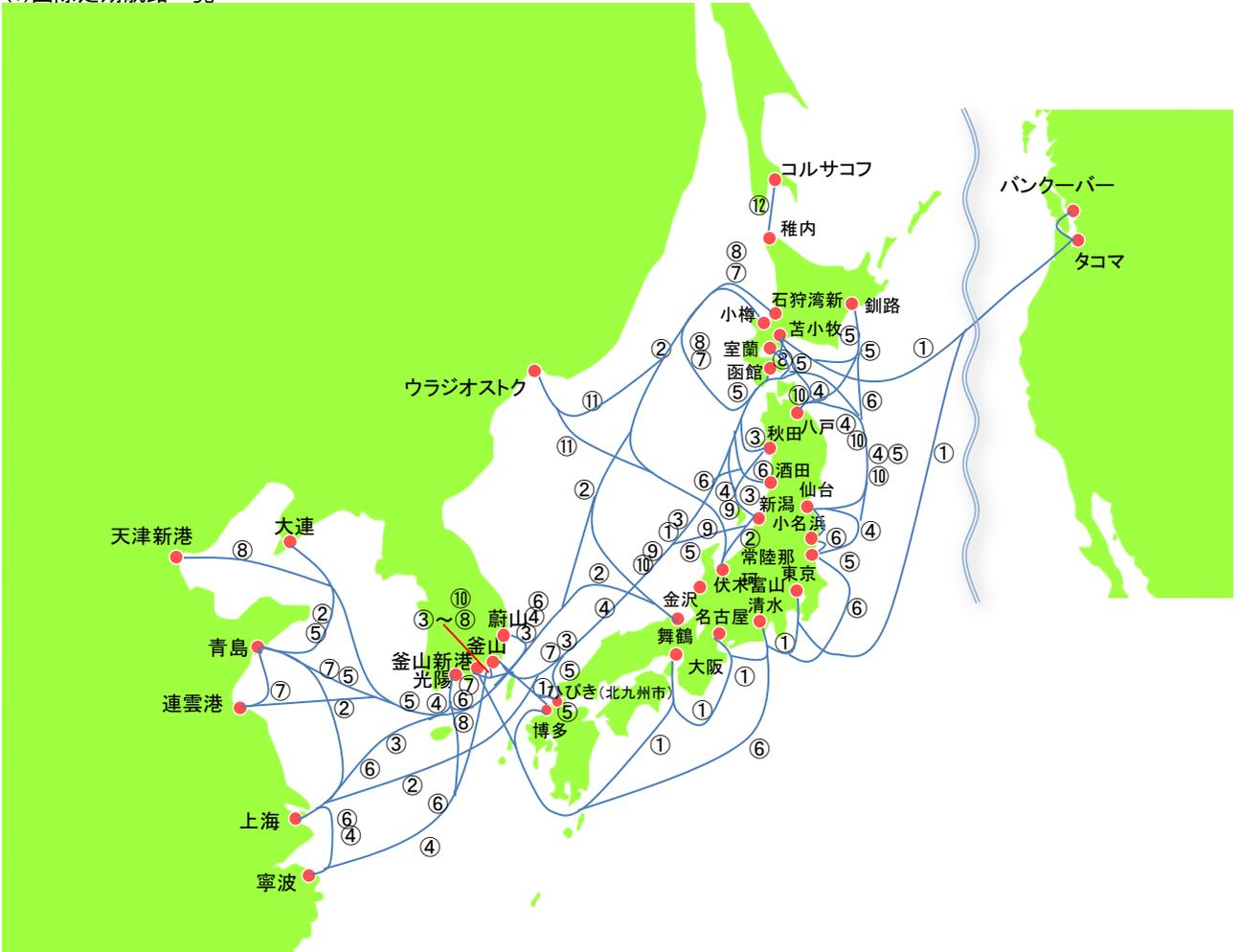
| 帯広空港 (特定地方管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|------------------|------------|------------|--------|-----|--------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 147 | 20,093 | 19,993 | 0 | 40,086 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 128 | 17,248 | 17,642 | 0 | 34,890 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 33 | 3,954 | 3,783 | 0 | 7,737 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 11 | 1,268 | 1,265 | 0 | 2,533 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 17 | 1,978 | 2,137 | 0 | 4,115 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 72 | 10,070 | 11,464 | 0 | 21,534 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 47 | 6,471 | 9,059 | 0 | 15,530 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 15 | 2,159 | 2,075 | 0 | 4,234 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 3 | 592 | 592 | 0 | 1,184 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 31 | 3,877 | 3,825 | 0 | 7,702 | 0 | 0 | 0 |

| 中標津空港 (地方管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|-----------------|------------|------------|-----|-----|-----|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 7 | 150 | 150 | 0 | 300 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 4 | 100 | 100 | 0 | 200 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 10 | 138 | 139 | 0 | 277 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 2 | 158 | 158 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 女満別空港 (地方管理) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|-----------------|------------|------------|-------|-----|--------|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 38 | 4,189 | 4,947 | 0 | 9,136 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 50 | 6,593 | 6,573 | 0 | 13,166 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 3 | 270 | 88 | 0 | 358 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 4 | 652 | 652 | 0 | 1,304 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 2 | 292 | 296 | 0 | 588 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 6 | 573 | 573 | 0 | 1,146 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 5 | 581 | 573 | 0 | 1,154 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 4 | 389 | 682 | 0 | 1,071 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 2 | 185 | 185 | 0 | 370 | 0 | 0 | 0 |

| 丘珠空港 (共用) | 国際線着陸回数(回) | 国際線乗降客数(人) | | | | 国際線貨物取扱量(トン) | | |
|--------------|------------|------------|----|-----|----|--------------|---|----|
| | | 乗客 | 降客 | 通過客 | 小計 | 積 | 卸 | 小計 |
| 2007年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2008年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2009年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2010年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2011年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2012年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2013年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2014年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2015年 | 2 | 31 | 31 | 0 | 62 | 0 | 0 | 0 |
| 2016年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

9.国際定期航路の状況
(1)国際定期航路一覧



(2017年10月1日現在)

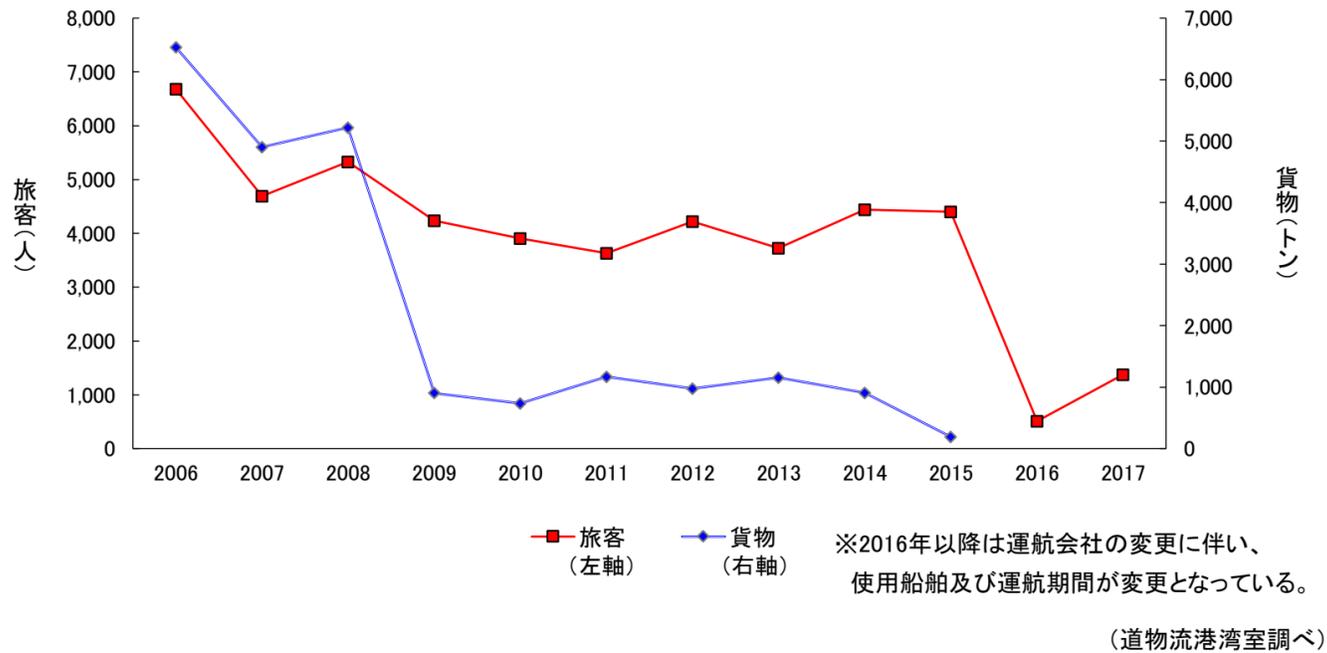
| 番号 | 航路名 | 寄港地 | 船社名 | 航海数 | 船種 |
|----|------------|------------------------------------------------------------|------------------|-----------------------|--------|
| ① | 北米西岸航路 | バンクーバー～タコマ～苫小牧～釜山～博多～大阪～名古屋～清水～東京～タコマ～バンクーバー | カストワード・シッピング・ライズ | 隔週1便 | 貨物コンテナ |
| ② | 中国航路 | 大連～青島～上海～新潟～伏木富山～小樽～舞鶴～大連 | 神原汽船株 | 週1便 | コンテナ |
| ③ | 中国・韓国航路 | 釜山～新潟～秋田～苫小牧～釜山～釜山新港～蔚山～上海～釜山 | 長錦商船株 天敬海運 | 週1便 | コンテナ |
| ④ | 中国・韓国航路 | 釜山～釜山新港～新潟～苫小牧～八戸～仙台～常陸那珂～釜山新港～釜山～蔚山～光陽～上海～寧波～釜山 | 南星海運 | 週1便 | コンテナ |
| ⑤ | 中国・韓国航路 | 釜山～釜山新港～新潟～函館～苫小牧～釧路～八戸～仙台～常陸那珂～ひびき～釜山新港～釜山～蔚山～光陽～大連～青島～釜山 | 南星海運 | 週1便 | コンテナ |
| ⑥ | 中国・韓国航路 | 釜山～釜山新港～清水～常陸那珂～小名浜～仙台～釧路～酒田～釜山～蔚山～光陽～寧波～上海～釜山 | 南星海運 | 週1便 | コンテナ |
| ⑦ | 中国・韓国航路 | 釜山～釜山新港～石狩湾新港～苫小牧～釜山～釜山新港～光陽～連雲港～青島～釜山 | 高麗海運 興亜海運 | 週1便 | コンテナ |
| ⑧ | 中国・韓国航路 | 釜山～釜山新～石狩湾新港～苫小牧～室蘭～釜山～釜山新港～光陽～天津新港～釜山 | 高麗海運 興亜海運 | 週1便 | コンテナ |
| ⑨ | 韓国航路 | 釜山～苫小牧～新潟～釜山 | NYKコンテナライ | 週1便 | コンテナ |
| ⑩ | 韓国航路 | 釜山新港～釜山～仙台～八戸～苫小牧～釜山～釜山新 | 長錦商船株 | 週1便 | コンテナ |
| ⑪ | ウラジオストク航路 | ウラジオストク～小樽～伏木富山～ウラジオストク | NAVIS SHIPPING | 月2便 | RORO |
| ⑫ | 北海道・サハリン航路 | (稚内～コルサコフ) (小樽～ホルムスク (運休中)) | SASCO | 34往復68便 (6/5～9/21) | 旅客 |

(道物流港湾室調べ)

② 日ロフェリーの輸送人員・貨物取扱量の推移

(単位:人、トン)

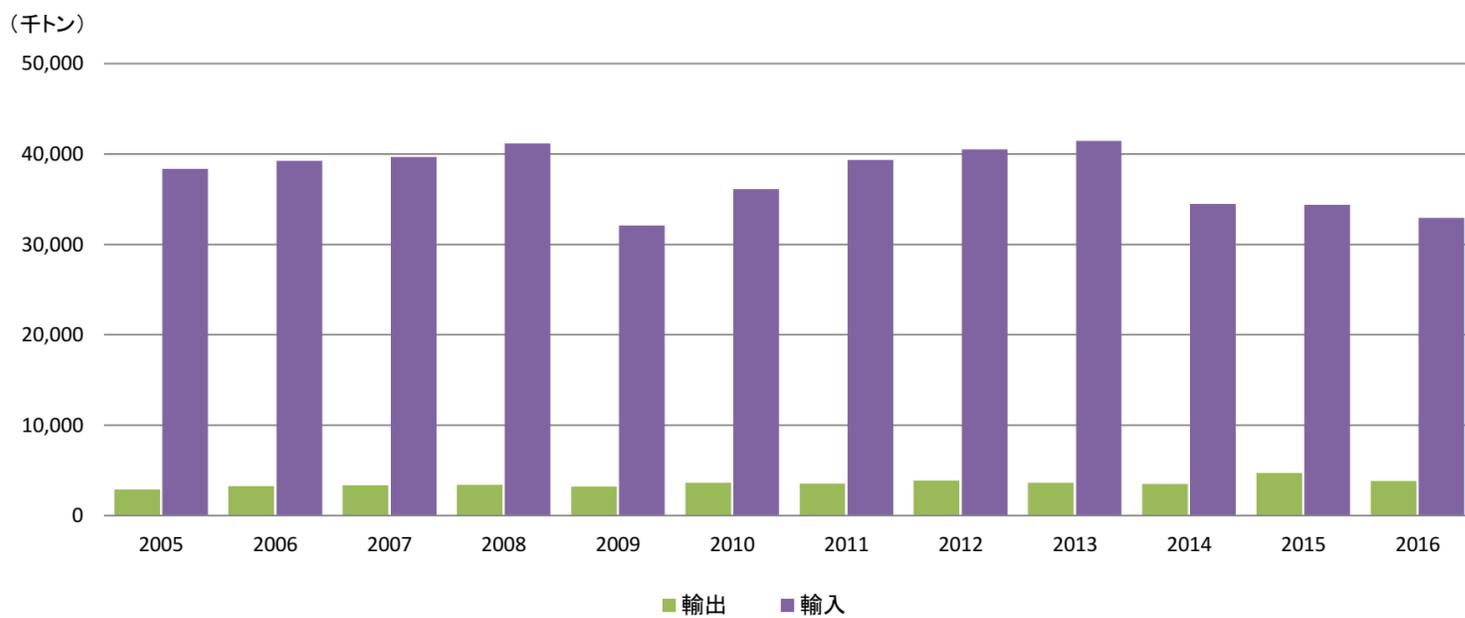
| 年度 区分 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 旅客 | 6,681 | 4,695 | 5,331 | 4,236 | 3,903 | 3,629 | 4,219 | 3,728 | 4,438 | 4,401 | 511 | 1,374 |
| 貨物 | 6,525 | 4,907 | 5,218 | 904 | 733 | 1,171 | 979 | 1,154 | 906 | 192 | - | - |



③ 道内港湾の外国貿易取扱貨物量の推移

(単位:千トン)

| 年度 区分 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 輸出 | 2,898 | 3,275 | 3,340 | 3,424 | 3,236 | 3,642 | 3,558 | 3,852 | 3,656 | 3,517 | 4,721 | 3,828 |
| 輸入 | 38,366 | 39,241 | 39,663 | 41,159 | 32,075 | 36,117 | 39,332 | 40,532 | 41,437 | 34,471 | 34,365 | 32,910 |
| 合計 | 41,264 | 42,516 | 43,003 | 44,583 | 35,311 | 39,759 | 42,890 | 44,384 | 45,093 | 37,988 | 39,086 | 36,738 |



(出典:「北海道港湾統計年報」)

④ 港湾別取扱貨物量(2016年 外国貿易)

(単位:千トン、%)

| 輸 出 | | | | 輸 入 | | | |
|-----|---------|---------|-------|-----|---------|----------|-------|
| | 港 湾 | 数量 | 構成比 | | 港 湾 | 数量 | 構成比 |
| 1 | 室 蘭 港 | 1,189.5 | 31.1 | 1 | 苫 小 牧 港 | 15,965.8 | 48.5 |
| 2 | 苫 小 牧 港 | 1,066.6 | 27.9 | 2 | 室 蘭 港 | 9,163.8 | 27.8 |
| 3 | 函 館 港 | 969.2 | 25.3 | 3 | 石狩湾新港 | 3,026.0 | 9.2 |
| 4 | 石狩湾新港 | 319.5 | 8.3 | 4 | 釧 路 港 | 2,581.4 | 7.8 |
| 5 | 釧 路 港 | 206.9 | 5.4 | 5 | 函 館 港 | 566.6 | 1.7 |
| 6 | 小 樽 港 | 59.7 | 1.6 | 6 | 留 萌 港 | 516.8 | 1.6 |
| 7 | 留 萌 港 | 13.3 | 0.3 | 7 | 十 勝 港 | 510.6 | 1.6 |
| 8 | 十 勝 港 | 2.1 | 0.1 | 8 | 小 樽 港 | 341.5 | 1.0 |
| 9 | 稚 内 港 | 0.3 | 0.0 | 9 | 紋 別 港 | 116.1 | 0.4 |
| 10 | 根 室 港 | 0.2 | 0.0 | 10 | 網 走 港 | 110.5 | 0.3 |
| | その他 | 0.0 | 0.0 | | その他 | 10.8 | 0.0 |
| | 合 計 | 3,827 | 100.0 | | 合 計 | 32,910 | 100.0 |

(出典：北海道港湾統計年報)

⑤ 道内重要港湾におけるCIQ機関の体制等

(2018年3月現在)

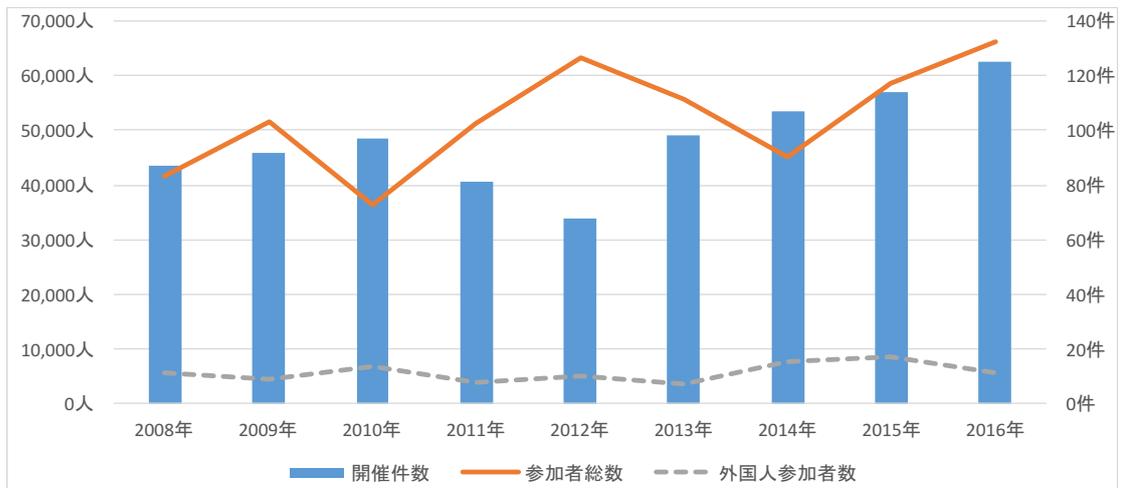
| 港 湾 | 税 関 (函館税関) | 出入国管理 (札幌入国管理局) | 検 疫 (小樽検疫所) | 植物検疫 (横浜植物防疫所札幌支所) | 動物検疫 (動物検疫所北海道・東北支所) |
|-----------------|-----------------|--------------------|-----------------|-----------------------|-------------------------|
| 室 蘭 港 | 室蘭税関支署 | 千歳苫小牧出張所※ | 室蘭出張所 | 室蘭・苫小牧出張所※ | 北海道・東北支所※ |
| 苫小牧港 | 苫小牧税関支署 | 千歳苫小牧出張所 | 苫小牧出張所 | 室蘭・苫小牧出張所 | 北海道・東北支所※ |
| 函 館 港 | 函館税関 | 函館港出張所 | 函館出張所 | 函館出張所 | 函館空港分室 |
| 小 樽 港 | 小樽税関支署 | 小樽分室 | 小樽検疫所 | 小樽出張所 | 小樽港事務所 |
| 釧 路 港 | 釧路税関支署 | 釧路港出張所 | 釧路出張所 | 釧路出張所 | 北海道・東北支所※ |
| 留 萌 港 | 札幌税関支署 留萌出張所 | 旭川出張所※ | 留萌・石狩出張所 | 札幌支所※ | — |
| 稚 内 港 | 稚内税関支署 | 稚内港出張所 | 稚内出張所 | 札幌支所※ | 北海道・東北支所※ |
| 十 勝 港 | 釧路税関支署 十勝出張所 | 釧路港出張所※ [指定要請中] | 無線検疫 [指定要請中] | 札幌支所※ | — |
| 石狩湾新港 | 小樽税関支署 石狩出張所 | 小樽分室※ | 小樽検疫所※ | 小樽出張所※ | 小樽港事務所※ |
| 紋 別 港 | 釧路税関支署 紋別出張所 | 旭川出張所※ | 紋別出張所※ | 札幌支所※ | — |
| 網 走 港 | 釧路税関支署 網走出張所 | 釧路港出張所※ | 網走出張所※ | 釧路出張所※ | — |
| 根 室 港 (花咲地区) | 根室税関支署 | 釧路港出張所※ | 花咲出張所※ | 釧路出張所※ | — |

※:出張対応

(道物流港湾室調べ)

10. 国際会議開催の状況

道内における国際会議の開催件数・参加者数の推移



| | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 開催件数 | 87件 | 92件 | 97件 | 81件 | 68件 | 98件 | 107件 | 114件 | 125件 |
| 参加者総数 | 41,524人 | 51,501人 | 36,324人 | 51,312人 | 63,392人 | 55,569人 | 45,220人 | 58,615人 | 66,308人 |
| 外国人参加者数 | 5,609人 | 4,451人 | 6,703人 | 3,803人 | 5,092人 | 3,681人 | 7,812人 | 8,623人 | 5,544人 |

(出典: 日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

11. 国際協力の状況

(1) 北海道における JICA 技術研修員の受け入れ状況

| | | 課題別 | 国別 | 長期 | 日系 | 青年 | 合計 |
|--------|------|------|------|-----|-----|------|--------|
| 2015年度 | コース数 | 55 | 42 | 18 | 8 | 8 | 131 |
| | 受入人数 | 543人 | 134人 | 30人 | 15人 | 105人 | 827人 |
| 2016年度 | コース数 | 51 | 30 | 17 | 8 | 10 | 116 |
| | 受入人数 | 753人 | 195人 | 31人 | 17人 | 225人 | 1,221人 |

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

(2) 北海道における草の根技術協力の状況

| | | パートナー型 | 地域提案型 | 支援型 | 合計 |
|--------|---------|--------|-------|-----|------|
| 2015年度 | プロジェクト数 | 5 | 13 | 4 | 22 |
| | 専門家派遣人数 | 60人 | 163人 | 41人 | 264人 |
| | 研修員受入人数 | 4人 | 70人 | 5人 | 79人 |
| 2016年度 | プロジェクト数 | 7 | 11 | 4 | 22 |
| | 専門家派遣人数 | 58人 | 147人 | 16人 | 221人 |
| | 研修員受入人数 | 5人 | 99人 | 3人 | 107人 |

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

(3) 専門家・青年海外協力隊等の派遣状況

| | 2012 年度 | 2013 年度 | 2014 年度 | 2015 年度 | 2016 年度 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 青年海外協力隊派遣 | 35 人 | 60 人 | 45 人 | 42 人 | 47 人 |
| シニア海外ボランティア | 10 人 | 8 人 | 11 人 | 13 人 | 10 人 |

(出典: 独立行政法人国際協力機構北海道国際センター「2016 年度事業実績」)

12. 本道の国際機関・団体・拠点
 (1) 在道外国公館一覧

(総領事館等)

(2017年12月27日現在)

| | 館名 | 所在地 |
|---|----------------|-------------------------------------------------------------|
| 1 | 在札幌アメリカ合衆国総領事館 | 〒064-0821 札幌市中央区北1条西28丁目 (TEL: 011-641-1115~7) |
| 2 | 在札幌大韓民国総領事館 | 〒060-0002 札幌市中央区北2条西12丁目1-3 (TEL: 011-218-0288) |
| 3 | 在札幌ロシア連邦総領事館 | 〒064-0914 札幌市中央区南14条西12丁目2-5 (TEL: 011-561-3171~2) |
| | 函館支部 | 〒040-0054 函館市元町14-1 (TEL: 0138-24-8201) |
| 4 | 在札幌中華人民共和国総領事館 | 〒064-0913 札幌市中央区南13条西23丁目5-1 (TEL: 011-563-5563) |
| 5 | 在札幌オーストラリア領事館 | 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌センタービル17階 (TEL: 011-242-4381) |
| 6 | カナダ政府札幌通商事務所 | 〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 日興ビル5階 (TEL: 011-281-6565) |

(名誉領事館)

| | 館名 | 所在地 |
|----|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 在札幌インドネシア共和国名誉領事館 | 〒060-0042 札幌市中央区大通西7丁目3-1 北海道ガス(株)内 (TEL: 011-207-2100) |
| 2 | 在札幌フィンランド共和国名誉領事館 | 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11-2-32 (株)アークス内 (TEL: 011-530-6012) |
| 3 | 在札幌ドイツ連邦共和国名誉領事館 | 〒060-8606 札幌市東区北1条東4丁目8-1 サッポロファクトリーフロンティア館3階 サッポロビール株式会社北海道本社内 (TEL: 011-251-4174) |
| 4 | 在札幌チリ共和国名誉領事館 | 〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 加森ビル3 (TEL: 011-232-0639) |
| 5 | 在札幌ノルウェー王国名誉領事館 | 〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 (TEL: 011-231-1322) |
| 6 | 在札幌カナダ名誉領事館 | 〒064-0820 札幌市中央区大通26丁目1番3 ポセイデン円山2階、カナダブレイス (TEL: 011-643-2520) |
| 7 | 在札幌スペイン国名誉領事館 | 〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地 株式会社北洋銀行内 (TEL: 011-261-1699) |
| 8 | 在札幌リトアニア共和国名誉領事館 | 〒060-0042 札幌市中央区大通11丁目4 大通藤井ビル1F (TEL: 011-221-3939) |
| 9 | 在札幌メキシコ合衆国名誉領事館 | 〒004-0879 札幌市清田区平岡9条1-1-6 (TEL: 011-883-8400) |
| 10 | 在札幌ニュージーランド名誉領事館 | 〒001-0038 札幌市北区北38条西2-1-26 (TEL: 011-802-9272) |
| 11 | 在札幌カンボジア王国名誉領事館 | 〒060-0004 札幌市中央区北4条西11丁目 SOCビルディング2F (TEL: 011-231-6547) |
| 12 | 在札幌フランス名誉領事館 | 〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目8-2 SRビル3F (TEL: 011-222-3572) |
| 13 | 在釧路ベトナム社会主義共和国名誉領事館 | 〒060-0042 釧路市大町1-1-10 大町ビル4階 (TEL: 0154-44-1040) |
| 14 | 在釧路ミクロネシア連邦名誉総領事館 | 〒084-0905 釧路市鳥取南5丁目12番5号 サイトスビル2階 (TEL: 0154-61-5151) |
| 15 | 在札幌グアテマラ共和国名誉領事館 | 〒001-0019 札幌市北区北19条西3丁目 なごやビル名越税務会計事務所内 (TEL: 011-716-7412 / 011-716-7494) |
| 16 | 在札幌アイルランド名誉領事館 | 〒007-0846 札幌市東区北46条東17丁目2番23 株式会社ディンプレックス・ジャパン内 (TEL: 011-783-8011) |
| 17 | 在札幌デンマーク王国名誉領事館 | 〒060-8676 北海道札幌市中央区大通西4丁目1番地 北海道銀行内 (TEL: 011-233-1256) |
| 18 | 在札幌モンゴル国名誉領事館 | 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西16-1 第一ビル8階 (TEL: 011-611-2626) |
| 19 | 在室蘭バブアニューギニア名誉領事館 | 〒051-0023 北海道室蘭市入江1番19号 株式会社栗林商会内 (TEL: 0143-24-7011) |
| 20 | 在札幌タイ王国名誉領事館 | 〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目2-1 (TEL: 011-251-3212) |
| 21 | 在江別(北海道)フィジー共和国名誉領事館 | 〒067-0022 北海道江別市江別太305-15 株式会社北翔内 (TEL: 011-382-8459) |

(道国際課調べ)

(2)道内国際交流実施団体一覧

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団 体 名 | 主な交流先 |
|----|-----|------|-------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 1 | 空知 | 夕張市 | 夕張・撫順友好都市市民協会 | 中国 |
| 2 | 空知 | 夕張市 | 夕張日中友好協会 | 中国 |
| 3 | 空知 | 岩見沢市 | 岩見沢国際交流市民の会 | 全般 |
| 4 | 空知 | 岩見沢市 | 岩見沢日中友好協会 | 中国 |
| 5 | 空知 | 岩見沢市 | 国際ソロブチミスト岩見沢 | 全般 |
| 6 | 空知 | 岩見沢市 | 姉妹都市岩見沢パテロ会 | 米国 |
| 7 | 空知 | 岩見沢市 | モーリタニア里親の会 | モーリタニア |
| 8 | 空知 | 岩見沢市 | 栗沢町国際交流協会 | 全般 |
| 9 | 空知 | 美唄市 | 国際ソロブチミスト美唄 | 全般 |
| 10 | 空知 | 美唄市 | 日本中国友好協会美唄支部 | 中国 |
| 11 | 空知 | 芦別市 | 芦別市国際交流協会 | カナダ |
| 12 | 空知 | 三笠市 | 三笠日中友好協会 | 中国 |
| 13 | 空知 | 滝川市 | (一社)滝川国際交流協会 | 全般 |
| 14 | 空知 | 砂川市 | 砂川市国際交流ふれあい委員会 | 全般 |
| 15 | 空知 | 深川市 | 深川国際交流協会 | 全般 |
| 16 | 空知 | 奈井江町 | 奈井江スオミクラブ | フィンランド |
| 17 | 空知 | 上砂川町 | 上砂川・スパーウッド姉妹都市提携委員会 | カナダ |
| 18 | 空知 | 由仁町 | 由仁ライオンズクラブ | オーストラリア |
| 19 | 空知 | 由仁町 | 由仁ロータリークラブ | オーストラリア |
| 20 | 空知 | 由仁町 | 由仁町国際交流協会 | オーストラリア |
| 21 | 空知 | 長沼町 | 長沼ロータリークラブ | 全般 |
| 22 | 空知 | 長沼町 | 長沼ライオンズクラブ | 全般 |
| 23 | 空知 | 栗山町 | 栗山町国際交流センター | 全般 |
| 24 | 空知 | 月形町 | 月形町国際交流協会 | 全般 |
| 25 | 空知 | 沼田町 | 沼田ポートハーディ交流協会 | カナダ |
| 26 | 石狩 | 札幌市 | アムネスティ・インターナショナル札幌28G | 全般 |
| 27 | 石狩 | 札幌市 | EEMNS イーメンズ国際平和教育財団 設立準備委員会 | 全般 |
| 28 | 石狩 | 札幌市 | 犬養道子基金を支える市民の会(通称ライラックの会) | 全般 |
| 29 | 石狩 | 札幌市 | 特定非営利活動法人 エスニコ | 全般 |
| 30 | 石狩 | 札幌市 | NGO Enjoy Cultural Exchange In Hokkaido Japan! 北海道で外国人と仲良くしよう! | |
| 31 | 石狩 | 札幌市 | (公財)オイスカ北海道支部 | アジア、オセアニア |
| 32 | 石狩 | 札幌市 | 北海道オーストラリア協会 | オセアニア |
| 33 | 石狩 | 札幌市 | CaSA NPO カーサ | |
| 34 | 石狩 | 札幌市 | (一社)ガールスカウト日本連盟北海道支部 | 全般 |
| 35 | 石狩 | 札幌市 | (一社)ガールスカウト北海道連盟札幌地区協議会 | 全般 |
| 36 | 石狩 | 札幌市 | 「999人の第九」の会 | 全般 |
| 37 | 石狩 | 札幌市 | 草の根会 | アジア、ロシア |
| 38 | 石狩 | 札幌市 | 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ札幌 | 全般 |
| 39 | 石狩 | 札幌市 | NGO国際オアシスクラブ | 全般 |
| 40 | 石狩 | 札幌市 | 国際ソロブチミスト札幌アカシア | 全般 |
| 41 | 石狩 | 札幌市 | 国際ソロブチミスト札幌ノイエ | 全般 |
| 42 | 石狩 | 札幌市 | ザ・フレンドシップ・フォース・オブ札幌 | 全般 |
| 43 | 石狩 | 札幌市 | 在日本大韓国民団北海道地方本部 | アジア |
| 44 | 石狩 | 札幌市 | 日本海洋少年団連盟札幌海洋少年団 | 全般 |
| 45 | 石狩 | 札幌市 | 公益財団法人札幌がんセミナー | 全般 |
| 46 | 石狩 | 札幌市 | (一社)北海道貿易物産振興会 | 全般 |
| 47 | 石狩 | 札幌市 | (公財)札幌市芸術文化財団 | その他 |
| 48 | 石狩 | 札幌市 | 札幌圏大学国際交流フォーラム | 全般 |
| 49 | 石狩 | 札幌市 | 札幌国際親善の集い | 全般 |
| 50 | 石狩 | 札幌市 | 札幌国際美術協会 | 全般 |
| 51 | 石狩 | 札幌市 | (公財)札幌国際ブラザ | 全般 |
| 52 | 石狩 | 札幌市 | 札幌国際ブラザフローラルアートグループ | 全般 |
| 53 | 石狩 | 札幌市 | 札幌国際理解教育研究会 | 全般 |
| 54 | 石狩 | 札幌市 | 特定非営利活動法人 国連UNHCR協会 | |
| 55 | 石狩 | 札幌市 | 札幌姉妹都市協会 | 北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、ロシア |
| 56 | 石狩 | 札幌市 | さっぽろ自由学校「遊」 | 全般 |
| 57 | 石狩 | 札幌市 | Sapporo NAGARE | |
| 58 | 石狩 | 札幌市 | 札幌日仏協会—アリアンス・フランセーズ札幌 | ヨーロッパ |
| 59 | 石狩 | 札幌市 | 札幌日韓友好親善協会 | アジア |
| 60 | 石狩 | 札幌市 | 札幌日本語クラブ | 全般 |
| 61 | 石狩 | 札幌市 | 札幌貿易協会 | 全般 |
| 62 | 石狩 | 札幌市 | 札幌ホームステイ協会 | 全般 |
| 63 | 石狩 | 札幌市 | 札幌ユネスコ協会 | 全般 |
| 64 | 石狩 | 札幌市 | 札幌Iソソクラブ | 全般 |
| 65 | 石狩 | 札幌市 | 札幌IIソソクラブ | 全般 |
| 66 | 石狩 | 札幌市 | 青年海外協力隊北海道OB会 | 全般 |
| 67 | 石狩 | 札幌市 | 日本語ボランティア「たんぽぽ」 | 全般 |
| 68 | 石狩 | 札幌市 | チエルノブイリへのかけはし | ヨーロッパ |
| 69 | 石狩 | 札幌市 | 日本チェコ協会・日本スロバキア協会、北海道支部 | |
| 70 | 石狩 | 札幌市 | NPO法人「飛んでけ!車いす」の会 | アジア |
| 71 | 石狩 | 札幌市 | 日本国際連合協会北海道本部 | 全般 |
| 72 | 石狩 | 札幌市 | 日本語ボランティア「窓」 | 全般 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団体名 | 主な交流先 |
|-----|-----|------|-----------------------------------|-------------------|
| 73 | 石狩 | 札幌市 | (社)日本ネパール協会北海道支部 | アジア |
| 74 | 石狩 | 札幌市 | 日本ボーイスカウト北海道連盟札幌地区委員会 | 全般 |
| 75 | 石狩 | 札幌市 | 日本ボーイスカウト北海道連盟 | 全般 |
| 76 | 石狩 | 札幌市 | 日本ユーラシア協会 札幌支部 | ロシア、アジア、ヨーロッパ |
| 77 | 石狩 | 札幌市 | 日本ユーラシア協会 北海道連合会 | ロシア、アジア、ヨーロッパ |
| 78 | 石狩 | 札幌市 | 公益財団法人 日本ユニセフ協会北海道支部 | 全般 |
| 79 | 石狩 | 札幌市 | 公益財団法人 パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会 | 全般 |
| 80 | 石狩 | 札幌市 | 非営利団体Free Tour Sapporo | |
| 81 | 石狩 | 札幌市 | 北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 | アジア、アフリカ、中央・南アメリカ |
| 82 | 石狩 | 札幌市 | 北海道YMCA | 全般 |
| 83 | 石狩 | 札幌市 | 北海道カーリング協会 | 全般 |
| 84 | 石狩 | 札幌市 | 北海道海外移住家族会 | 全般 |
| 85 | 石狩 | 札幌市 | 北海道カナダ協会 | 北アメリカ |
| 86 | 石狩 | 札幌市 | 公益社団法人北海道観光振興機構 | 全般 |
| 87 | 石狩 | 札幌市 | 北海道企業誘致推進会議 | 全般 |
| 88 | 石狩 | 札幌市 | 北海道国際音楽交流協会(ハイメス) | 全般 |
| 89 | 石狩 | 札幌市 | 北海道国際女性協会 | 全般 |
| 90 | 石狩 | 札幌市 | 北海道国際理解教育研究協議会 | 全般 |
| 91 | 石狩 | 札幌市 | 北海道JICA帰国専門家連絡会 | 全般 |
| 92 | 石狩 | 札幌市 | 北海道女性国際交流連絡協議会 | 全般 |
| 93 | 石狩 | 札幌市 | 北海道スウェーデン協会 | ヨーロッパ |
| 94 | 石狩 | 札幌市 | (財)北海道青少年科学文化財団 | 全般 |
| 95 | 石狩 | 札幌市 | 北海道IYEO(北海道青年国際交流機構) | 全般 |
| 96 | 石狩 | 札幌市 | 北海道青年海外協力隊を育てる会 | 全般 |
| 97 | 石狩 | 札幌市 | 北海道大学国際婦人交流会 | 全般 |
| 98 | 石狩 | 札幌市 | 北海道タイランドクラブ | アジア |
| 99 | 石狩 | 札幌市 | 北海道台湾貿易協会 | アジア |
| 100 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日伊協会 | ヨーロッパ |
| 101 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日英協会 | ヨーロッパ |
| 102 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日豪協会 | オセアニア |
| 103 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日独協会 | ヨーロッパ |
| 104 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日米協会 | 北アメリカ |
| 105 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日韓友好親善協会連合会 | アジア |
| 106 | 石狩 | 札幌市 | 北海道ブラジル協会 | 中央・南アメリカ |
| 107 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日本語教育ネットワーク | その他 |
| 108 | 石狩 | 札幌市 | NPO法人北海道日本ロシア協会 | ロシア |
| 109 | 石狩 | 札幌市 | 北海道日本トルコ友好協会 | |
| 110 | 石狩 | 札幌市 | 北海道フィンランド協会 | ヨーロッパ |
| 111 | 石狩 | 札幌市 | 北海道ペルー友好協会 | 中央・南アメリカ |
| 112 | 石狩 | 札幌市 | (社)北海道貿易物産振興会 | 全般 |
| 113 | 石狩 | 札幌市 | 北海道マルディコラ・ネパール教育基金 | アジア |
| 114 | 石狩 | 札幌市 | 北海道ユネスコ連絡協議会 | 全般 |
| 115 | 石狩 | 札幌市 | 北海道留学生交流推進協議会 | 全般 |
| 116 | 石狩 | 札幌市 | 公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター | 全般 |
| 117 | 石狩 | 札幌市 | (財)ラポ国際交流センター北海道事務所 | 全般 |
| 118 | 石狩 | 札幌市 | ヒマラヤ圏 サバナ | アジア |
| 119 | 石狩 | 札幌市 | J.WORKS | 全般 |
| 120 | 石狩 | 札幌市 | 札幌国際プラザ外国語ボランティアネットワーク | 全般 |
| 121 | 石狩 | 札幌市 | いけばなインターナショナル札幌支部 | 全般 |
| 122 | 石狩 | 札幌市 | (一財)さっぽろ健康スポーツ財団 | 全般 |
| 123 | 石狩 | 札幌市 | (財)札幌アイスホッケー連盟 | その他 |
| 124 | 石狩 | 札幌市 | (財)札幌市体育協会 | 全般 |
| 125 | 石狩 | 札幌市 | (社)札幌聴力障害者協会 | その他 |
| 126 | 石狩 | 札幌市 | C.P.I.教育文化交流推進委員会 北海道地域会 | アジア |
| 127 | 石狩 | 札幌市 | JICA北海道 | 全般 |
| 128 | 石狩 | 札幌市 | PMFボランティア「ハーモニー」 | 全般 |
| 129 | 石狩 | 札幌市 | SEMI(札幌英語医療通訳グループ) | その他 |
| 130 | 石狩 | 札幌市 | アジアの仲間たちの会 札幌連絡会 | 全般 |
| 131 | 石狩 | 札幌市 | うるかむはうす日本語教室 | 全般 |
| 132 | 石狩 | 札幌市 | ジャカランダの会(ザンビアの子供達を支援する会) | アフリカ |
| 133 | 石狩 | 札幌市 | スリランカ-日本交流会 | アジア |
| 134 | 石狩 | 札幌市 | ネイバーズ | 主にインドネシア、フィリピン |
| 135 | 石狩 | 札幌市 | ミュンヘン・札幌 姉妹都市交流会 | 全般 |
| 136 | 石狩 | 札幌市 | 在日本朝鮮人総聯合会北海道本部 | アジア |
| 137 | 石狩 | 札幌市 | 札幌IRISソングクラブ | 全般 |
| 138 | 石狩 | 札幌市 | 札幌YWCA | 全般 |
| 139 | 石狩 | 札幌市 | 札幌ポートランド会(ローリーの会) | 全般 |
| 140 | 石狩 | 札幌市 | 札幌ロータリークラブ | |
| 141 | 石狩 | 札幌市 | 札幌体操連盟 | その他 |
| 142 | 石狩 | 札幌市 | 山と森の散歩道 | 全般 |
| 143 | 石狩 | 札幌市 | 社会福祉法人北海道会社福祉協議会 北海道中国帰国支援・交流センター | |
| 144 | 石狩 | 札幌市 | 特定非営利活動法人 人まち育て I&I | 全般 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団体名 | 主な交流先 |
|-----|-----|------|----------------------------|------------|
| 145 | 石狩 | 札幌市 | 特定非営利活動法人ねおす | 全般 |
| 146 | 石狩 | 札幌市 | 独立行政法人日本学生支援機構 北海道支部 | その他 |
| 147 | 石狩 | 札幌市 | 日中交流の会 | アジア |
| 148 | 石狩 | 札幌市 | 日中友好道民運動連絡会議(日中道民会議) | アジア |
| 149 | 石狩 | 札幌市 | 日本シエラレオネ友好協会 | アフリカ |
| 150 | 石狩 | 札幌市 | 日本語の会 そら(空) | 全般 |
| 151 | 石狩 | 札幌市 | 日本語ボランティア トライ夢 | |
| 152 | 石狩 | 札幌市 | 北欧社会研究協会(NESSA) | ヨーロッパ |
| 153 | 石狩 | 札幌市 | 北海道NGOネットワーク協議会 | 全般 |
| 154 | 石狩 | 札幌市 | 北海道イスラミックソサエティ | |
| 155 | 石狩 | 札幌市 | 北海道エスぺラント連盟 | 全般 |
| 156 | 石狩 | 札幌市 | 北海道スペイン協会 | その他 |
| 157 | 石狩 | 札幌市 | 北海道ブータン協会 | アジア |
| 158 | 石狩 | 札幌市 | 北海道ブキメラ基金 | アジア |
| 159 | 石狩 | 札幌市 | 北海道海外教育事情研究会 | 全般 |
| 160 | 石狩 | 札幌市 | 北海道開発教育ネットワーク(D-net) | |
| 161 | 石狩 | 札幌市 | 夢 勇気 アンド ユー | アジア |
| 162 | 石狩 | 札幌市 | さっぽろパブリックサポートネットワーク(さぼネット) | |
| 163 | 石狩 | 札幌市 | 北海道・台湾協会 | 台湾 |
| 164 | 石狩 | 札幌市 | 北海道中国帰国者連合会 | |
| 165 | 石狩 | 札幌市 | WAWA Sapporo | |
| 166 | 石狩 | 札幌市 | 一般社団法人 札幌消費者協会 | 全般 |
| 167 | 石狩 | 札幌市 | 北海道スペイン協会 | スペイン |
| 168 | 石狩 | 札幌市 | 中国後医療通訳グループ | |
| 169 | 石狩 | 江別市 | 江別市国際交流推進協議会 | 全般 |
| 170 | 石狩 | 江別市 | 江別市民国際交流協会 | 全般 |
| 171 | 石狩 | 江別市 | 江別市都市提携委員会 | 姉妹都市 |
| 172 | 石狩 | 江別市 | 江別西ロータリークラブ | 全般 |
| 173 | 石狩 | 江別市 | 江別日中友好の会 | 中国 |
| 174 | 石狩 | 江別市 | 江別ユネスコ協会 | 全般 |
| 175 | 石狩 | 江別市 | 江別ライオンズクラブ | 全般 |
| 176 | 石狩 | 江別市 | 江別ロータリークラブ | 全般 |
| 177 | 石狩 | 江別市 | CLUB LATINO | 中南米 |
| 178 | 石狩 | 江別市 | Affinity | 全般 |
| 179 | 石狩 | 江別市 | パルロン アンサンブル | 全般 |
| 180 | 石狩 | 江別市 | NPO法人えべつ協働ねっとわーく | 全般 |
| 181 | 石狩 | 江別市 | 江別で外国人と仲良くしよう! | 全般 |
| 182 | 石狩 | 江別市 | 生活協同組合コープさっぽろ江別食品工場 | 全般 |
| 183 | 石狩 | 千歳市 | ガールスカウト日本連盟 北海道第31団 | 全般 |
| 184 | 石狩 | 千歳市 | 国際ソロブチミスト千歳 | 全般 |
| 185 | 石狩 | 千歳市 | 千歳姉妹都市交流協会 | 米国 |
| 186 | 石狩 | 千歳市 | (一社)千歳観光連盟 | 全般 |
| 187 | 石狩 | 千歳市 | 千歳国際交流協会 | 全般 |
| 188 | 石狩 | 千歳市 | 千歳市女性団体協議会 | 全般 |
| 189 | 石狩 | 千歳市 | 千歳セントラルロータリークラブ | 全般 |
| 190 | 石狩 | 千歳市 | 千歳中央ライオンズクラブ | 全般 |
| 191 | 石狩 | 千歳市 | 千歳ボランティア通訳クラブ | 全般 |
| 192 | 石狩 | 千歳市 | 千歳ユネスコ協会 | 全般 |
| 193 | 石狩 | 千歳市 | 千歳ライオンズクラブ | 全般 |
| 194 | 石狩 | 千歳市 | 千歳ロータリークラブ | 全般 |
| 195 | 石狩 | 千歳市 | 日中交流千歳市民会議 | 中国 |
| 196 | 石狩 | 千歳市 | 千歳航空少年団 | 米国、カナダ |
| 197 | 石狩 | 千歳市 | 千歳日台親善協会 | 台湾 |
| 198 | 石狩 | 千歳市 | 千歳商工会議所 | 全般 |
| 199 | 石狩 | 千歳市 | 千歳青年会議所 | 全般 |
| 200 | 石狩 | 千歳市 | 千歳市校長会 | 米国 |
| 201 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭国際交流ブラザ | 全般 |
| 202 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭市青少年育成市民の会 | 全般 |
| 203 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭日中友好協会 | 中国 |
| 204 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭ニュージーランド協会 | ニュージーランド |
| 205 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭ユネスコ協会 | 全般 |
| 206 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭ライオンズクラブ | 全般 |
| 207 | 石狩 | 恵庭市 | 恵庭ロータリークラブ | 全般 |
| 208 | 石狩 | 恵庭市 | 国際ソロブチミスト恵庭 | 全般 |
| 209 | 石狩 | 恵庭市 | スウェーデン・ロシアを迎える会 | 全般 |
| 210 | 石狩 | 恵庭市 | 青年海外協力隊北海道OB会恵庭支部 | 全般 |
| 211 | 石狩 | 恵庭市 | 北海道文教大学 | 全般 |
| 212 | 石狩 | 北広島市 | 北広島国際交流協議会 | カナダ |
| 213 | 石狩 | 北広島市 | 国際ソロブチミスト北広島 | カナダ |
| 214 | 石狩 | 石狩市 | NPO法人石狩国際交流協会 | カナダ、ロシア、中国 |
| 215 | 石狩 | 石狩市 | 石狩地区日本ロシア協会 | ロシア |
| 216 | 石狩 | 石狩市 | 石狩ユネスコ協会 | 全般 |
| 217 | 石狩 | 石狩市 | 石狩ライオンズクラブ | 全般 |
| 218 | 石狩 | 石狩市 | 国際ソロブチミスト石狩 | 全般 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団体名 | 主な交流先 |
|-----|-----|---------|-----------------------|--------------------------|
| 219 | 石狩 | 石狩市 | 日本ユーラシア協会石狩支部 | ロシア |
| 220 | 石狩 | 石狩市 | 石狩日中友好協会 | 中国 |
| 221 | 石狩 | 当別町 | 当別・レクサンド都市交流協会 | スウェーデン |
| 222 | 後志 | 小樽市 | 小樽商科大学学生支援課国際交流室 | 全般 |
| 223 | 後志 | 小樽市 | 小樽市姉妹都市提携委員会 | ロシア、ニュージーランド、韓国 |
| 224 | 後志 | 小樽市 | 小樽青年会議所 | 全般 |
| 225 | 後志 | 小樽市 | 小樽ゾンタクラブ | 全般 |
| 226 | 後志 | 小樽市 | 小樽地区日ロ親善協会 | ロシア |
| 227 | 後志 | 小樽市 | 小樽ニュージーランド協会 | ニュージーランド |
| 228 | 後志 | 小樽市 | 小樽日本語サポートくらぶ(ONSA) | 全般 |
| 229 | 後志 | 小樽市 | 小樽ユネスコ協会 | 全般 |
| 230 | 後志 | 小樽市 | 国際ソロブチミスト小樽 | 全般 |
| 231 | 後志 | 小樽市 | 国際ソロブチミストマリノ小樽 | 全般 |
| 232 | 後志 | 小樽市 | 小樽日韓友好親善協会 | 韓国 |
| 233 | 後志 | 小樽市 | 日本中国友好協会小樽支部 | 中国 |
| 234 | 後志 | 小樽市 | 日本ユーラシア協会小樽支部 | ロシア |
| 235 | 後志 | 小樽市 | OTARUワールドフレンズ | 全般 |
| 236 | 後志 | 小樽市 | 小樽日本中国友好協会 | 中国 |
| 237 | 後志 | 小樽市 | 小樽日台親善協会 | 台湾 |
| 238 | 後志 | 小樽市 | 小樽日台親善協会 | 台湾 |
| 239 | 後志 | ニセコ町 | ニセコ町国際交流推進協議会 | 全般 |
| 240 | 後志 | 真狩村 | 真狩村国際交流協議会 | 全般 |
| 241 | 後志 | 倶知安町 | サンモリッツクラブ | スイス・サンモリッツ |
| 242 | 後志 | 倶知安町 | ペルー共和国と交流する倶知安の会 | ペルー・タルマ |
| 243 | 後志 | 岩内町 | 岩内国際交流センター | 全般 |
| 244 | 後志 | 岩内町 | 岩内・スラビヤンカ友好協会 | ロシア |
| 245 | 後志 | 古平町 | 古平国際交流協会 | 全般 |
| 246 | 後志 | 余市町 | 余市町国際交流推進協議会 | イギリス |
| 247 | 後志 | 赤井川村 | 赤井川村国際交流推進委員会 | 全般 |
| 248 | 胆振 | 室蘭市 | ノックスビルの会 | 米国・ノックスビル |
| 249 | 胆振 | 室蘭市 | 室蘭市国際交流推進協議会 | 全般 |
| 250 | 胆振 | 室蘭市 | 日照市と友好の会 | 中国・日照市 |
| 251 | 胆振 | 室蘭市 | 留学生フレンドシップ | 全般 |
| 252 | 胆振 | 苫小牧市 | 国際ソロブチミスト苫小牧 | 全般 |
| 253 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧キリスト教船員奉仕会 | 全般 |
| 254 | 胆振 | 苫小牧市 | とまこまい国際交流センター | 全般 |
| 255 | 胆振 | 苫小牧市 | 日本外交協会苫小牧支部 | 全般 |
| 256 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧ユネスコ協会 | 全般 |
| 257 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧日中友好促進協会 | 中国 |
| 258 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧ネパール協会 | ネパール |
| 259 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧ニュージーランド協会 | ニュージーランド |
| 260 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧ロータリークラブ | 全般 |
| 261 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧北ロータリークラブ | 全般 |
| 262 | 胆振 | 苫小牧市 | 苫小牧東ロータリークラブ | 全般 |
| 263 | 胆振 | 苫小牧市 | 日本ユーラシア協会北海道連合会 苫小牧支部 | ユーラシア地域 |
| 264 | 胆振 | 苫小牧市 | 日本中国友好協会苫小牧支部 | 中国 |
| 265 | 胆振 | 登別市 | のぼりべつ国際交流会 | 全般 |
| 266 | 胆振 | 登別市 | 登別デンマーク協会 | デンマーク |
| 267 | 胆振 | 登別市 | 登別日中友好協会 | 中国 |
| 268 | 胆振 | 登別市 | 国際ソロブチミスト登別 | 全般 |
| 269 | 胆振 | 登別市 | 登別ライオンズクラブ | 全般 |
| 270 | 胆振 | 登別市 | 登別中央ライオンズクラブ | 全般 |
| 271 | 胆振 | 登別市 | 登別ロータリークラブ | 全般 |
| 272 | 胆振 | 伊達市 | 伊達日本中国友好協会 | 中国・福建省漳州市 |
| 273 | 胆振 | 伊達市 | 大滝国際フレンドシップ・クラブ | カナダ・ブリティッシュコロンビア州レイクカウチン |
| 274 | 胆振 | 豊浦町 | 豊浦町国際交流を進める会 | 全般 |
| 275 | 胆振 | 洞爺湖町 | 洞爺湖町国際交流の会 | 全般 |
| 276 | 胆振 | 洞爺湖町 | 洞爺国際交流協会 | イギリス |
| 277 | 胆振 | 壮瞥町 | キートスクラブ | フィンランド |
| 278 | 胆振 | 白老町 | 白老町国際交流グループ「SINCE'98」 | カナダ |
| 279 | 胆振 | 白老町 | 白老町姉妹都市協会 | カナダ |
| 280 | 胆振 | 白老町 | NPO法人 しらおい創造空間「蔵」 | カナダ |
| 281 | 胆振 | 白老町 | ケネル白老フレンドシップクラブ | カナダ |
| 282 | 胆振 | 厚真町 | 厚真町国際交流クラブ | 全般 |
| 283 | 胆振 | 安平町 | 安平町国際文化交流センター | 全般 |
| 284 | 胆振 | むかわ町 | むかわ国際交流クラブ | 全般 |
| 285 | 日高 | 新ひだか町 | 静内インターナショナルクラブ | アメリカ |
| 286 | 日高 | 新ひだか町 | 静内ライオンズクラブ | 全般 |
| 287 | 日高 | 新ひだか町 | 静内ロータリークラブ | 全般 |
| 288 | 日高 | 新ひだか町 | 国際ソロブチミスト静内 | 全般 |
| 289 | 日高 | 新ひだか町 他 | 日高地域日台親善協会 | 全般 |
| 290 | 日高 | 浦河町 | 浦河日中友好協会 | 中国 |
| 291 | 日高 | 浦河町 | 浦河ロータリークラブ | 全般 |
| 292 | 渡島 | 函館市 | 日朝連帯函館市民の会 | 朝鮮 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団 体 名 | 主な交流先 |
|-----|-----|---------|------------------------------------|----------|
| 293 | 渡島 | 函館市 | 特定非営利活動法人 函館アフリカ支援協会 | アフリカ |
| 294 | 渡島 | 函館市 | 函館オーストラリア協会 | オーストラリア |
| 295 | 渡島 | 函館市 | 函館市国際理解教育研究会 | 全般 |
| 296 | 渡島 | 函館市 | 函館シンガポール協会 | シンガポール |
| 297 | 渡島 | 函館市 | 函館中国経済促進協会 | 中国 |
| 298 | 渡島 | 函館市 | 函館日英協会 | イギリス |
| 299 | 渡島 | 函館市 | 函館日独協会 | ドイツ |
| 300 | 渡島 | 函館市 | 函館日仏協会 | フランス |
| 301 | 渡島 | 函館市 | 函館日米協会 | アメリカ |
| 302 | 渡島 | 函館市 | 函館日口親善協会 | ロシア |
| 303 | 渡島 | 函館市 | 函館日韓友好親善協会 | 韓国 |
| 304 | 渡島 | 函館市 | 函館日中友好協会 | 中国 |
| 305 | 渡島 | 函館市 | (一財)北海道国際交流センター | 全般 |
| 306 | 渡島 | 函館市 | 北海道日中青少年交流協会 | 中国 |
| 307 | 渡島 | 函館市 | 函館日本語教育研究会 | 全般 |
| 308 | 渡島 | 函館市 | 函館・江差・オランダ交流友の会 | オランダ |
| 309 | 渡島 | 函館市 | 函館・ハリファックス協会 | カナダ |
| 310 | 渡島 | 函館市 | 日本ユーラシア協会函館地方支部 | ロシア |
| 311 | 渡島 | 函館市 | (公財)日本ユニセフ協会道南支部 | 全般 |
| 312 | 渡島 | 函館市 | 道南台湾観光友好協会 | 台湾 |
| 313 | 渡島 | 北斗市 | 北斗市国際交流の会 | 全般 |
| 314 | 渡島 | 北斗市 | 函館ニュージーランド友好協会 | ニュージーランド |
| 315 | 渡島 | 七飯町 | (一財)北海道国際交流センター七飯支部 | 全般 |
| 316 | 渡島 | 七飯町 | (一財)北海道大沼国際交流協会 | 全般 |
| 317 | 檜山 | 江差町 | 江差国際交流協会(現在活動休止中) (江差オーストラリア協会) | オーストラリア |
| 318 | 檜山 | せたな町 | せたな町姉妹都市交流推進協議会 | アメリカ |
| 319 | 檜山 | 今金町 | 今金町ベガサスの翼 ニュージーランド友好協会 | ニュージーランド |
| 320 | 上川 | 旭川市 | 旭川市国際交流委員会 | 全般 |
| 321 | 上川 | 旭川市 | 北北海道国際交流センター | 全般 |
| 322 | 上川 | 旭川市 | 旭川スウェーデン協会 | スウェーデン |
| 323 | 上川 | 旭川市 | 旭川ドイツ交流協会 | ドイツ |
| 324 | 上川 | 旭川市 | 旭川日英協会 | イギリス |
| 325 | 上川 | 旭川市 | 旭川日口親善協会「リャビーナの会」 | ロシア |
| 326 | 上川 | 旭川市 | 旭川日口文化交流協会 | ロシア |
| 327 | 上川 | 旭川市 | 旭川日韓友好親善協会 | 韓国 |
| 328 | 上川 | 旭川市 | 旭川日中友好協会 | 中国 |
| 329 | 上川 | 旭川市 | 旭川ハルビン友好協会 | 中国 |
| 330 | 上川 | 旭川市 | 旭川・ブルーミントン・ノーマル 姉妹都市委員会 | 米国 |
| 331 | 上川 | 旭川市 | 一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ | 全般 |
| 332 | 上川 | 旭川市 | 旭川ユネスコ協会 | 全般 |
| 333 | 上川 | 旭川市 | 北海道日本トルコ友好協会 | トルコ |
| 334 | 上川 | 旭川市 | 旭川日台親善協会 | 台湾 |
| 335 | 上川 | 旭川市 | 旭川カナダ協会 | カナダ |
| 336 | 上川 | 旭川市 | 旭川フィンランド協会 | フィンランド |
| 337 | 上川 | 旭川市 | 旭川華僑総会 | 中国 |
| 338 | 上川 | 旭川市 | 旭川デンマーク協会 | デンマーク |
| 339 | 上川 | 旭川市 | 旭川日韓手工芸交流会 | 韓国 |
| 340 | 上川 | 旭川市 | (一財)全国樺太連盟 旭川支部 | 樺太からの引揚者 |
| 341 | 上川 | 旭川市 | 旭川日本語の会 | 全般 |
| 342 | 上川 | 旭川市 | 旭川地区サッカー協会 | 全般 |
| 343 | 上川 | 旭川市 | 神楽岡太鼓保存会 | 全般 |
| 344 | 上川 | 旭川市 | NPO法人 日本氷彫刻会 | 全般 |
| 345 | 上川 | 旭川市 | 日本ボーイスカウト北海道連盟 旭川地区協議会 | 全般 |
| 346 | 上川 | 旭川市 | 大雪土地改良区 | アジア・アフリカ |
| 347 | 上川 | 旭川市 | JICA旭川(国際協力推進員) | 全般 |
| 348 | 上川 | 旭川市 | (一財)旭川観光コンベンション協会 | 全般 |
| 349 | 上川 | 旭川市 | (一財)旭川青年会議所 | 全般 |
| 350 | 上川 | 旭川市 | 旭川ライオンズクラブ | 全般 |
| 351 | 上川 | 旭川市 | 旭川中央ライオンズクラブ | 全般 |
| 352 | 上川 | 旭川市 | 旭川大雪ライオンズクラブ | 全般 |
| 353 | 上川 | 旭川市 | 旭川東ライオンズクラブ | 全般 |
| 354 | 上川 | 旭川市 | 旭川平和ライオンズクラブ | 全般 |
| 355 | 上川 | 旭川市 | 旭川ナナカマドリオンズクラブ | 全般 |
| 356 | 上川 | 旭川市 | 旭川なでしこライオンズクラブ | 全般 |
| 357 | 上川 | 旭川市 | 新日本婦人の会 旭川支部 | 全般 |
| 358 | 上川 | 旭川市 | 旭川ロータリークラブ | 全般 |
| 359 | 上川 | 旭川市 | 旭川北ロータリークラブ | 全般 |
| 360 | 上川 | 旭川市 | 旭川東ロータリークラブ | 全般 |
| 361 | 上川 | 旭川市 | 医療英語研究会 | 全般 |
| 362 | 上川 | 旭川市・当麻町 | 道北スリランカ交流会 | スリランカ |
| 363 | 上川 | 士別市 | 士別国際交流協会 | オーストラリア |
| 364 | 上川 | 士別市 | 士別地域日台親善協会 | 台湾 |
| 365 | 上川 | 士別市 | サッカーを通じた国際事業実行委員会 | ベトナム、台湾 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団体名 | 主な交流先 |
|-----|-------|------|---------------------------|--------|
| 366 | 上川 | 名寄市 | 名寄・ド・リンスク友好委員会 | ロシア |
| 367 | 上川 | 名寄市 | 名寄・リンゼイ姉妹都市友好委員会 | カナダ |
| 368 | 上川 | 名寄市 | 名寄日中友好協会 | 中国 |
| 369 | 上川 | 名寄市 | 名寄市・台湾交流実行委員会 | 台湾 |
| 370 | 上川 | 名寄市 | 名寄日台親善協会 | 台湾 |
| 371 | 上川 | 名寄市 | 名寄フィンランド協会 | フィンランド |
| 372 | 上川 | 名寄市 | 名寄ユネスコ協会 | 全般 |
| 373 | 上川 | 名寄市 | 名寄ロータリークラブ | 全般 |
| 374 | 上川 | 富良野市 | 富良野地域日台親善協会 | 台湾 |
| 375 | 上川 | 鷹栖町 | 鷹栖国際交流協会「鷹の翼」 | 全般 |
| 376 | 上川 | 上川町 | 上川町姉妹友好協会 | カナダ |
| 377 | 上川 | 東川町 | 北海道東川ラトビア交流協会 | ラトビア |
| 378 | 上川 | 東川町 | 東川町韓国交流協会 | 韓国 |
| 379 | 上川 | 東川町 | 東川町日台友好親善協会 | 台湾 |
| 380 | 上川 | 和寒町 | 和寒町国際交流の会 | 全般 |
| 381 | 上川 | 剣淵町 | 剣淵町国際交流の会 | 全般 |
| 382 | 上川 | 美深町 | びふか国際交流サークル | カナダ |
| 383 | 留萌 | 留萌市 | 留萌市国際交流協会 | ロシア、中国 |
| 384 | 留萌 | 羽幌町 | 羽幌国際交流協会 | 韓国 |
| 385 | 留萌 | 遠別町 | 遠別・キャッスルガ一国際交流協会 | カナダ |
| 386 | 留萌 | 天塩町 | 天塩町姉妹都市交流促進協会 | アメリカ |
| 387 | 宗谷 | 稚内市 | 稚内国際文化交流協議会 | ロシア |
| 388 | 宗谷 | 稚内市 | 稚内日ロ経済交流協会 | ロシア |
| 389 | 宗谷 | 稚内市 | 日本ユーラシア協会稚内支部 | ロシア |
| 390 | 宗谷 | 猿払村 | 猿払村国際交流協会 | ロシア |
| 391 | 宗谷 | 猿払村 | 北斗国際交流事業協同組合 | 中国 |
| 392 | 宗谷 | 中頓別町 | 中頓別町国際交流協会 | サハリン |
| 393 | 宗谷 | 枝幸町 | 宗谷国際人材交流協同組合 | 中国 |
| 394 | オホーツク | 北見市 | イリマニの会北見地区支部 | 全般 |
| 395 | オホーツク | 北見市 | (公社)ガールスカウト日本連盟 北海道支部第33団 | 全般 |
| 396 | オホーツク | 北見市 | 北見国際交流の集い実行委員会 | 全般 |
| 397 | オホーツク | 北見市 | 北見市国際技術協力推進会議 | 全般 |
| 398 | オホーツク | 北見市 | 北見市国際親善交流委員会 | 全般 |
| 399 | オホーツク | 北見市 | 北見市青少年国際交流事業実施委員会 | 全般 |
| 400 | オホーツク | 北見市 | 北見商工会議所 | 全般 |
| 401 | オホーツク | 北見市 | (公社)北見青年会議所 | 全般 |
| 402 | オホーツク | 北見市 | 北見日独協会 | ドイツ |
| 403 | オホーツク | 北見市 | 北見日ロ親善協会 | ロシア |
| 404 | オホーツク | 北見市 | 北見日韓親善協会 | 韓国 |
| 405 | オホーツク | 北見市 | 北見ペルー友の会 | ペルー |
| 406 | オホーツク | 北見市 | 北見ミント交流 | 全般 |
| 407 | オホーツク | 北見市 | 北見モンゴル友好協会 | モンゴル |
| 408 | オホーツク | 北見市 | 北見ユネスコ協会 | 全般 |
| 409 | オホーツク | 北見市 | 北見ライオンズクラブ | 全般 |
| 410 | オホーツク | 北見市 | 北見白樺ライオンズクラブ | 全般 |
| 411 | オホーツク | 北見市 | 北見中央ライオンズクラブ | 全般 |
| 412 | オホーツク | 北見市 | 北見ロータリークラブ | 全般 |
| 413 | オホーツク | 北見市 | 北見西ロータリークラブ | 全般 |
| 414 | オホーツク | 北見市 | 北見東ロータリークラブ | 全般 |
| 415 | オホーツク | 北見市 | 北見YMCA | 全般 |
| 416 | オホーツク | 北見市 | 北見ワイズメンクラブ | 全般 |
| 417 | オホーツク | 北見市 | 北見草の根会 | 全般 |
| 418 | オホーツク | 北見市 | 北見日中友好協会 | 中国 |
| 419 | オホーツク | 北見市 | 国際ソロブチミスト北見 | 全般 |
| 420 | オホーツク | 北見市 | 国際ソロブチミスト北見みんと | 全般 |
| 421 | オホーツク | 北見市 | 青年海外協力隊北海道OB会 オホーツク支部 | 全般 |
| 422 | オホーツク | 北見市 | 日本ボーイスカウト北見第2団 | 全般 |
| 423 | オホーツク | 北見市 | 北タイ少数民族支援団 | タイ |
| 424 | オホーツク | 北見市 | (公財)AFS日本協会オホーツク支部 | 全般 |
| 425 | オホーツク | 北見市 | NGO LOOB (ローブ) | 全般 |
| 426 | オホーツク | 北見市 | 北見工業大学国際交流センター | 全般 |
| 427 | オホーツク | 北見市 | 北見市女性国内研修つどいの会 | 全般 |
| 428 | オホーツク | 北見市 | 北見ブラジル協会 | ブラジル |
| 429 | オホーツク | 北見市 | 北見カナダ交流協会 | カナダ |
| 430 | オホーツク | 北見市 | NPO法人アジア子ども教育支援ネットワーク | 全般 |
| 431 | オホーツク | 北見市 | 北見日台友好親善協会 | 台湾 |
| 432 | オホーツク | 網走市 | 網走日中友好協会 | 中国 |
| 433 | オホーツク | 網走市 | 網走・ポートアルバーニ姉妹都市交流協会 | カナダ |
| 434 | オホーツク | 網走市 | 網走北方圏交流協会 | フィンランド |
| 435 | オホーツク | 網走市 | 網走国際交流協同組合 | 中国 |
| 436 | オホーツク | 網走市 | 網走フィンランド交流協会 | フィンランド |
| 437 | オホーツク | 網走市 | 網走・ウルサン南区交流協会 | 韓国 |
| 438 | オホーツク | 網走市 | 網走日台親善協会 | 台湾 |
| 439 | オホーツク | 紋別市 | 紋別オホーツクライオンズクラブ | 全般 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団 体 名 | 主な交流先 |
|-----|-------|------|-----------------------------|----------------|
| 440 | オホーツク | 紋別市 | 国際ソロブチミスト紋別 | 全般 |
| 441 | オホーツク | 紋別市 | 日本ユーラシア協会紋別支部 | ロシア |
| 442 | オホーツク | 紋別市 | 紋別市国際交流委員会 | 米国、ロシア |
| 443 | オホーツク | 紋別市 | 紋別ロータリークラブ | 全般 |
| 444 | オホーツク | 紋別市 | 紋別港ロータリークラブ | 全般 |
| 445 | オホーツク | 紋別市 | 北方圏国際シンポジウム実行委員会 | 全般 |
| 446 | オホーツク | 紋別市 | 紋別国際フレンドシップの会 | 全般 |
| 447 | オホーツク | 大空町 | 女満別国際交流推進協議会 | 全般 |
| 448 | オホーツク | 美幌町 | 美幌町国際交流推進委員会 | 全般 |
| 449 | オホーツク | 美幌町 | 美幌ニュージーランド友好協会 | ニュージーランド |
| 450 | オホーツク | 美幌町 | 美幌ライオンズクラブ | 全般 |
| 451 | オホーツク | 美幌町 | 美幌ロータリークラブ | 全般 |
| 452 | オホーツク | 津別町 | 津別町日台親善協会 | 台湾 |
| 453 | オホーツク | 津別町 | 津別町国際交流協会 | 全般 |
| 454 | オホーツク | 斜里町 | 斜里町国際交流協会 | 全般 |
| 455 | オホーツク | 斜里町 | 斜里町日中友好親睦会 | 中国 |
| 456 | オホーツク | 佐呂間町 | 佐呂間町・パーマ市姉妹都市交流委員会 | 米国 |
| 457 | オホーツク | 遠軽町 | 白滝国際交流後援会 | 全般 |
| 458 | オホーツク | 遠軽町 | オホーツク国際交流センター | 全般 |
| 459 | オホーツク | 遠軽町 | 丸瀬布国際交流実行委員会 | 全般 |
| 460 | オホーツク | 湧別町 | ニュージーランドの会 | ニュージーランド |
| 461 | オホーツク | 湧別町 | ホワイトコート町との交流を支援する会 | カナダ |
| 462 | オホーツク | 興部町 | 興部町国際交流協会 | カナダ |
| 463 | 十勝 | 帯広市 | 帯広市国際親善交流市民の会 | 全般 |
| 464 | 十勝 | 帯広市 | 公益財団法人AFS日本協会帯広支部 | 全般 |
| 465 | 十勝 | 帯広市 | (社)帯広青年会議所 | 全般 |
| 466 | 十勝 | 帯広市 | 帯広ユネスコ協会 | 全般 |
| 467 | 十勝 | 帯広市 | とち帯広YMCA | 全般 |
| 468 | 十勝 | 帯広市 | 国際ソロブチミスト帯広 | 全般 |
| 469 | 十勝 | 帯広市 | 国際ソロブチミスト帯広みどり | 全般 |
| 470 | 十勝 | 帯広市 | 青年海外協力隊北海道道東OB会 | 全般 |
| 471 | 十勝 | 帯広市 | 十勝インターナショナル協会 | 全般 |
| 472 | 十勝 | 帯広市 | 十勝日中友好協会 | 中国 |
| 473 | 十勝 | 帯広市 | 日本ユーラシア協会北海道連合会帯広支部 | ロシア |
| 474 | 十勝 | 帯広市 | 帯広マディソン交流協会 | 米国・マディソン |
| 475 | 十勝 | 帯広市 | (独)国際協力機構 北海道国際センター(帯広) | 開発途上国全般 |
| 476 | 十勝 | 帯広市 | 十勝日台親善協会 | 台湾 |
| 477 | 十勝 | 帯広市 | 十勝シンガポール友好協会 | シンガポール |
| 478 | 十勝 | 帯広市 | 帯広チェンマイ交流協会 | タイ・チェンマイ県 |
| 479 | 十勝 | 音更町 | 日中友好協会帯広支部 | 中国 |
| 480 | 十勝 | 鹿追町 | 鹿追町国際交流協会 | 全般 |
| 481 | 十勝 | 鹿追町 | 鹿追町国際交流協議会 | カナダ |
| 482 | 十勝 | 清水町 | 清水町国際交流協会 | 米国 |
| 483 | 十勝 | 芽室町 | 芽室町・トレーシー市交流協会 | 米国・トレーシー市 |
| 484 | 十勝 | 大樹町 | 大樹町日台親善協会 | 台湾高雄市大樹區 |
| 485 | 十勝 | 広尾町 | 広尾町北方圏交流振興会 | ノルウェー |
| 486 | 十勝 | 幕別町 | 幕別町国際交流協会 | 全般 |
| 487 | 十勝 | 幕別町 | 公益社団法人 日本パークゴルフ協会 | 全般 |
| 488 | 十勝 | 池田町 | 池田語学ボランティアの会 | カナダ |
| 489 | 十勝 | 池田町 | 池田町国際交流協議会 | カナダ |
| 490 | 十勝 | 池田町 | 池田町ペンティクトン会 | カナダ |
| 491 | 十勝 | 豊頃町 | 豊頃町交流協議会 | カナダ・サマーランド |
| 492 | 十勝 | 本別町 | 本別国際交流協会 | オーストラリア |
| 493 | 十勝 | 足寄町 | 足寄町国際交流友の会 | カナダ |
| 494 | 釧路 | 釧路市 | 日韓・日朝の明日を考える会 釧路かささぎの会 | 韓国 |
| 495 | 釧路 | 釧路市 | 釧路市日台親善協会 | ロシア |
| 496 | 釧路 | 釧路市 | 釧路日韓友好親善協会 | 韓国 |
| 497 | 釧路 | 釧路市 | 在日本大韓国民団 釧路支部 | 全般 |
| 498 | 釧路 | 釧路市 | 日本ユーラシア協会・釧路支部 | ユーラシア諸国、ロシア |
| 499 | 釧路 | 釧路市 | イルファー釧路 | ケニア |
| 500 | 釧路 | 釧路市 | LAC(Loverly Australia Club) | オーストラリア |
| 501 | 釧路 | 釧路市 | 釧路国際ウェットランドセンター | 全般 |
| 502 | 釧路 | 釧路市 | 「炭鉱技術研修」市民交流事業推進会議 | 中国、ベトナム、インドネシア |
| 503 | 釧路 | 釧路市 | 釧路国際交流ボランティアの会 | 全般 |
| 504 | 釧路 | 釧路市 | 釧路ベイロータリークラブ | 全般 |
| 505 | 釧路 | 釧路市 | 国際ソロブチミスト釧路 | 全般 |
| 506 | 釧路 | 釧路市 | 特定非営利活動法人 阿寒観光協会まちづくり推進機構 | 全般 |
| 507 | 釧路 | 釧路市 | 釧路みなとライオンズクラブ | 全般 |
| 508 | 釧路 | 釧路市 | 釧路ロータリークラブ | 全般 |
| 509 | 釧路 | 釧路市 | 釧路北ロータリークラブ | 全般(モンゴルほか) |
| 510 | 釧路 | 釧路市 | 釧路東ロータリークラブ | 全般 |
| 511 | 釧路 | 釧路市 | 釧路南ロータリークラブ | 全般(韓国ほか) |
| 512 | 釧路 | 釧路市 | 釧路西ロータリークラブ | 全般 |
| 513 | 釧路 | 釧路市 | 国際ソロブチミスト釧路アミティ | 全般 |

| 番号 | 振興局 | 市町村名 | 団 体 名 | 主な交流先 |
|-----|-----|------|------------------------------------------------|---------------|
| 514 | 釧路 | 釧路市 | 北海道教育大学校国際交流・協力センター釧路校センター運営委員会 | 全般 |
| 515 | 釧路 | 釧路市 | 釧路公立大学 | カナダ、韓国、台湾、ロシア |
| 516 | 釧路 | 釧路市 | 釧路工業高等専門学校 | フィンランド、タイ |
| 517 | 釧路 | 釧路市 | 釧路短期大学 | 全般 |
| 518 | 釧路 | 釧路市 | 社会福祉法人釧路若草会(認定こども園 釧路わかくさ保育園/認定こども園 釧路はるとり保育園) | ロシア・サハリン州 |
| 519 | 釧路 | 釧路市 | 釧路地方国際理解教育研究会 | 全般 |
| 520 | 釧路 | 釧路市 | 釧路日中友好協会 | 中国 |
| 521 | 釧路 | 釧路市 | 釧路日台親善協会 | 台湾 |
| 522 | 釧路 | 釧路市 | 釧路めさまいライオンズクラブ | 全般 |
| 523 | 釧路 | 釧路市 | 釧路ゆうやけライオンズクラブ | 全般 |
| 524 | 釧路 | 釧路市 | 武修館高等学校 | オーストラリア、韓国、米国 |
| 525 | 釧路 | 釧路市 | 釧路日米協会 | 米国 |
| 526 | 釧路 | 釧路市 | 釧路明輝高等学校 | カナダ |
| 527 | 釧路 | 釧路市 | 釧路ライオンズクラブ | 全般 |
| 528 | 釧路 | 弟子屈町 | 弟子屈ロータリークラブ | 全般 |
| 529 | 釧路 | 弟子屈町 | 弟子屈日中友好協会 | 中国 |
| 530 | 根室 | 根室市 | 根室市姉妹都市提携市民会議 | 全般 |
| 531 | 根室 | 根室市 | 根室市日口友好親善協会 | ロシア |
| 532 | 根室 | 根室市 | 根室日口親善協会 | ロシア |
| 533 | 根室 | 根室市 | ブージェム・ドウルジャーミー | ロシア |
| 534 | 根室 | 中標津町 | 中標津日中友好協会 | 中国 |
| 535 | 根室 | 中標津町 | 中標津ライオンズクラブ | 全般 |
| 536 | 根室 | 中標津町 | 中標津ロータリークラブ | 全般 |
| 537 | 根室 | 羅臼町 | 羅臼日口親善友好協会 | ロシア |
| 538 | 根室 | 1市4町 | 根室地域日台親善協会 | 台湾 |

(3)海外北海道人会一覧

2018年2月現在

| | 地域名 | 国(地域) | 道人会名 | 代表者名 | | 会員数 | 設立年月日 |
|----|-----|-------------|-------------------------------------------|------|---------|-------|-------------|
| | | | | 役職 | 氏名 | | |
| 1 | アジア | 中国 | 広州北海道会 | 代表幹事 | 竹内 将人 | 約30人 | 2005年頃 |
| 2 | | 中国 (上海市) | 上海どさんこ会-北海道人の集い | 代表 | 中矢 恭典 | 300名 | 2008年3月 |
| 3 | | 台湾 | 北海道ゆかりの会 | 代表 | 笹谷 久雄 | 約80人 | 2014年12月18日 |
| 4 | | シンガポール | シンガポール道産子会 | 会長 | 上野 秀行 | 約300名 | 1985年 |
| 5 | | マレーシア | KL道産子会 | 会長 | 奥野 仁 | 50名 | 2002年 |
| 6 | | タイ | 泰国北海道人会(道産子倶楽部) | 代表 | 新藤 亮太 | 135名 | 1994年 |
| 7 | 大洋州 | オーストラリア | シドニー北海道人会 | 会長 | 水越 有史郎 | 約100名 | 1993年12月19日 |
| 8 | 欧州 | ロシア | サハリン北海道人会 | 会長 | 白畑 正義 | 110名 | 1990年12月27日 |
| 9 | | オランダ | オランダ北海道人会(Holland Hokkaido Club) | 会長 | 小倉 茉莉 | 25人 | 1997年10月24日 |
| 10 | | フランス | 在仏北海道人会 ポプラ会 | 会長 | アラン・ブリオ | 200名 | 1987年12月18日 |
| 11 | 北米 | アメリカ | ニューヨーク北海道ゆかりの会 | 代表幹事 | 竹田 勝男 | 約80名 | 1992年 |
| 12 | | アメリカ | 南加道産子会 | 会長 | 千歳 加奈子 | 約100名 | 1972年9月26日 |
| 13 | | アメリカ | ハワイ北海道人会(非営利団体)(Hokkaido Club Hawaii NPO) | 会長 | 奈良 鑑三 | 34世帯 | 1972年11月3日 |
| 14 | | カナダ | カナダ国B.C州(ブリテッシュ・コロンビア州)北海道人会 | 会長 | 三河 慎修 | 61名 | 1998年 |
| 15 | 中南米 | アルゼンチン | 在亜北海道人会 | 会長 | 高橋 房男 | 1327名 | 1962年10月12日 |
| 16 | | パラグアイ共和国 | 全パラグアイ北海道人会連合会 | 会長 | 水本 涼一 | 110名 | 1978年10月21日 |
| 17 | | ブラジル | 北伯北海道人会 | 会長 | 伊藤 健治 | 80名 | 1982年2月2日 |
| 18 | | ブラジル | ブラジル北海道文化福祉協会 | 会長 | 大沼 宣信 | 650名 | 1939年12月15日 |
| 19 | | メキシコ | メキシコどさんこ会 | 会長 | 篠原 誠二 | 31名 | 2013年4月27日 |

(道国際課調べ)

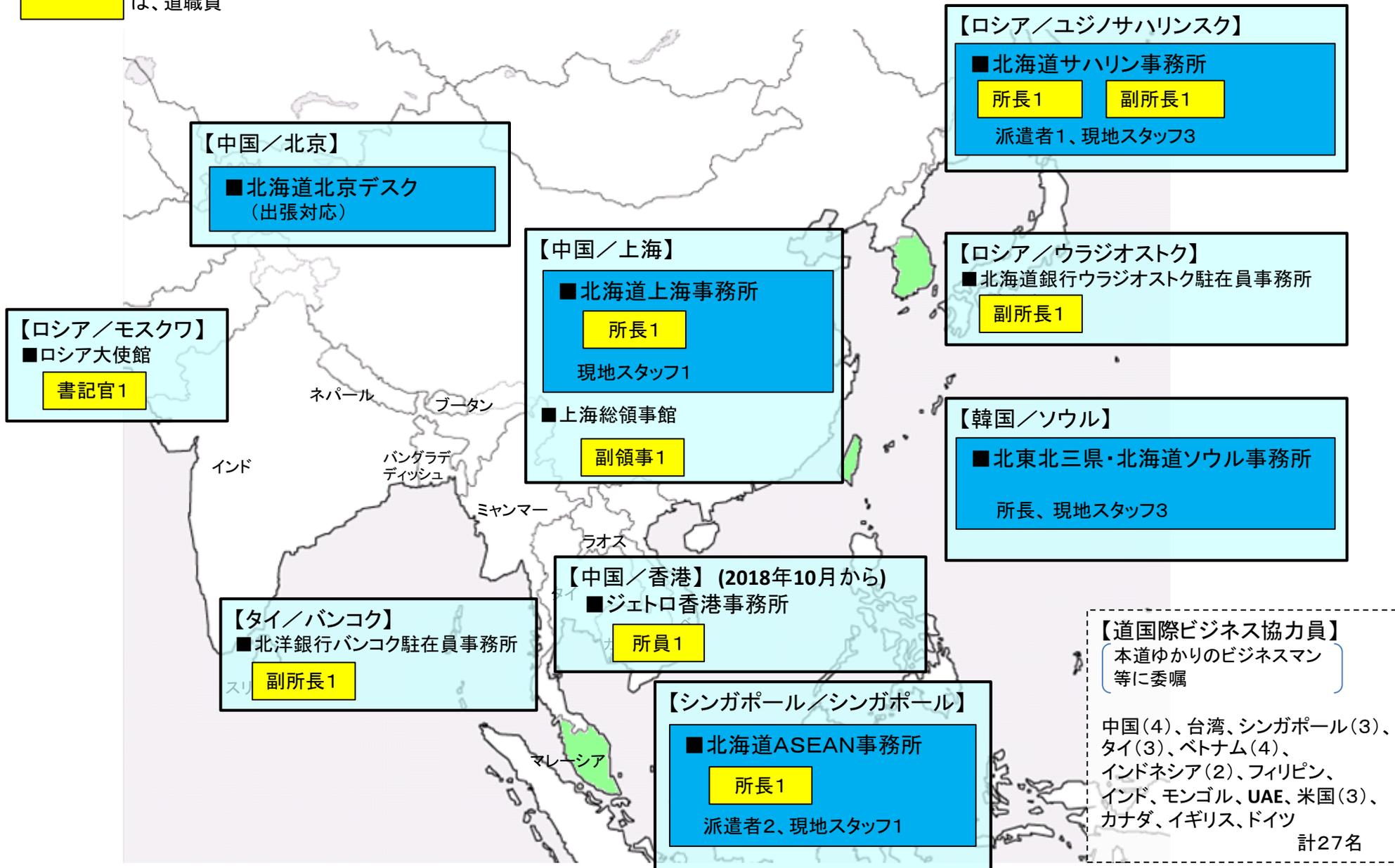
(4)道内の国際交流施設一覧

| 振興局 | 市町村 | 施設名称 | 主な機能 | 所在地 | TEL |
|-----|------|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------------|
| 石狩 | 札幌市 | 札幌国際交流館 | 体育館、プール、交流サロンなどが設けられ、スポーツなどを通じて市民と外国人とが交流する場となっている。 | 札幌市白石区本通16丁目南4-26 | 011-866-3811 |
| | | 札幌留学生交流センター | 留学生向け宿舎。地域住民との交流を深める場として、交流ラウンジ、軽スポーツ室、会議室などが設けられている。 | 札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35 | 011-817-3615 |
| | | 札幌国際ユースホステル | 客室数 35室、宿泊定員 120名 | 札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35 | 011-825-3120 |
| | 江別市 | 江別アンテナショップGET'S | 姉妹都市や姉妹都市の物産の紹介 | 江別市東野幌町3番地の3 (商業施設EBRI内) | 011-385-6056 |
| 渡島 | 七飯町 | 北海道大沼国際セミナーハウス | 国際会議場(80席)、第一研修室(150席)、研修棟(パウワウハウス)、和風研修棟 | 亀田郡七飯町字大沼町127番地1 | 0138-67-3950 |
| 上川 | 旭川市 | 旭川市国際交流センター | <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客や在住外国人に対する観光、買い物、イベント、生活全般にわたる情報の提供や相談業務 日本人向けの海外事情、語学、国際交流・協力に関する情報提供 共用会議室、展示交流スペースの貸出し 無料Wi-Fiスポットの設置 在札幌アメリカ総領事館によるアメリカン・シェルフの設置(2012年2月～) | 旭川市1条通8丁目 フィール旭川 7階 | 0166-25-7491 |
| | 東川町 | 東川町国際交流会館 | 留学生宿泊施設 | 東川町東町3丁目4番16号 | 0166-82-4671 |
| | | 東川日本語学校 | 日本語教育機関 | 東川町北町1丁目1番1号 | 0166-74-6815 |
| 宗谷 | 稚内市 | 稚内市日口友好会館 | ロシア連邦との友好交流を促進し、市民の国際感覚を育成する | 稚内市末広3丁目4-5 | 0162-23-4913 |
| 胆振 | 室蘭市 | 国際コミュニティセンター | 国際交流に関する情報の提供 イベントの開催 | 室蘭市中島町1-21-7中島会館1F | 0143-43-9092 |
| | 苫小牧市 | 国際交流サロン | 情報提供/外国人支援など | 苫小牧市旭町4-5-6市役所7F | 0144-32-6157 |
| | 伊達市 | 大滝国際交流ゲストハウス | 国際交流の拠点及び情報の発信 | 伊達市大滝区本郷町91番地 | 0142-68-6834 |
| | 白老町 | ケネルハウス(萩の里自然公園センターハウス) | 姉妹都市交流の拠点施設(研修施設・展示コーナー) | 白老町字萩野(萩の里自然公園内) | 0144-84-2222 |
| 十勝 | 帯広市 | 森の交流館・十勝 | 国際親善交流及び国際協力を推進する地域の拠点 JICA研修員の福利厚生施設 | 帯広市西20条南6丁目1-2 | 0155-34-0122 |
| | 鹿追町 | 国際姉妹都市交流記念品展示室 | ストニブレイン町から贈られた記念品や交流の様子を撮影した写真等の展示 | 鹿追町東町1丁目27番地 | 0156-66-4032 |
| 釧路 | 釧路市 | 釧路市観光国際交流センター | 交流・会議・研修・インフォメーション等 | 釧路市幸町3-3 | 0154-31-1993 |
| | 標茶町 | 弥栄国際交流館 | 地域において日常的に世代を超えた交流を促進し、地域連帯意識の高揚を促すとともに、国際交流や地域間交流を通じ、地域の文化が持つ魅力や地域の良さを再認識し、ふるさと意識を醸成することにより、若者の定住促進を図る | 標茶町字上多和原野基線44番地19 | 015-485-2111 |
| 根室 | 根室市 | 根室市インフォメーションセンター | ロシア語による各種情報の提供や案内 | 根室市花咲港83 | 0153-25-3324 |

(5) 北海道の海外ネットワーク

2018年4月1日現在

 は、道職員





北海道グローバル戦略 資料編 平成30(2018)年4月 第1版

発行 北海道
編集 北海道総合政策部国際局国際課
// 経済部経済企画局国際経済室

住所：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-204-5114 (国際課) 011-204-5339 (国際経済室)